消防本部西消防署新築工事

消防本部西消防署新築工事【消防本部】

消防本部西消防署新築工事【訓練塔】

設計図

令和８年　２月

図面リスト（消防本部）

意匠図

図番	図面名称	A1	A3
一般図			
A-00	図面リスト	NON	NON
A-01	案内図・配置図・工事範囲図	1/300	1/600
A-02	現況図	1/300	1/600
A-03	仕上表1	NON	NON
A-04	仕上表2	NON	NON
A-05	建物求積図	1/300	1/600
A-06	解体1階平面図	1/150	1/300
A-07	改修1階平面図	1/150	1/300
A-08	解体1階天井伏図	1/150	1/300
A-09	改修1階天井伏図	1/150	1/300
A-10	解体・改修立面図	1/50	1/100
A-11	解体・改修断面図1（千代田庁舎）	1/50	1/100
A-12	解体・改修断面図2（防災センター）	1/50	1/100
A-13	解体平面詳細図1	1/30	1/60
A-14	解体平面詳細図2	1/30	1/60
A-15	解体平面詳細図3	1/30	1/60
A-16	解体平面詳細図4	1/30	1/60
A-17	改修平面詳細図1	1/30	1/60
A-18	改修平面詳細図2	1/30	1/60
A-19	改修平面詳細図3	1/30	1/60
A-20	改修平面詳細図4	1/30	1/60
展開			
Aa-01	解体展開図1	1/50	1/100
Aa-02	解体展開図2	1/50	1/100
Aa-03	解体展開図3	1/50	1/100
Aa-04	解体展開図4	1/50	1/100
Aa-05	解体展開図5	1/50	1/100
Aa-06	改修展開図1	1/50	1/100
Aa-07	改修展開図2	1/50	1/100
Aa-08	改修展開図3	1/50	1/100
Aa-09	改修展開図4	1/50	1/100
Aa-10	改修展開図5	1/50	1/100
Aa-11	改修展開図6	1/50	1/100
Aa-12	改修展開図7	1/50	1/100
Aa-13	改修展開図8	1/50	1/100
建具			
AT-01	解体建具キープラン	1/150	1/300
AT-02	解体建具表1	1/50	1/100
AT-03	解体建具表2	1/50	1/100
AT-04	改修建具キープラン	1/150	1/300
AT-05	改修建具表1	1/50	1/100

意匠図

図番	図面名称	A1	A3
サイン			
AS-01	解体サインキープラン平面図	1/150	1/300
AS-02	改修サインキープラン平面図	1/150	1/300
AS-03	サイン詳細図	図示	図示
詳細図			
AD-01	部分詳細図1（改修建具周り、トップライト）	1/30	1/60
AD-02	部分詳細図2（木製パーティション、姿見鏡）	1/10	1/20
AD-03	部分詳細図3（懸垂バー）	1/5	1/10
AD-04	部分詳細図4（防災センター　女子便所）	1/30	1/60
仮設図			
AK-01	仮設図(参考図)	1/150	1/300

電気図

図番	図面名称	A1	A3
E-01	凡例	NON	NON
E-02	受変電設備(単線結線図)	NON	NON
E-03	動力制御盤図	NON	NON
E-04	分電盤図	NON	NON
E-05	幹線動力設備　系統図	NON	NON
E-06	幹線動力設備　配置図	1/150	1/300
E-07	誘導灯・非常照明設備　1階平面図	1/100	1/200
E-08	電灯設備　1階平面図	1/100	1/200
E-09	コンセント設備　1階平面図	1/100	1/200
E-10	電話・LAN設備　系統図	1/100	1/200
E-11	電話・LAN設備　1階平面図	1/100	1/200
E-12	テレビ共聴設備　1階平面図	1/100	1/200
E-13	放送設備　1階平面図	1/100	1/200
E-14	音響設備　機器姿図(1)	NON	NON
E-15	音響設備　機器姿図(2)	NON	NON
E-16	設備時計設備　1階平面図	1/100	1/200
E-17	自動火災報知設備　凡例・注記・機器仕様	NON	NON
E-18	自動火災報知設備　系統図	NON	NON
E-19	自動火災報知設備　1階平面図	1/100	1/200
E-20	撤去工事　幹線動力設備　1階平面図	1/150	1/300
E-21	撤去工事　誘導灯・非常照明設備　1階平面図	1/100	1/200
E-22	撤去工事　電灯設備　1階平面図	1/100	1/200
E-23	撤去工事　コンセント設備　1階平面図	1/100	1/200
E-24	撤去工事　弱電設備　1階平面図	1/100	1/200
E-25	撤去工事　放送・呼出・電気時計設備 1階平面図	1/100	1/200
E-26	撤去工事　自動火災報知設備　1階平面図	1/100	1/200

機械図

図番	図面名称	A1	A3
M-01	機械設備工事 凡例	NON	NON
M-02	衛生設備　改修１階平面図・器具表	1/50	1/100
M-03	衛生設備　撤去１階平面図	1/50	1/100
M-04	空調設備　機器表	NON	NON
M-05	換気設備　機器表・制気口リスト	NON	NON
M-06	空調配管設備　改修１階平面図	1/100	1/200
M-07	空調配管設備　改修１階平面図	1/100	1/200
M-08	制御配線設備　配線要領	NON	NON
M-09	制御配線設備　改修１階平面図	1/100	1/200
M-10	空調換気設備　撤去機器表	1/100	1/200
M-11	空調配管設備　撤去１階平面図	1/100	1/200
M-12	換気ダクト設備　改修１階平面図	1/100	1/200

工事名称	消防本部西消防署新築工事【消防本部】		図面番号
図面名称	図面リスト		A-00
作図日	2026年 2月	縮尺 A1) NON ,A3) NON	

■工事名

(仮称)かすみがうら市西消防庁舎建築工事

■建築主

住所	〒 315-8512 茨城県かすみがうら市上土田461番地
氏名	かすみがうら市長　　宮嶋 謙 様

■敷地概要

地名地番	計画地:かすみがうら市上土田字椿堂461番、字松本450番、452番1、452番2、字弥二郎畑458番、同番2
住居表示	-
敷地面積	10,440.77㎡ (ｾｯﾄﾊﾞｯｸ前)10,589.12㎡
前面道路	【西側】市道　8.25m
	【北側】市道　12.50m
	【東側】市道　8.40m
用途地域	市街化調整区域
	指定建蔽率60%(角地緩和10%)
	指定容積率200%
防火地域	無指定
その他の区域、規制	
	埋設文化財の包蔵地内エリア
道路斜線	勾配 1.5
隣地斜線	立上り 20m　勾配 2.5
北側斜線	該当なし

■建物概要

主要用途	消防署、市役所、倉庫
構造規模	鉄骨造
	地上2階　地下0階　最高の高さ　8.900 m

	申請部分	申請以外の部分	合計
建築面積	1,157.68 ㎡	3,032.68 ㎡	4,190.36 ㎡
建蔽率			40.14 %

	申請部分	申請以外の部分	合計
延べ面積	1,500.36 ㎡	5,223.15 ㎡	5,842.54 ㎡
容積率		545.36 ㎡	55.96 %

■工事概要及び工事項目

新築工事にあたり以下の工事を行う

1) 建築工事	1式
2) 電気設備工事	1式
3) 機械設備工事	1式
4) 外構工事	1式

■工事範囲凡例

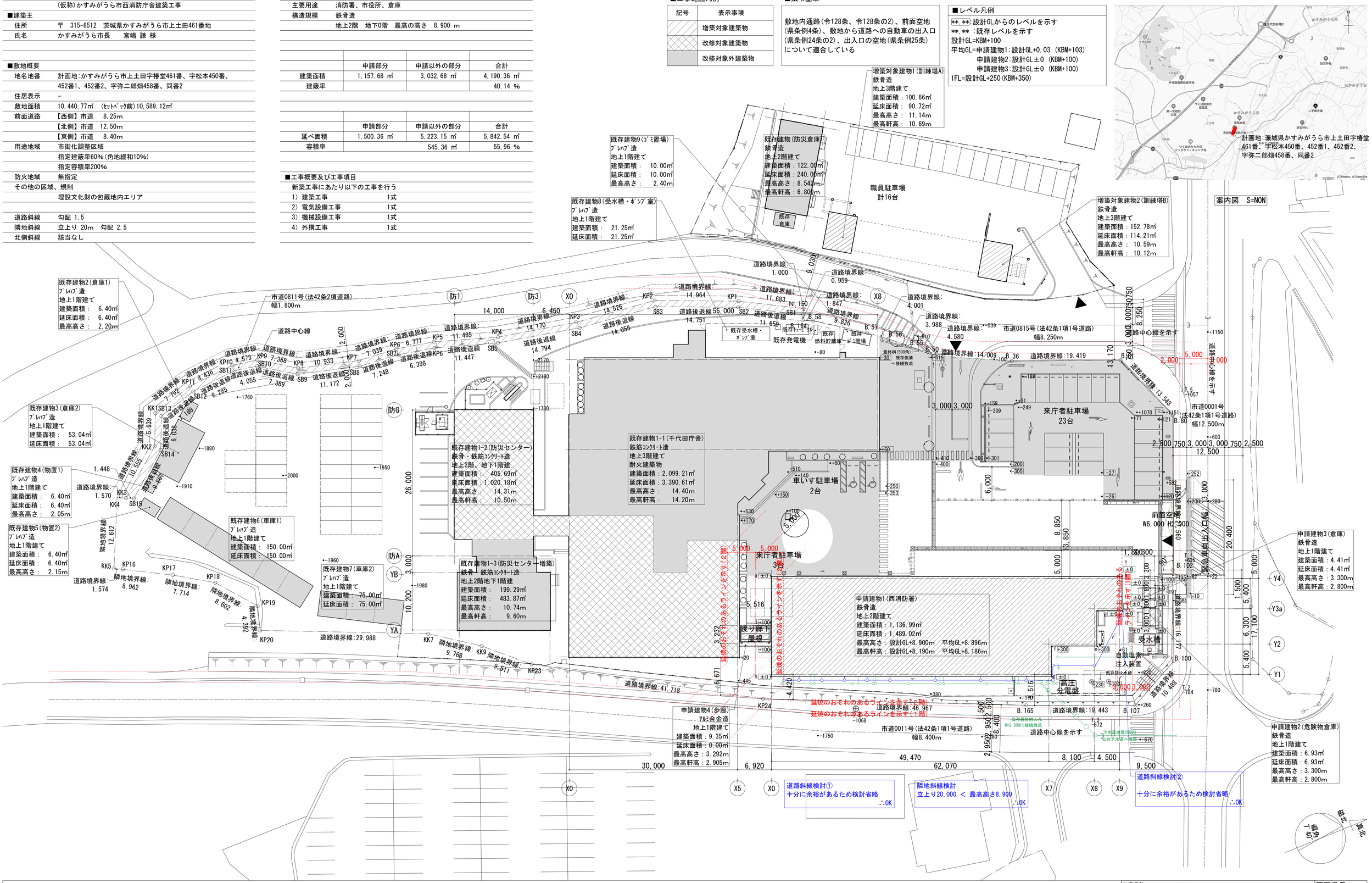
記号	表示事項
	増築対象建築物
	改修対象建築物
	改修対象外建築物

■法令基準

敷地内通路(令128条、令128条の2)、前面空地(県条例4条)、敷地から道路への自動車の出入口(県条例24条の2)、出入口の空地(県条例25条)について適合している

■レベル凡例

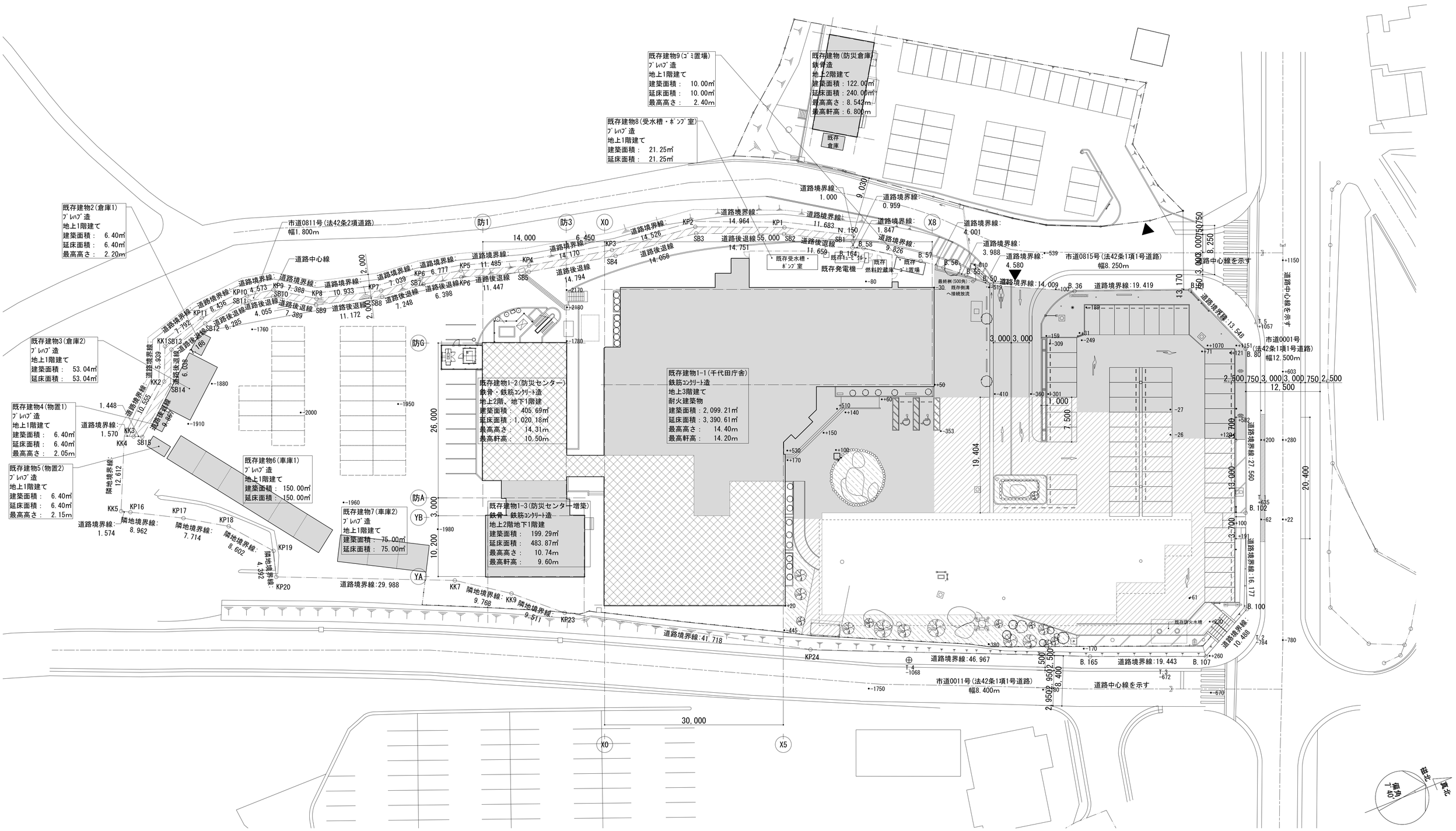
.:設計GLからのレベルを示す
. :既存レベルを示す
設計GL=KBM+100
平均GL=申請建物1:設計GL+0.03 (KBM+103)
申請建物2:設計GL±0 (KBM+100)
申請建物3:設計GL±0 (KBM+100)
1FL=設計GL+250(KBM+350)



工事名称	消防本部西消防署新築工事【消防本部】	図面番号	
図面名称	案内図・配置図・工事範囲図		A-01
作図日	2026年 2月	縮尺	A1) 1/300 ,A3) 1/600

■工事範囲凡例

記号	表示事項
	改修対象建築物
	改修対象外建築物



工事名称	消防本部西消防署新築工事【消防本部】	図面番号
図面名称	現況図	A-02
作図日	2026年 2月	縮尺 A1) 1/300 ,A3) 1/600

内 部 仕 上 表 （千代田庁舎）

	室名		床 下地	床 仕上	床 接合方法	床 高さ	巾木 仕上	巾木 高さ	壁 下地	壁 仕上	壁 接合方法	壁 柱型	天井 下地	天井 仕上	天井 接合方法	天井 梁型	天井 天井高	廻り縁	ブラインドBOX	備考
1階	待合ホール	既存	M	磁器ﾀｲﾙ 100角　既存維持 ﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ 300角　既存維持 一部、ﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ 300角　撤去	接着	±0	ｿﾌﾄ巾木・ ﾓﾙﾀﾙ巾木 既存維持	H=100	C LGS	可とう形改修塗材E　既存維持 腰壁：ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ張　既存維持、t=12.5+12.5 GB-R　既存維持 一部腰壁：ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ張　撤去、t=12.5+12.5 GB-R　既存維持	-	吹付ﾀｲﾙ 既存維持	LGS	t=9.0 直貼DR　撤去 (LGS天井下地共)		-	3,000	塩ﾋﾞ 撤去	木製 OP 既存維持	天井点検口　450x450　撤去
	消防啓発コーナー	改修	M	-	接着	±0	長尺ﾋﾞﾆﾙ巾木 一部新設	H=100	C LGS LGS	既存RC壁：既存維持 既存腰壁、外壁側：既存維持 新設壁：EP-G　塗装、t=12.5+9.5 PB(J)　新設	接着	EP-G 塗装	LGS	t=9.0 直貼DR(目)　新設	ﾋﾞｽ止め	-	3,000	塩ﾋﾞ(目) 新設	-	天井点検口　450x450　新設
	事務室	既存	M	床①：ﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄ貼　撤去 H=40 OAﾌﾛｱ　既存維持 床②：ﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄ貼　撤去 H=40 OAﾌﾛｱ　撤去 床③：ﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ 300角　既存維持 ｱﾙﾐ上り框 10x40　一部撤去	接着	+40	ｿﾌﾄ巾木 撤去	H=100	C LGS LGS LGS LGS	可とう形改修塗材E　既存維持 内壁①：ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ張(又は可とう形改修塗材E)　既存維持、 t=12.5 GB-R　既存維持 内壁②：ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ張　撤去、t=12.5 GB-R　既存維持 内壁③：ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ張(又は可とう形改修塗材E)　撤去、 t=12.5　撤去(下地共) 腰壁①：ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ張　撤去、t=12.5+12.5 GB-R　既存維持	-	吹付ﾀｲﾙ 既存維持	LGS	t=9.0 直貼DR　撤去(LGS天井下地共) 下がり天井：EP塗装、t=12.5 GB-R　一部撤去 防煙垂れ壁 H=800 撤去 一部、GW10K・100　撤去		-	3,000～ (2,960)	塩ﾋﾞ 撤去	木製 OP 既存維持	天井点検口　450x450　撤去
	事務室	改修	M	t=7.0 ﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄ張り 500角　新設、 H=40 既存OAﾌﾛｱ 一部、ﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ 300角　既存維持 ｱﾙﾐ上り框 10x40　一部新設	接着	+40	長尺ﾋﾞﾆﾙ巾木 新設	H=100	LGS C	EP-G　塗装、t=12.5+9.5 GB-R(J) 新設 既存RC壁：下地調整の上、EP-G　塗装	接着	EP-G 塗装	LGS	t=9.0 直貼DR(目)　新設 下がり天井：EP　塗装、t=12.5+9.5 GB-R　新設 防煙垂れ壁　H=800　新設	ﾋﾞｽ止め	-	2,960 2,550	塩ﾋﾞ(目) 新設	下地調整の上、 SOP　塗装	天井点検口　450x450　新設
	本部準備室		M	t=7.0 ﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄ張り 500角　新設、 H=40 既存OAﾌﾛｱ	接着	±0	長尺ﾋﾞﾆﾙ巾木 新設	H=100	LGS C	ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ張　新設、t=12.5+9.5 GB-R(J) 新設 既存LGS壁：下地調整の上、ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ張　新設	接着	壁と同じ	LGS	t=9.5 GB-D(目)　新設、高性能GW10K・100　新設 下がり天井：EP　塗装、t=12.5+9.5 GB-R　新設	ﾋﾞｽ止め	-	3,000 2,550	塩ﾋﾞ(突) 新設	下地調整の上、 SOP　塗装	-
	更衣室兼物入		M	t=7.0 ﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄ張り 500角　新設、 H=40 既存OAﾌﾛｱ	接着	±0	長尺ﾋﾞﾆﾙ巾木 新設	H=100	LGS C	EP-G　塗装、t=12.5+9.5 GB-R(J) 新設	接着	ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ張 新設	LGS	t=9.5 GB-D(目)　新設	ﾋﾞｽ止め	-	3,000	塩ﾋﾞ(突) 新設	-	-
	消防長室		M	t=7.0 ﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄ張り 500角　新設、 H=40 既存OAﾌﾛｱ	接着	±0	長尺ﾋﾞﾆﾙ巾木 新設	H=100	LGS C	EP-G　塗装、t=12.5+9.5 GB-R(J) 新設 既存LGS壁(相談室兼消防団長室側)： EP-G　塗装、t=12.5 GB-R　新設(増張り)	接着	ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ張 新設	LGS	t=9.0 直貼DR(目)　新設 一部、高性能GW10K・100　新設	ﾋﾞｽ止め	-	2,960	塩ﾋﾞ(目) 新設	下地調整の上、 SOP　塗装	天井点検口　450x450　新設
	打合せコーナー		M	下地調整の上、t=2.0 ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ　新設	接着	±0	長尺ﾋﾞﾆﾙ巾木 新設	H=100	LGS	EP-G　塗装、t=12.5+9.5 GB-R(J)　新設	接着	EP-G 塗装	LGS	t=9.0 直貼DR(目)　新設 下がり天井：EP　塗装、t=12.5+9.5 GB-R　新設	ﾋﾞｽ止め	-	3,000	塩ﾋﾞ(目) 新設	-	天井点検口　450x450　新設
	トレーニングルーム		M	t=13 複合ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞ(直張り)　新設、 t=10 ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ　新設 ｱﾙﾐ傾斜見切　新設 ｱﾙﾐ床見切　新設	接着	±0	長尺ﾋﾞﾆﾙ巾木 新設	H=100	LGS	(遮音壁・不燃) EP-G　塗装、 t=12.5+9.5 GB-R(J)　新設、 GW24K・50　新設	接着	-	LGS	t=9.0 DR(突)(不燃)　新設、 t=9.5 GB-R捨張(不燃)　新設 GW24K・50(不燃)　新設 一部、天井下地補強(懸垂ﾊﾞｰ部分)	ﾋﾞｽ止め	-	3,000	塩ﾋﾞ(目) 新設	-	懸垂ﾊﾞｰ(天井付)(別途工事) SUS304 φ38.0x2.0 L=1,000　新設(2ヶ所) 反復横跳ぴﾗｲﾝ　新設(別途工事) 天井点検口　450x450　新設 t=5 大型ｶﾞﾗｽﾐﾗｰ W1,200xH2,100　新設(2枚)
	職員用研修室		M	下地調整の上、t=2.0 ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ　新設	接着	±0	長尺ﾋﾞﾆﾙ巾木 新設	H=100	LGS	(遮音壁)EP-G　塗装、t=12.5+9.5 GB-R(J) 新設、GW24K・50　新設 既存外壁側、腰壁：下地調整の上、ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ張　新設 新設腰壁：ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ張、t=12.5+9.5 GB-R(J) 新設	接着	EP-G 塗装	LGS	t=9.0 直貼DR(目)　新設 下がり天井：EP　塗装、t=12.5+9.5 GB-R　新設	ﾋﾞｽ止め	-	3,000 2,800	塩ﾋﾞ(目) 新設	下地調整の上、 SOP　塗装	天井点検口　450x450　新設
	物入		M	下地調整の上、t=2.0 ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ　新設	接着	±0	長尺ﾋﾞﾆﾙ巾木 新設	H=100	LGS	EP-G　塗装、t=12.5+9.5 GB-R(J) 新設	接着	EP-G 塗装	LGS	t=9.5 GB-D(目)　新設	ﾋﾞｽ止め	-	3,000	塩ﾋﾞ(突) 新設	-	
	通路	既存	M	磁器ﾀｲﾙ 100角　一部撤去 ﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ 300角　既存維持	接着	±0	ｿﾌﾄ巾木 撤去 ﾓﾙﾀﾙ巾木 既存維持	H=100 H=100	C LGS	可とう形改修塗材E　既存維持 ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ張　撤去、t=12.5 GB-R　既存維持	接着	吹付ﾀｲﾙ 既存維持	LGS	t=9.0 直貼DR　撤去(LGS天井下地共) 下がり天井：EP塗装、t=12.5 GB-R　撤去 防煙垂れ壁 H=800 撤去		-	3,000	塩ﾋﾞ 撤去	木製 OP 既存維持	天井点検口　450x450　撤去
		改修	M	下地調整の上、t=2.0 ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ張(耐摩耗)　新設	接着	±0	長尺ﾋﾞﾆﾙ巾木 新設	H=100	C LGS LGS	既存RC壁：下地調整の上、EP-G　塗装 新設LGS壁：EP-G 塗装、t=12.5+9.5 GB-R(J) 新設、GW24K・50 新設 既存LGS壁(相談室兼消防団長室側)： EP-G　塗装、t=12.5 GB-R　新設(増張り)	接着	EP-G 塗装	LGS	t=9.0 直貼DR(目)　新設 下がり天井：EP　塗装、t=12.5+9.5 GB-R　新設	ﾋﾞｽ止め	-	3,000 2,550	塩ﾋﾞ(目) 新設	下地調整の上、 SOP　塗装	天井点検口　450x450　新設
	相談室2	既存	M	ﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ 300角　撤去	接着	±0	ｿﾌﾄ巾木 撤去	H=100	LGS	ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ張　撤去 t=12.5 GB-R　既存維持	接着	壁と同じ	LGS	t=9.0 直貼DR　撤去(LGS天井下地共) GW10K・100　撤去		-	3,000	塩ﾋﾞ 撤去	木製 OP 既存維持	天井点検口　450x450　撤去
	相談室兼消防団長室	改修	M	下地調整の上、t=2.0 ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ　新設	接着	±0	長尺ﾋﾞﾆﾙ巾木 新設	H=100	LGS	下地調整の上、ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ張　新設	接着	壁と同じ	LGS	t=9.5 GB-D(目)　新設、高性能GW10K・100　新設 下がり天井：EP　塗装、t=12.5+9.5 GB-R　新設	ﾋﾞｽ止め	-	3,000 2,550	塩ﾋﾞ(突) 新設	下地調整の上、 SOP　塗装	天井点検口　450x450　新設
	相談室3	既存	M	ﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ 300角　撤去	接着	±0	ｿﾌﾄ巾木 撤去	H=100	LGS	ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ張　撤去、t=12.5 GB-R　既存維持 可とう形改修塗材E　一部撤去、t=12.5 GB-R　一部撤去	接着	壁と同じ	LGS	t=9.0 直貼DR　撤去(LGS天井下地共) GW10K・100　撤去		-	3,000	塩ﾋﾞ 撤去	木製 OP 既存維持	天井点検口　450x450　撤去
	休憩室・倉庫	改修	M	下地調整の上、t=2.0 ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ　新設	接着	±0	長尺ﾋﾞﾆﾙ巾木 新設	H=100	LGS LGS	下地調整の上、ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ張　新設	接着	壁と同じ	LGS	t=9.5 GB-D(目)　新設、高性能GW10K・100　新設 下がり天井：EP　塗装、t=12.5+9.5 GB-R　新設	ﾋﾞｽ止め	-	3,000 2,550	塩ﾋﾞ(突) 新設	下地調整の上、 SOP　塗装	天井点検口　450x450　新設
	書庫(D)	既存	M	ﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ 300角　既存維持	接着	±0	ｿﾌﾄ巾木 既存維持	H=100	C	ﾓﾙﾀﾙｺﾃ　VP（耐震スリット部　EP）　既存維持	-	ﾓﾙﾀﾙｺﾃ VP 既存維持	LGS	木毛板（天井表し）　既存維持		-	2,150		-	
	予防課用書庫	改修	M	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-	-		-	
	書庫(E)	既存	M	ﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ 300角　既存維持	接着	±0	ｿﾌﾄ巾木 既存維持	H=100	C	ﾓﾙﾀﾙｺﾃ　VP（耐震スリット部　EP）　既存維持	-	ﾓﾙﾀﾙｺﾃ VP 既存維持	LGS	木毛板（天井表し）　既存維持		-	2,150		-	
	書庫(本部共有)	改修	M	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-	-		-	

(下地)
■ C：コンクリート
□ CB：コンクリートブロック
■ M：モルタル
□ P：乾式置床パネル
□ S：鉄骨
■ LGS：軽量鉄骨
□ W：木
□ SL：セルフレベリング
□ K：鋼製床下地

(工法)
■ (目)：目透し工法
■ (突)：突付け工法
□ (V突)：突付け工法（小口V型面取り）
■ (J)：ジョイント工法
※建設大臣官房長官営繕部監修
「公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)」
(6.13.3) による。

(塗装)
□ EP：合成樹脂エマルションペイント
■ EP-G：つやあり合成樹脂エマルションペイント
□ CL：クリアラッカー（つや消し）
■ SOP：合成樹脂ペイント
■ UC：ウレタン樹脂ワニス塗り
□ DP：耐候性塗料塗り
■ 可とう形改修塗材E：
薄付け仕上塗材合成樹脂エマルション系

(仕上)
■ GB-R：石膏ボード
■ GB-D：化粧石膏ボード
□ GB-R-H：普通硬質石膏ボード
□ GB-F：強化石膏ボード
■ DR：ロックウール化粧吸音板
□ FB：フレキシブルボード
■ GW：グラスウール
□ FK：けい酸カルシウム板

＜認定番号＞
(不燃)
□ けい酸カルシウム板　：NM-3522
□ 岩綿吸音板　：NM-8599
□ t=9.5 化粧石膏ボード：NM-1864
■ t=9.5 石膏ボード　：NM-0441
■ t=12.5 石膏ボード　：NM-8619
■ ビニルクロス：NM-9898
■ EP-G塗装：NM-8585
■ UC塗装：NM-0700
■ OSB合板：NM-4564
■ グラスウール：NM-8603

(準不燃)
□ t=9.5 石膏ボード：QM-9828
□ t=9.5 化粧石膏ボード：QM-9824
□ t=9.5 防水石膏ボード：QM-9826
□ t=9.5 化粧石膏吸音ﾎﾞｰﾄﾞ：QM-9822
（吸音天井ボード）
□ ビニルクロス：QM-0803

(難燃)
□ t=5.5 難燃合板　：RM-9340

＜区画＞
(1時間耐火壁)
□ 強化石膏ボード　t=12.5+12.5(両面)　FP060NP-0174
□ 強化石膏ボード　t=21+21(片面)　FP060NP-0007
□ 押出成形セメント板：FP060NP-9240
(耐火構造床)
□ t=150 鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄｽﾗﾌﾞ：平成12年建設省告示1399号
(遮音壁)
■ LGS-65下地 t=9.5+12.5 石膏ボード
(塗装)
□ 耐火塗装：FP060CN-9400

＜シックハウスに関する事項＞
(塗料)
■ EP-G：F☆☆☆☆　（低T-VOC）
□ CL：F☆☆☆☆　（低T-VOC）
□ OSCL：F☆☆☆☆（低T-VOC）
■ SOP：F☆☆☆☆　（低T-VOC）

(規格外)
□ 珪酸カルシウム板：規制対象外（低T-VOC）
■ ロックウール吸音板：規制対象外
■ 石膏ボード：規制対象外

(材料)
□ シナ合板：F☆☆☆☆
□ ラワン合板（捨張を含む）：F☆☆☆☆
□ 構造用合板（捨張を含む）：F☆☆☆☆
■ ビニルクロス：F☆☆☆☆（低T-VOC）（接着材共）

＜特記事項＞
※1　法28上の2による建築材料は全てF☆☆☆☆とし、
天井裏など（天井裏、床下、壁内、収納スペース等）の建築材料も全て
F☆☆☆☆とする。
※2　天井仕上材は再取付けの内、20%を新設とする。
※3　カーテン・カーテンレール・ブラインドは別途工事とする。

工事名称	消防本部西消防署新築工事【消防本部】	図面番号
図面名称	仕上表1	A-03
作図日	2026年 2月　縮尺 A1) 1/100 ,A3) 1/200	

内　部　仕　上　表　（防災センター）

	室名		床 下地	床 仕上	床 接合方法	床 高さ	巾木 仕上	巾木 高さ	壁 下地	壁 仕上	壁 接合方法	壁 柱型	天井 下地	天井 仕上	天井 接合方法	天井 梁型	天井 天井高	廻り縁	ブラインドBOX	備考
地下1階	資機材倉庫	既存	C	t=2.0 長尺塩ﾋﾞｼｰﾄ張 t=30 ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾞﾃ下地		±0	ｿﾌﾄ巾木 撤去	H=75	C	EP塗装、t=12.5 GB-R(GL工法)、 t=30 発砲ｳﾚﾀﾝ吹付、t=32 ｽﾏｰﾄﾌｫｰﾑ打込み		-	LGS	t=9.0 DR　一部撤去、t=9.5 GB-R　一部撤去 (LGS天井下地共)		-	2,650	塩ﾋﾞ(突) 既存維持	-	
		改修											LGS	※女子便所改修の干渉部分のみ t=9.0 DR(突)　一部新設 t=9.5 GB-R捨張　一部新設	ﾋﾞｽ止め	-	2,650	-		
1階	研修室-1,-2,ホール	既存	M	ﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄ 500角　一部撤去 H=100 ｽﾁｰﾙ製OAﾌﾛｱ 耐荷重300kg/㎡　一部撤去		±0	ｿﾌﾄ巾木 撤去	H=75	LGS	準不燃ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ張(GL工法)　既存維持 t=12.5 GB-R　既存維持、t=30 発砲ｳﾚﾀﾝ吹付　既存維持		壁と同じ	LGS	t=9.0 DR　撤去、t=9.5 GB-R　撤去 (LGS天井下地　既存維持)		-	3,000	塩ﾋﾞ(目) 撤去	木製 SOP 既存維持	天井点検口　450x450　撤去
		改修	M	t=6.5 ﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄ 500角　一部新設 H=100 ｽﾁｰﾙ製OAﾌﾛｱ 耐荷重300kg/㎡　一部新設		±0	ｿﾌﾄ巾木 新設	H=75	LGS	既存ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ張　既存維持(下地共)	接着	壁と同じ	LGS	t=9.0 DR(突)　新設 t=9.5 GB-R捨張　新設	ﾋﾞｽ止め	-	3,000	塩ﾋﾞ(目) 新設	下地調整の上、 SOP　塗装	天井点検口　450x450　新設
	連絡通路	既存	M	t=2.5 長尺塩ﾋﾞｼｰﾄ W=190 ｱﾙﾐ製EXP.J ｺﾞﾑ入り			ｿﾌﾄ巾木	H=75	-	準不燃ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ張、t=12.5 GB-R W=190 ｱﾙﾐ製EXP.J ｺﾞﾑ入り		-	LGS	t=9.0 DR　一部撤去 t=9.5 GB-R　一部撤去		-	2,400	塩ﾋﾞ(目)		
		改修											LGS	※巻き取り式防煙垂れ壁部分のみ t=9.0 DR　一部新設 t=9.5 GB-R　一部撤去						
	女子便所	既存	C	磁器質ﾀｲﾙ 50角貼　一部撤去 t=30～55 ﾓﾙﾀﾙ木ｺﾞﾃ下地　一部撤去 t=20 養生ﾓﾙﾀﾙ　一部撤去 t=4.0 ｳﾚﾀﾝ塗膜防水(ｸﾛｽ入り)　一部撤去 t=15 ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾞﾃ　一部撤去 ｺﾝｸﾘｰﾄｽﾗﾌﾞ　一部撤去		±0	ﾀｲﾙ 50角貼 既存維持	H=200	M/LGS	t=5.0 NTｸﾞﾗｻﾞﾙ(同等品) ﾊﾟﾀｰﾝ貼　既存維持 t=9.0 耐水合板(T-1)　下地　既存維持 (接着ｼｰﾘﾝｸﾞ工法・防ｶﾋﾞ材入りｼｰﾘﾝｸﾞ)　既存維持 巾木見切　既存維持	接着	-	LGS	t=9.0 DR　既存維持 t=9.5 GB-R　既存維持		-	2,400	塩ﾋﾞ(目) 既存維持		和便器　撤去 一部、トイレブース取外し 天井点検口　450x450　既存維持 ※その他衛生機器は既存維持 ※詳細は平面詳細を参照
		改修	M	※和便器廻りのみ新設 磁器質ﾓｻﾞｲｸﾀｲﾙ 50角貼 新設 (INAX ﾌﾞﾚｲﾝ50同等品)、 ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾞﾃ仕上　新設、 t=4.0 ｳﾚﾀﾝ塗膜防水(ｸﾛｽ入り)　新設、 t=15 ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾞﾃ　新設、 ｺﾝｸﾘｰﾄｽﾗﾌﾞ　新設		±0	-	-	-	-	-	-	-	-		-	-	-		大便器　新設 一部、トイレブース再取り付け ※その他衛生機器は既存維持 ※詳細は平面詳細を参照

凡例

記号	内容
	アスベスト含有材料を示す
	工事範囲外を示す

(下地)
- ■ C：コンクリート
- □ CB：コンクリートブロック
- ■ M：モルタル
- □ P：乾式置床パネル
- □ S：鉄骨
- ■ LGS：軽量鉄骨
- □ W：木
- □ SL：セルフレベリング
- □ K：鋼製床下地

(工法)
- ■ （目）：目透し工法
- ■ （突）：突付け工法
- □ （V突）：突付け工法（小口V型面取り）
- ■ （J）：ジョイント工法

※建設大臣官房長官営繕部監修「公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)」[6.13.3]による。

(塗装)
- □ EP：合成樹脂エマルションペイント
- ■ EP-G：つやあり合成樹脂エマルションペイント
- □ CL：クリアラッカー（つや消し）
- ■ SOP：合成樹脂ペイント
- ■ UC：ウレタン樹脂ワニス塗り
- □ DP：耐候性塗料塗り
- ■ 可とう形改修塗材E：薄付け仕上塗材合成樹脂エマルション系

(仕上)
- ■ GB-R：石膏ボード
- ■ GB-D：化粧石膏ボード
- □ GB-R-H：普通硬質石膏ボード
- □ GB-F：強化石膏ボード
- ■ DR：ロックウール化粧吸音板
- □ FB：フレキシブルボード
- ■ GW：グラスウール
- □ FK：けい酸カルシウム板

＜認定番号＞

(不燃)
- □ けい酸カルシウム板　：NM-3522
- □ 岩綿吸音板　：NM-8599
- □ t=9.5 化粧石膏ボード：NM-1864
- ■ t=9.5 石膏ボード　：NM-0441
- ■ t=12.5 石膏ボード　：NM-8619
- ■ ビニルクロス：NM-9898
- ■ EP-G塗装：NM-8585
- ■ UC塗装：NM-0700
- ■ OSB合板：NM-4564
- ■ グラスウール：NM-8603

(準不燃)
- □ t=9.5 石膏ボード：QM-9828
- □ t=9.5 化粧石膏ボード：QM-9824
- □ t=9.5 防水石膏ボード：QM-9826
- □ t=9.5 化粧石膏吸音ﾎﾞｰﾄﾞ：QM-9822 (吸音天井ボード)
- □ ビニルクロス：QM-0803

(難燃)
- □ t=5.5 難燃合板　：RM-9340

＜区画＞

(1時間耐火壁)
- □ 強化石膏ボード　t=12.5+12.5(両面)　FP060NP-0174
- □ 強化石膏ボード　t=21+21(片面)　FP060NP-0007
- □ 押出成形ｾﾒﾝﾄ板:FP060NP-9240

(耐火構造床)
- □ t=150 鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄｽﾗﾌﾞ：平成12年建設省告示1399号

(遮音壁)
- ■ LGS-65下地 t=9.5+12.5 石膏ボード

(塗装)
- □ 耐火塗装:FP060CN-9400

＜シックハウスに関する事項＞

(塗料)
- ■ EP-G：F☆☆☆☆　（低T-VOC）
- □ CL：F☆☆☆☆　（低T-VOC）
- □ OSCL：F☆☆☆☆（低T-VOC）
- ■ SOP：F☆☆☆☆　（低T-VOC）

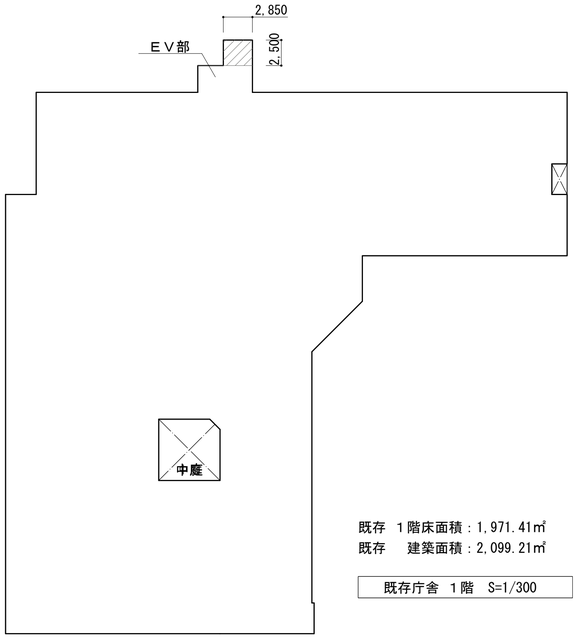
(材料)
- □ シナ合板：F☆☆☆☆
- □ ラワン合板（捨張を含む）：F☆☆☆☆
- □ 構造用合板（捨張を含む）：F☆☆☆☆
- ■ ビニルクロス：F☆☆☆☆（低T-VOC）（接着材共）

(規格外)
- □ 珪酸カルシウム板：規制対象外（低T-VOC）
- ■ ロックウール吸音板：規制対象外
- ■ 石膏ボード：規制対象外

＜特記事項＞

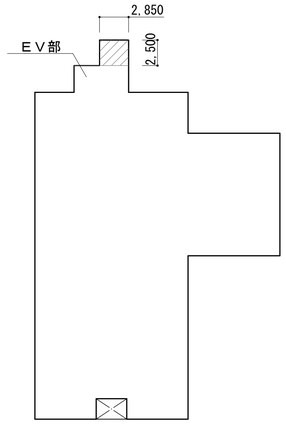
※1　法28上の2による建築材料は全てF☆☆☆☆とし、天井裏など（天井裏、床下、壁内、収納スペース等）の建築材料も全てF☆☆☆☆とする。
※2　天井仕上材は再取付けの内、20%を新設とする。
※3　カーテン・カーテンレール・ブラインドは別途工事とする。

工事名称	消防本部西消防署新築工事【消防本部】	図面番号
図面名称	仕上表2	A-04
作図日	2026年 2月　縮尺 A1) 1/100　,A3) 1/200	



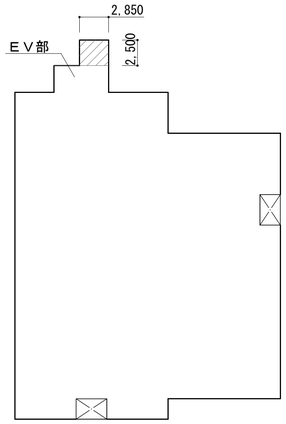
既存　１階床面積：1,971.41㎡
既存　　建築面積：2,099.21㎡

既存庁舎　１階　S=1/300



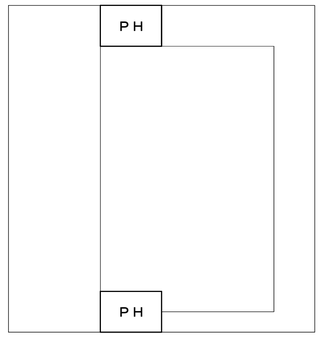
既存　２階床面積：596.04㎡

既存庁舎　２階　S=1/300



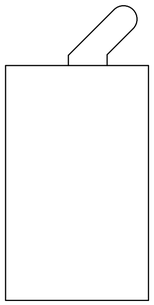
既存　３階床面積：768.04㎡

既存庁舎　３階　S=1/300



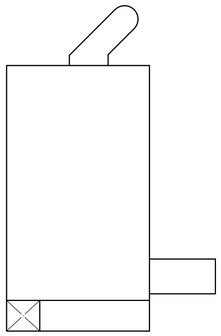
既存　ＰＨ床面積：48.00㎡

既存庁舎　ＰＨ階　S=1/300



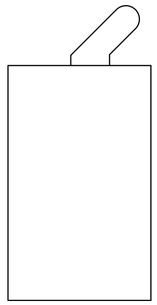
既存　地下１階床面積：322.0㎡

既存防災センター　地下１階　S=1/300



既存　　建築面積：405.69㎡
既存　１階床面積：376.18㎡

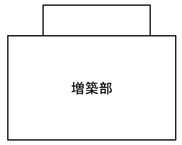
既存防災センター　１階　S=1/300



既存　２階床面積：322.0㎡

既存防災センター　２階　S=1/300

増築部　地下１階　S=1/300



増築部　１階　S=1/300

増築部　２階　S=1/300

	既存建物　　庁舎		防災センター		防災センター増築部		総合計	
建築面積		2,099.21㎡		405.69㎡		199.29㎡		2,704.19㎡
床面積	地下１階	――	地下１階	322.00㎡	地下１階	142.29㎡	地下１階	464.29㎡
	１階	1,971.41㎡	１階	376.18㎡	１階	199.29㎡	１階	2,546.88㎡
	２階	596.04㎡	２階	322.00㎡	２階	142.29㎡	２階	1,060.33㎡
	３階	768.04㎡	３階		３階		３階	768.04㎡
	ＰＨ	48.00㎡	ＰＨ	――	ＰＨ	――	ＰＨ	48.00㎡
	ＥＶ	7.12㎡					ＥＶ	7.12㎡
合計	合　計	3,404.65㎡	合　計	1,020.18㎡	合　計	483.87㎡	総合計	4,894.66㎡

既存建物2(倉庫1)：6.40㎡

既存建物3(倉庫2)：53.04㎡

既存建物4(物置1)：6.40㎡

既存建物5(物置2)：6.40㎡

既存建物6(車庫1)：150.00㎡

既存建物7(車庫2)：75.00㎡

既存建物8(受水槽・ﾎﾟﾝﾌﾟ室)：21.25㎡

既存建物9(ゴミ置場)：10.00㎡

	建築面積 合　計(㎡)	延べ面積 合　計(㎡)
既存建物1	2,704.19	4,894.66
既存建物2	6.40	6.40
既存建物3	53.04	53.04
既存建物4	6.40	6.40
既存建物5	6.40	6.40
既存建物6	150.00	150.00
既存建物7	75.00	75.00
既存建物8	21.25	21.25
既存建物9	10.00	10.00
合　計	3,032.68	5,223.15

計算	検算
染野	－

工事名称	消防本部西消防署新築工事【消防本部】	図面番号
図面名称	建物求積図	A-05
作図日	2026年 2月　縮尺 A1) 1/300 ,A3) 1/600	

床凡例

記号	内容
	磁器ﾀｲﾙ 100角 撤去
	ﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄ貼 撤去 OAﾌﾛｱ 既存維持
	ﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄ貼 撤去 OAﾌﾛｱ 撤去
	ﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ 300角 撤去
	工事対象範囲外を示す

凡例

記号	表示事項
FL	計画レベル
△	出入口

壁凡例

記号	内容
	RC壁
	LGS下地壁

[特記事項]

※天井の改修内容は天井伏図を参照。

※壁仕上は特記なき限り、既存維持とする。

※建具は特記なき限り、既存維持とする。詳細は建具表を参照。

※防災センター女子便所の改修内容は平面詳細図による。

※外壁及びEXP. Jは特記なき限り、工事対象範囲外とする。

工事名称	消防本部西消防署新築工事【消防本部】		図面番号
図面名称	解体1階平面図		A-06
作図日	2026年 2月	縮尺 A1) 1/150 ,A3) 1/300	

床凡例

記号	内容
	下地調整の上、t=2.0 ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ 新設
	t=7.0 ﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄ張り 500角 新設 H=40 既存OAﾌﾛｱ
	下地調整の上、t=2.0 ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ (耐摩耗) 新設
	t=13 複合ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞ (直張り) 新設 t=10 ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ 新設
	工事対象範囲外を示す

凡例

記号	表示事項
FL	計画レベル
△	出入口

壁凡例

記号	内容
	RC壁
	LGS下地壁
	GW24K・50 新設 LGS下地壁

注釈凡例

記号	内容
A	建具 新設
B	LGS下地壁 新設

[特記事項]

※床仕上は特記なき限り、「下地調整の上、t=2.0 ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ新設」とする。

※新設壁以外の改修内容は平面詳細図及び壁リストを参照。

※建具は特記なき限り、既存維持とする。詳細は建具表を参照。

※天井の改修内容は天井伏図を参照。

※外壁及びEXP.Jは特記なき限り、工事対象範囲外とする。

※家具は別途工事とする。

工事名称	消防本部西消防署新築工事【消防本部】		図面番号
図面名称	改修1階平面図		A-07
作図日	2026年 2月	縮尺 A1) 1/150 ,A3) 1/300	

凡例

記号	仕上
①	t=9.0直貼DR 撤去(LGS天井下地共)
②	木毛板（天井表し）既存維持
③	t=9.0 DR 撤去 t=9.5 GB-R 撤去(LGS天井下地既存維持)
④-A	下がり天井：t=12.5 GB-R EP 既存維持
④-B	下がり天井：t=12.5 GB-R EP 撤去
⑤-A	ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞﾎﾞｯｸｽA 木製 D150xH120 OP 既存維持
⑤-B	ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞﾎﾞｯｸｽA 木製 D150xH120 OP 撤去
⑥	ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞﾎﾞｯｸｽB 木製 D150xH210 OP 既存維持
⑦	ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞﾎﾞｯｸｽC 木製 D250xH150 OP 既存維持
⑧	防煙垂れ壁 H=800 撤去
⑨	ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞ 撤去
⑩	ｶｰﾃﾝ 撤去
	GW10K・100 撤去範囲を示す
	ﾄｯﾌﾟﾗｲﾄ 既存維持
	天井点検口 450x450 撤去
	空調設備(機械設備工事)
	空調設備(機械設備工事)
	工事対象範囲外を示す

工事名称	消防本部西消防署新築工事【消防本部】		図面番号
図面名称	解体1階天井伏図		A-08
作図日	2026年 2月	縮尺 A1) 1/150 ,A3) 1/300	

凡例

記号	仕上
①-A	t=9.0 直貼DR(目) 新設
①-B	t=9.0 DR(突) 新設 t=9.5 GB-R捨張 新設(既存LGS天井下地)
②	木毛板(天井表し)既存維持
③	t=9.5 GB-D(目) 新設
④-A	既存下がり天井：既存維持
④-B	下がり天井： EP 塗装、t=12.5+9.5 GB-R 新設
⑤-A	既存ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞﾎﾞｯｸｽA：既存維持
⑤-B	既存ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞﾎﾞｯｸｽA 木製 D150xH120： 下地調整の上、SOP 塗装
⑥-A	既存ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞﾎﾞｯｸｽB：既存維持
⑥-B	既存ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞﾎﾞｯｸｽB 木製 D150xH210： 下地調整の上、SOP 塗装
⑦	既存ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞﾎﾞｯｸｽC 木製 D250xH150： 下地調整の上、SOP 塗装
⑧	ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞﾎﾞｯｸｽ： SOP 塗装、木製 D250xH265 新設
⑨	防煙垂れ壁 H=800 新設
⑩	ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞ 新設
⑪	ﾛｰﾙｽｸﾘｰﾝ 新設
	高性能GW10K・100 新設範囲を示す
	ﾄｯﾌﾟﾗｲﾄ 600x1,200 既存のまま
	ﾄｯﾌﾟﾗｲﾄ 600x1,200 既存のまま 電動ﾛｰﾙｽｸﾘｰﾝ 600x1,200 新設
	天井点検口 450x450 新設
	工事対象範囲外を示す

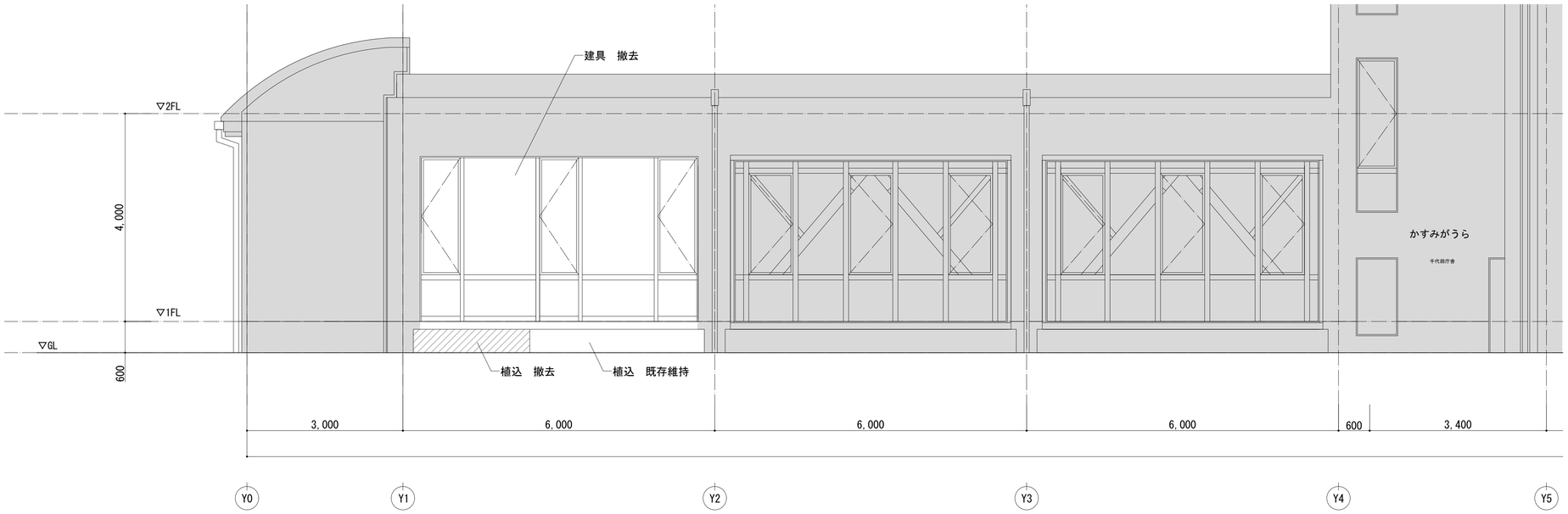
※1：懸垂バー(天井付)(2ヶ所)新設。詳細は部分詳細図を参照。

※2：巻取式防煙垂れ壁干渉部分のみ新設。

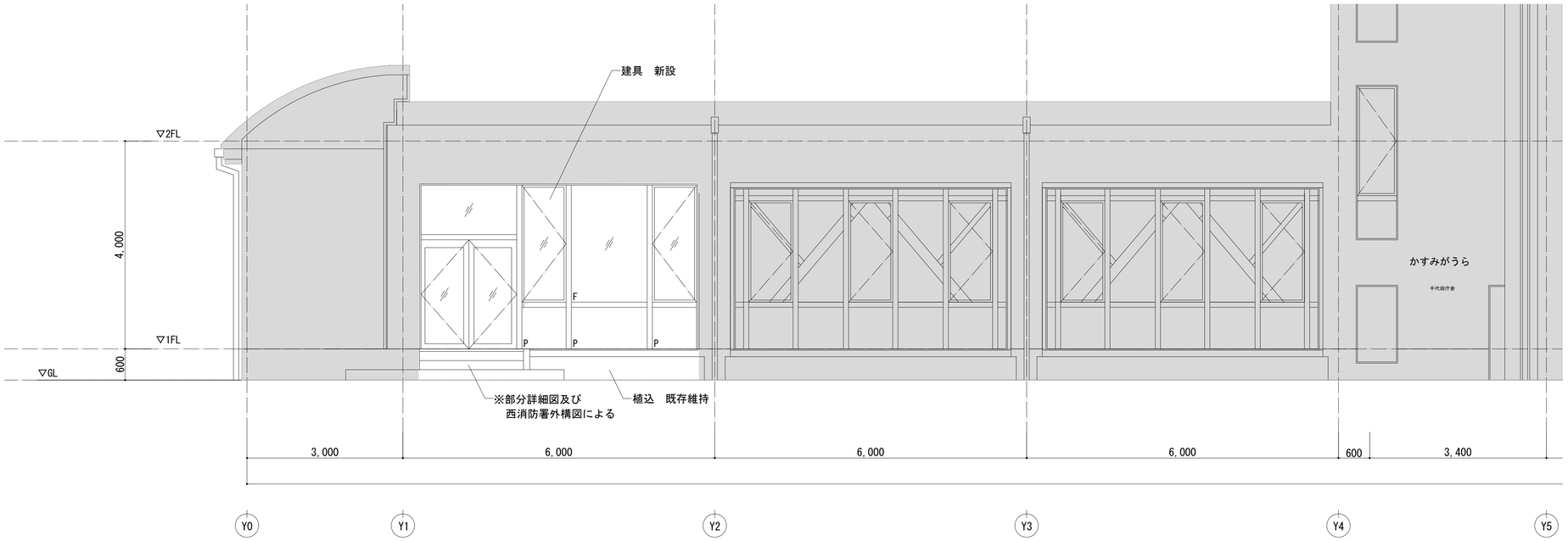
開口補強凡例

記号	仕上
	空調設備1： 950x950程度(機械設備関係)
	空調設備2： 800x1,350程度(機械設備関係)
	空調設備3(ﾄﾚｰﾆﾝｸﾞﾙｰﾑのみ)： 710x1,080程度(機械設備関係)
	照明設備1： 600x600程度(電気設備工事)
	照明設備2： 150x1,250程度(電気設備工事)

工事名称	消防本部西消防署新築工事【消防本部】	図面番号
図面名称	改修1階天井伏図	A-09
作図日	2026年 2月	縮尺 A1) 1/150 , A3) 1/300



【既存】北側立面図



【改修】北側立面図

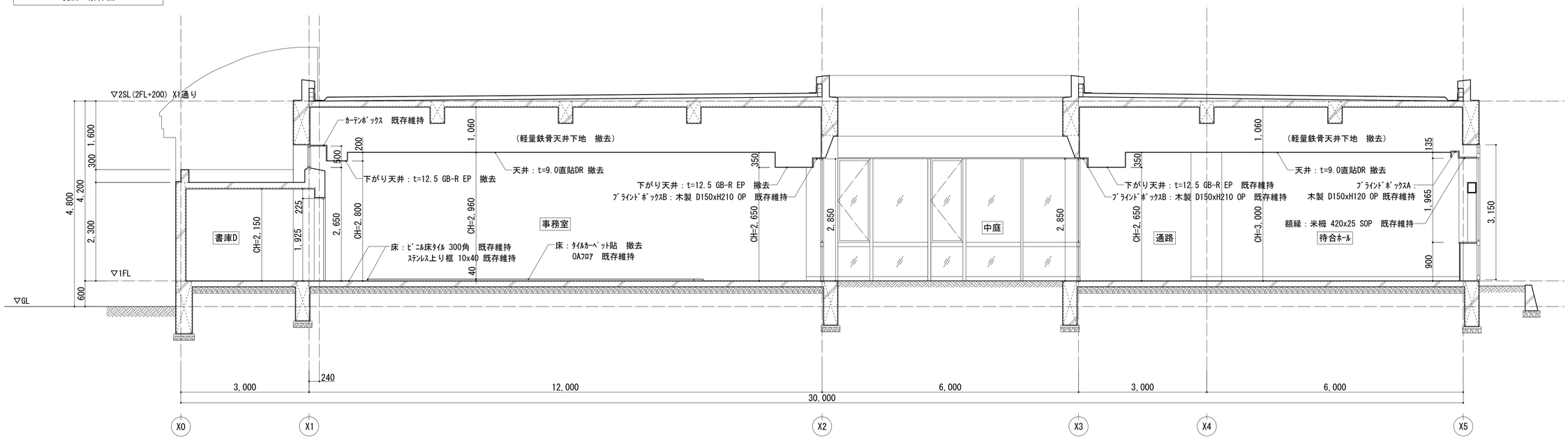
凡例

記号	表示事項
	工事対象範囲外を示す

工事名称	消防本部西消防署新築工事【消防本部】		図面番号
図面名称	解体・改修立面図		A-10
作図日	2026年 2月	縮尺 A1) 1/50 ,A3) 1/100	

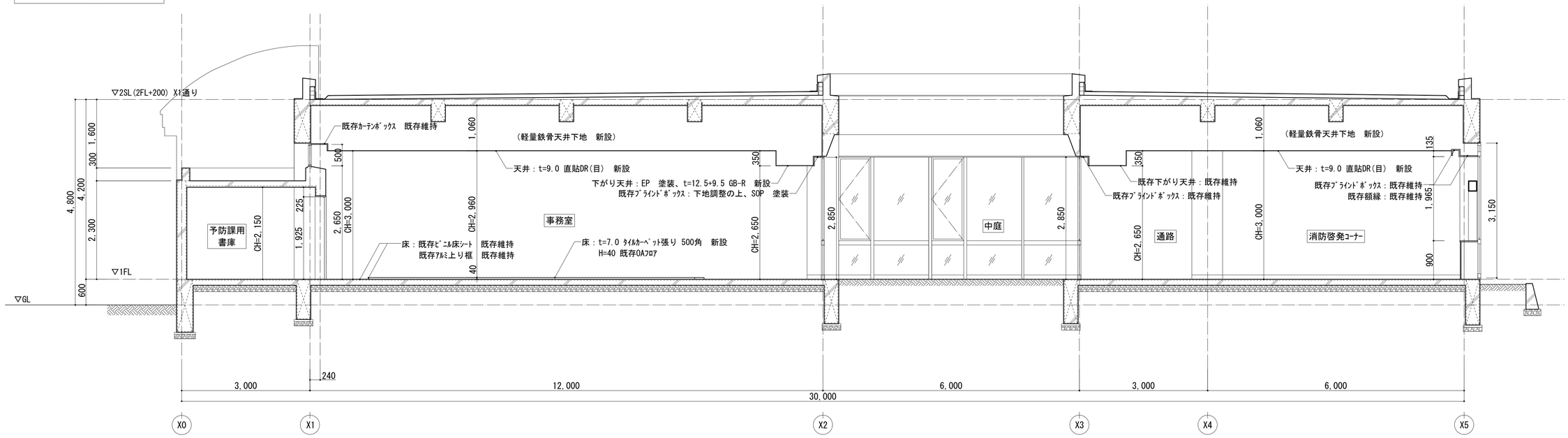
[特記事項]
※床、壁、天井仕上の改修内容は特記なき限り既存維持とする。
※建具は特記なき限り、既存維持とする。詳細は建具表を参照。

現況・解体図



A-A' 断面図

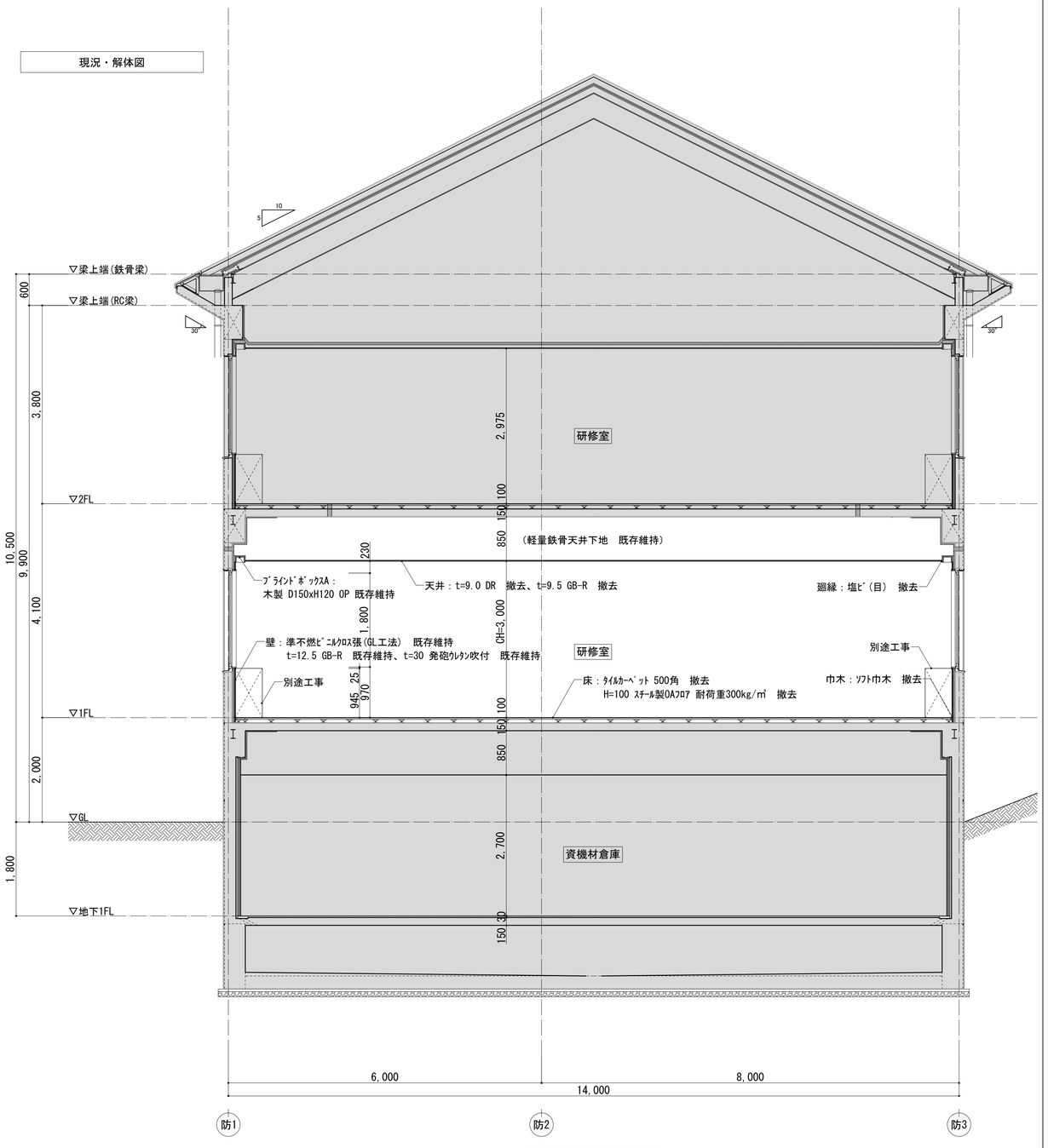
改修図



A-A' 断面図

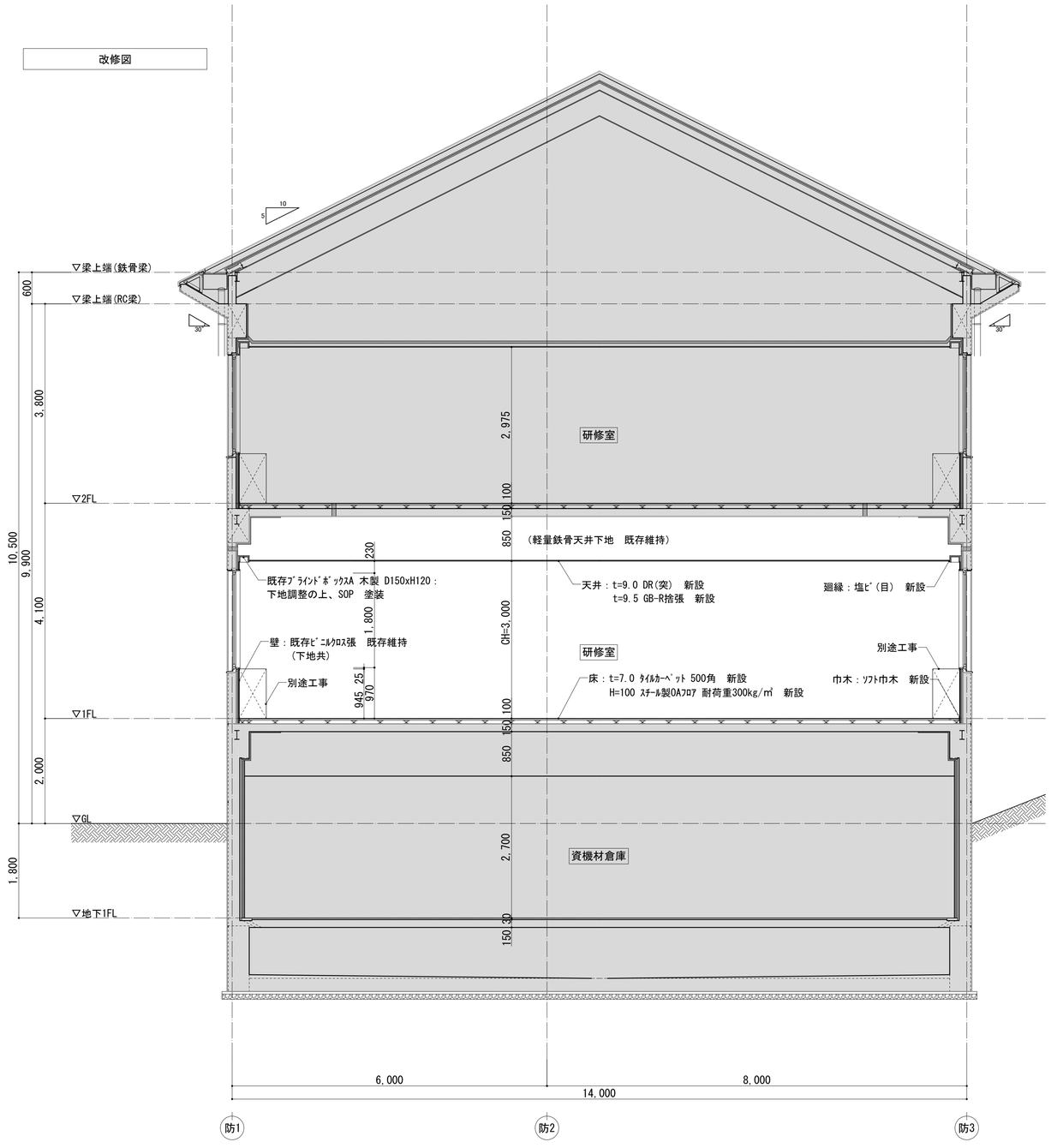
工事名称	消防本部西消防署新築工事【消防本部】	図面番号
図面名称	解体・改修断面図1（千代田庁舎）	A-11
作図日	2026年 2月 縮尺 A1) 1/50 ,A3) 1/100	

現況・解体図



B-B' 断面図

改修図



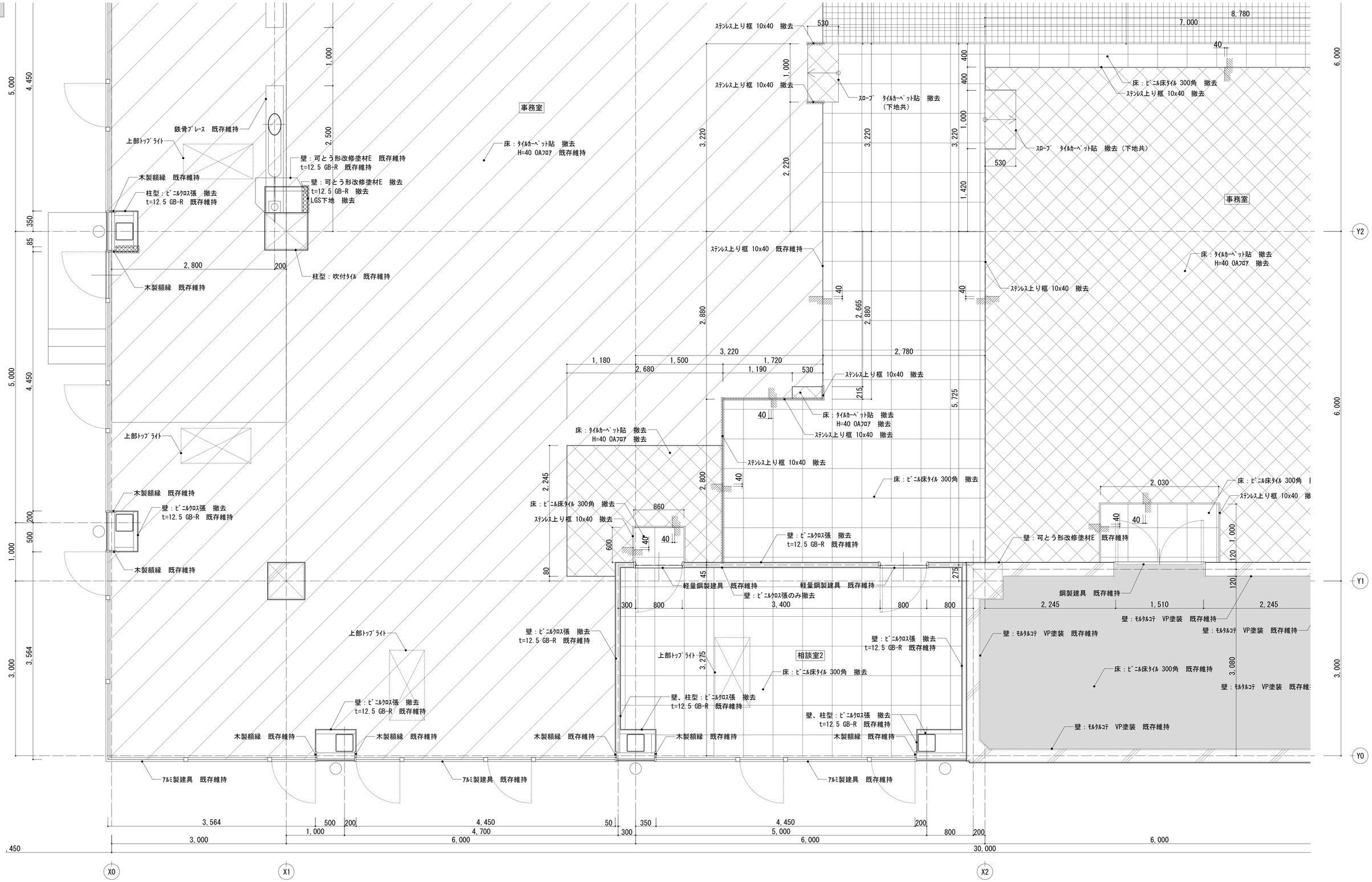
B-B' 断面図

凡例

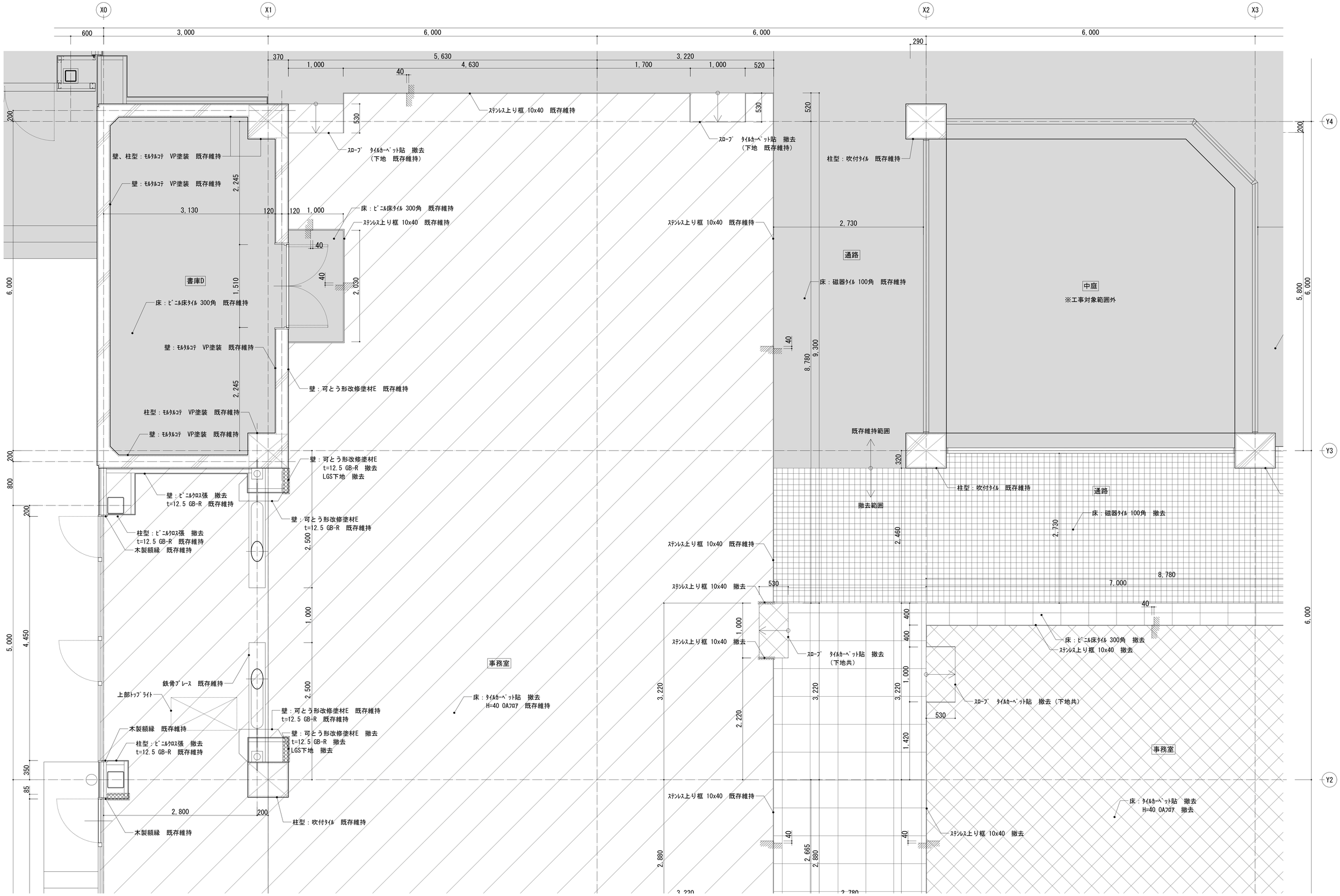
記号	内容
	工事対象範囲外を示す

[特記事項]
※床、壁、天井仕上の改修内容は特記なき限り
　既存維持とする。
※建具は特記なき限り、既存維持とする。
　詳細は建具表を参照。

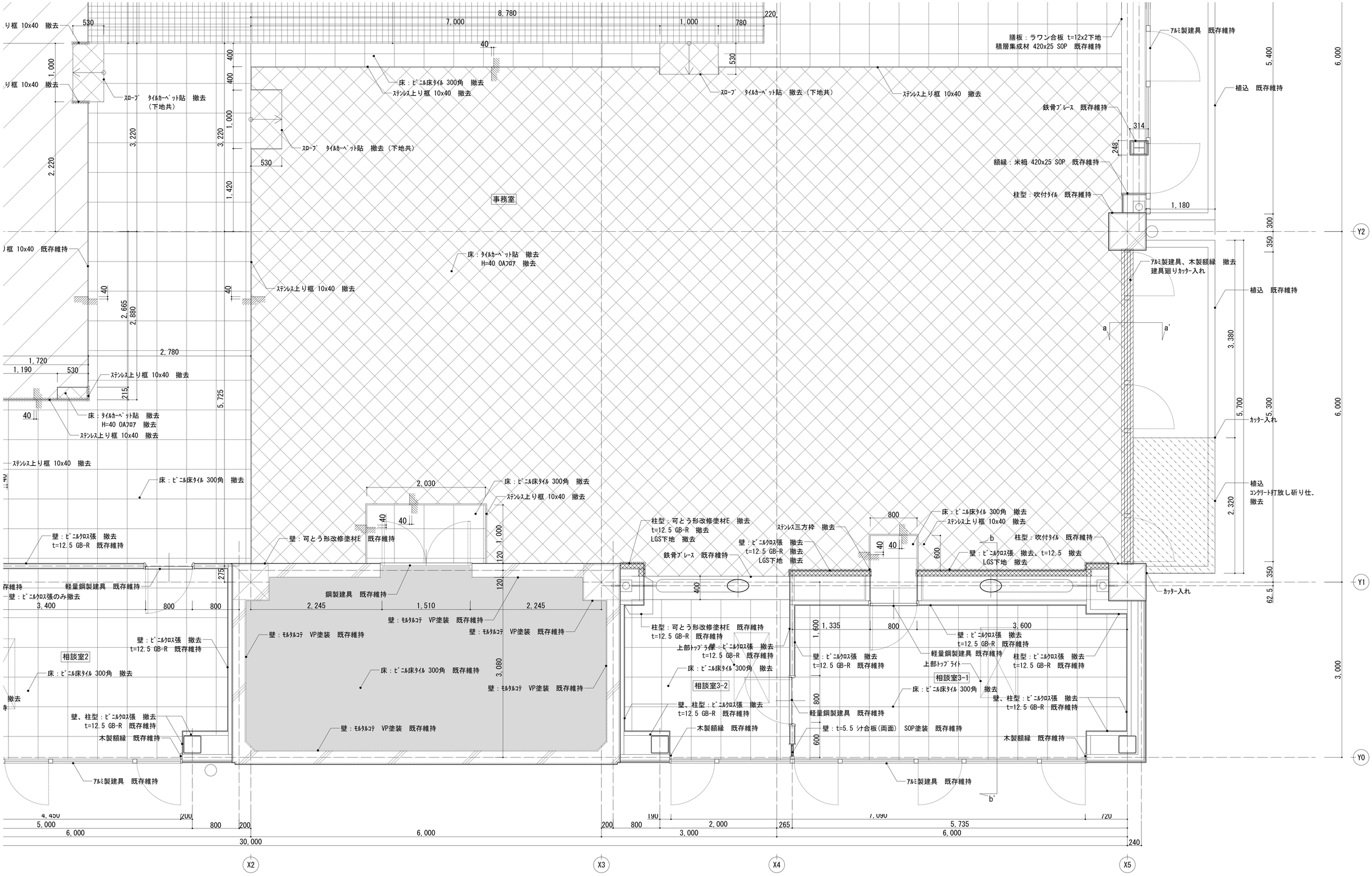
工事名称	消防本部西消防署新築工事【消防本部】		図面番号
図面名称	解体・改修断面図2（防災センター）		A-12
作図日	2026年 2月	縮尺 A1) 1/50 ,A3) 1/100	



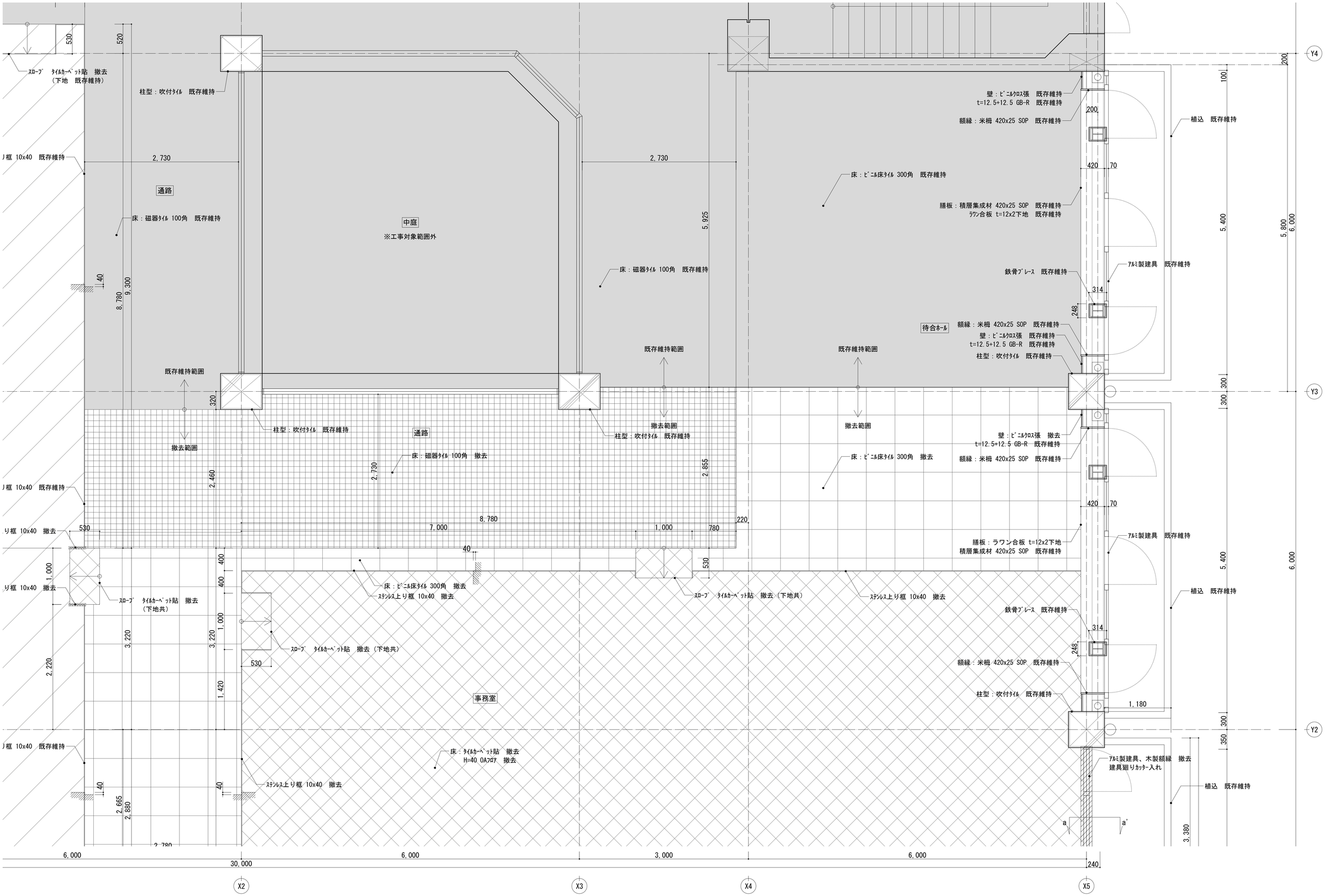
工事名称	消防本部西消防署新築工事【消防本部】		図面番号
図面名称	解体平面詳細図1		A-13
作図日	2026年 2月	縮尺 A1) 1/30　,A3) 1/60	



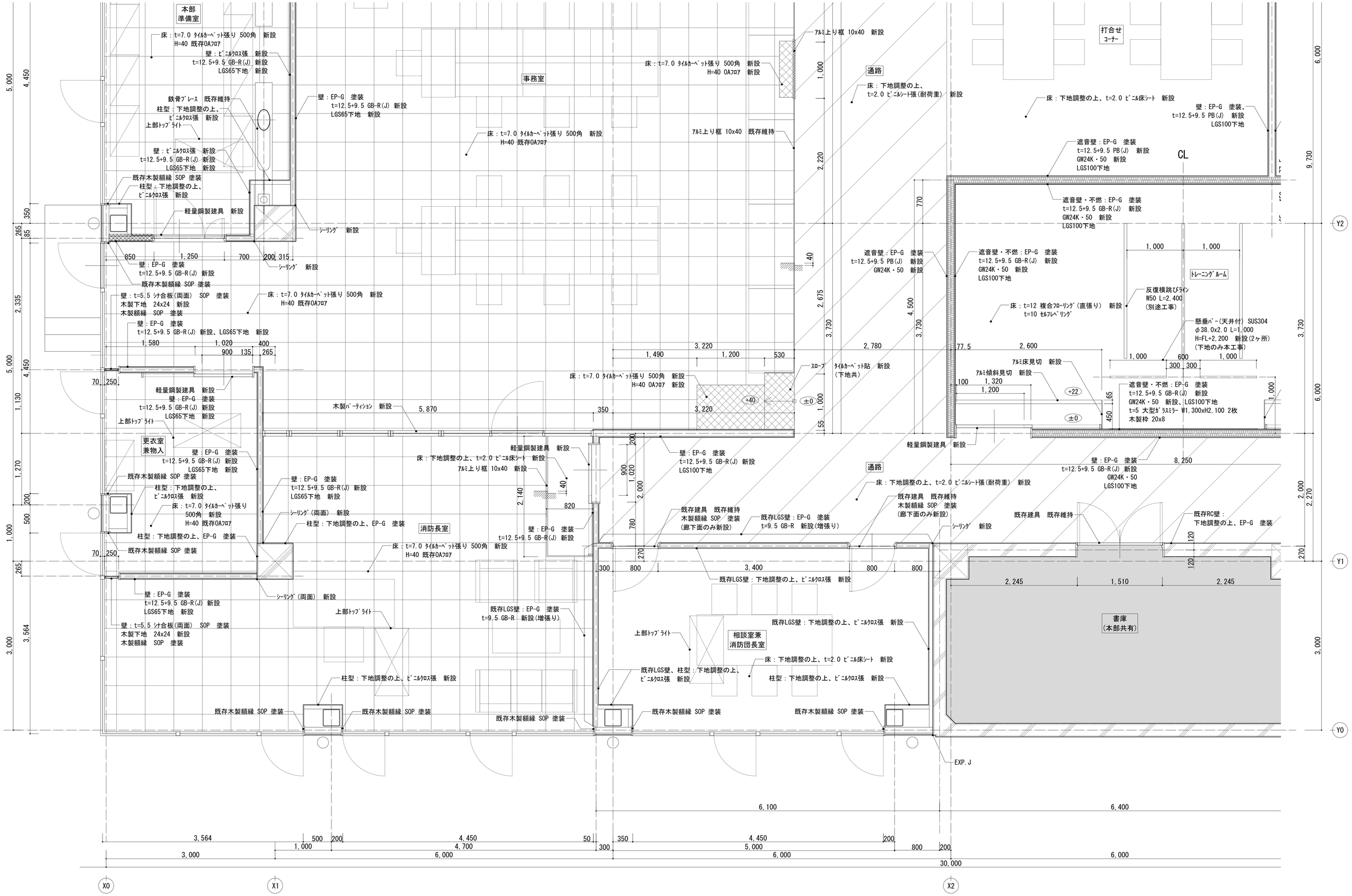
工事名称	消防本部西消防署新築工事【消防本部】		図面番号
図面名称	解体平面詳細図2		A-14
作図日	2026年 2月	縮尺 A1) 1/30 ,A3) 1/60	



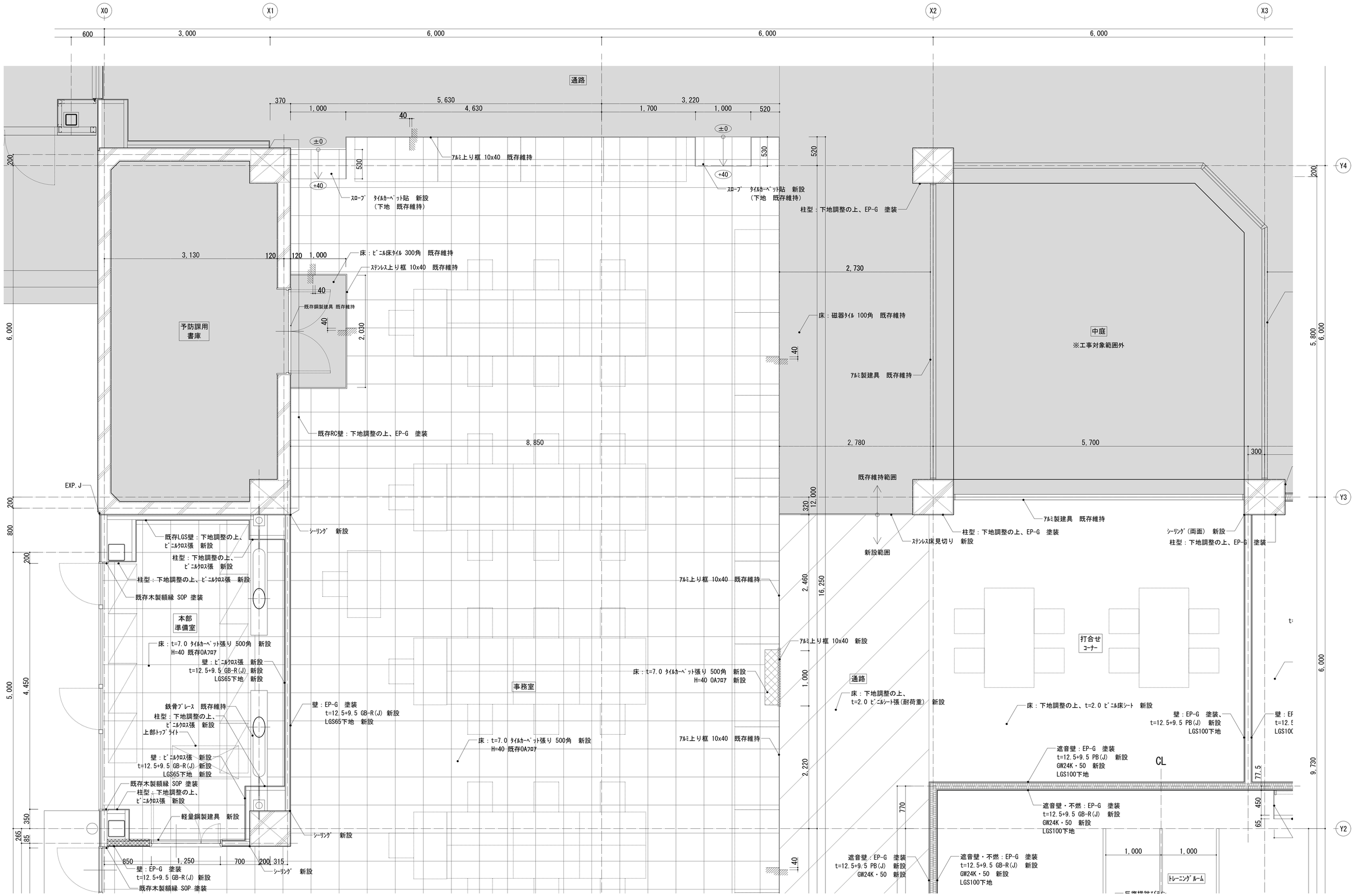
工事名称	消防本部西消防署新築工事【消防本部】	図面番号
図面名称	解体平面詳細図3	A-15
作図日	2026年 2月 縮尺 A1) 1/30 ,A3) 1/60	



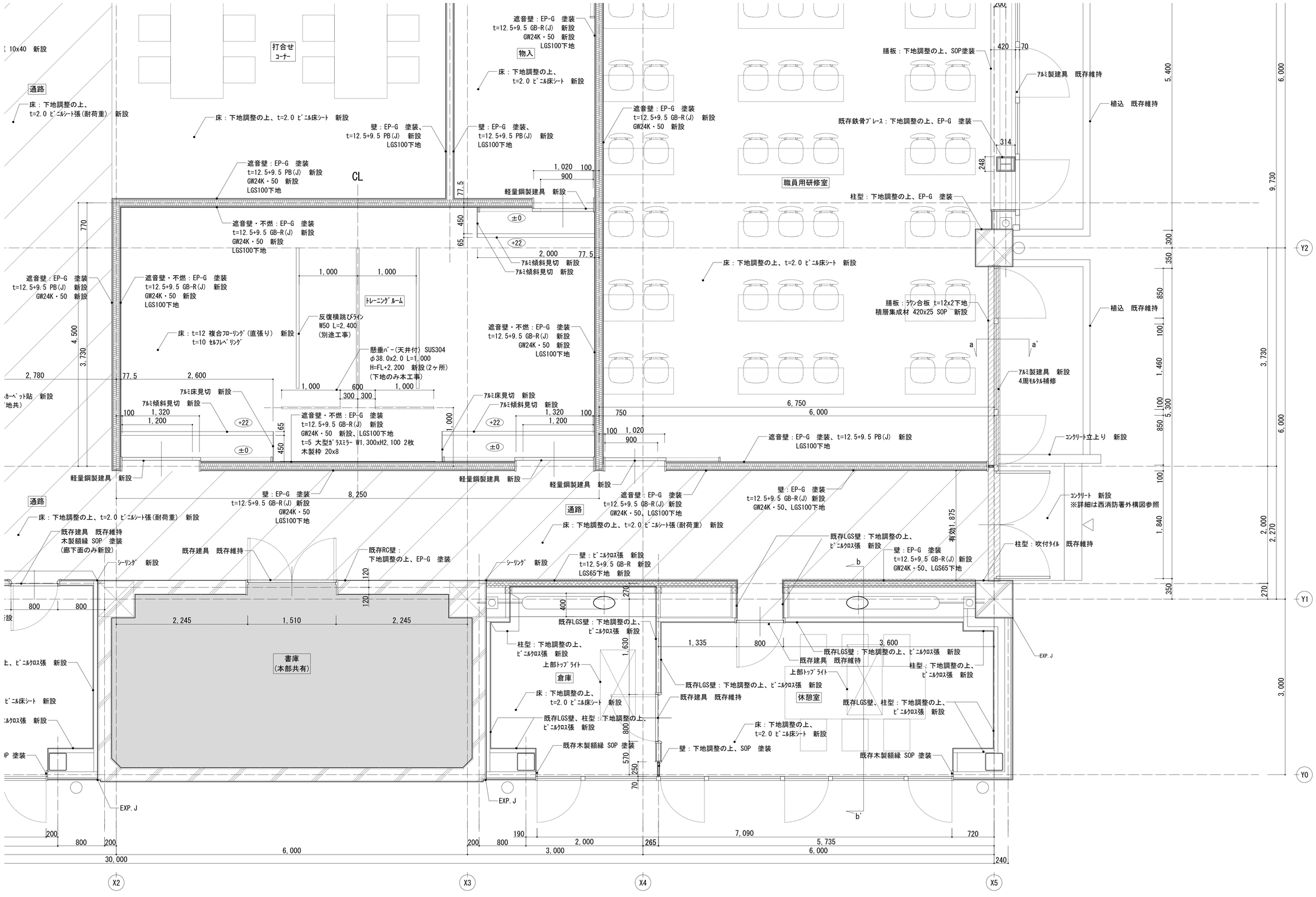
工事名称	消防本部西消防署新築工事【消防本部】		図面番号
図面名称	解体平面詳細図4		A-16
作図日	2026年 2月	縮尺 A1) 1/30 ,A3) 1/60	



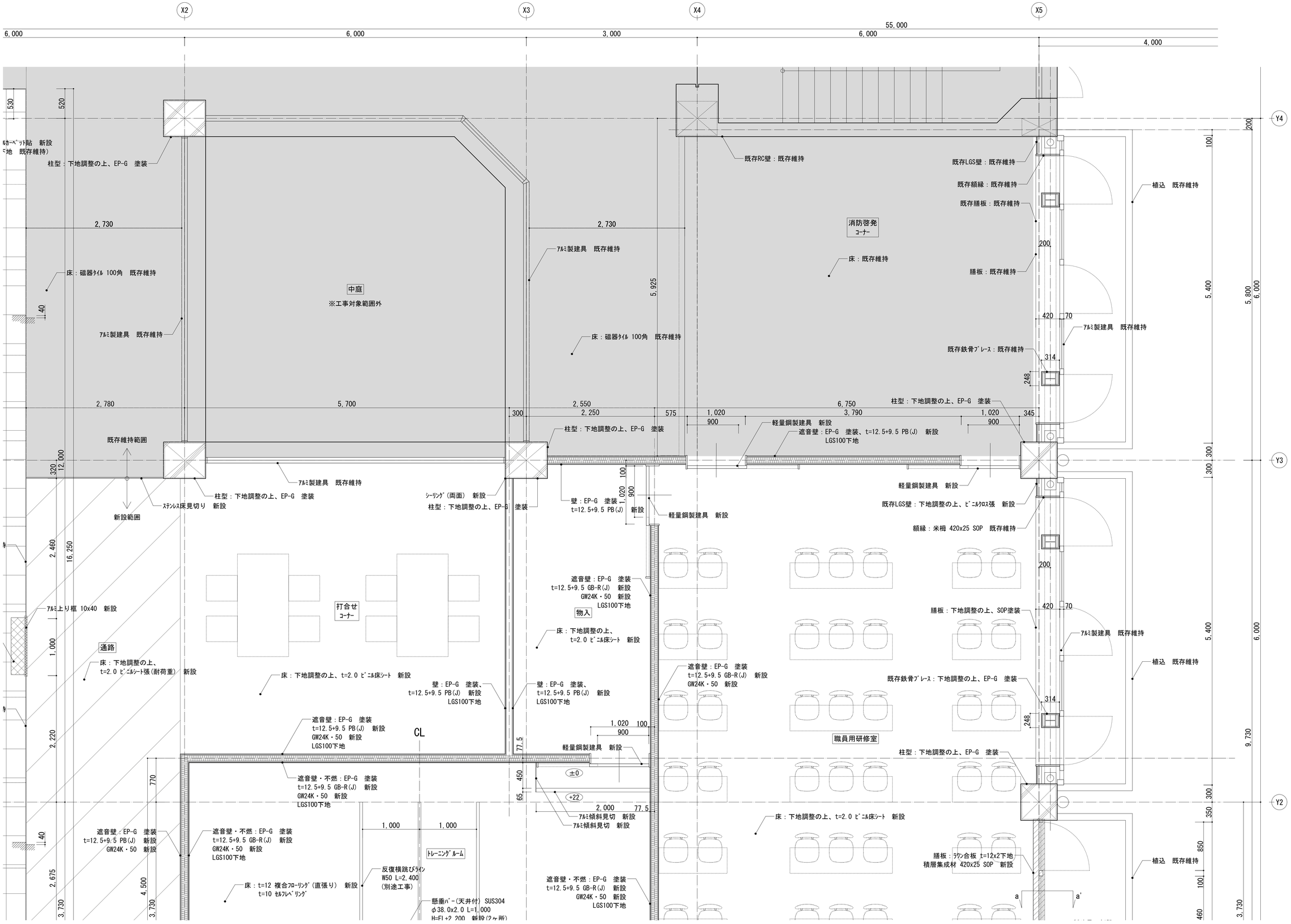
工事名称	消防本部西消防署新築工事【消防本部】		図面番号
図面名称	改修平面詳細図1		A-17
作図日	2026年 2月	縮尺 A1) 1/30 ,A3) 1/60	



工事名称	消防本部西消防署新築工事【消防本部】		図面番号
図面名称	改修平面詳細図2		A-18
作図日	2026年 2月	縮尺 A1) 1/30 ,A3) 1/60	



工事名称	消防本部西消防署新築工事【消防本部】		図面番号
図面名称	改修平面詳細図3		A-19
作図日	2026年 2月	縮尺 A1) 1/30 ,A3) 1/60	

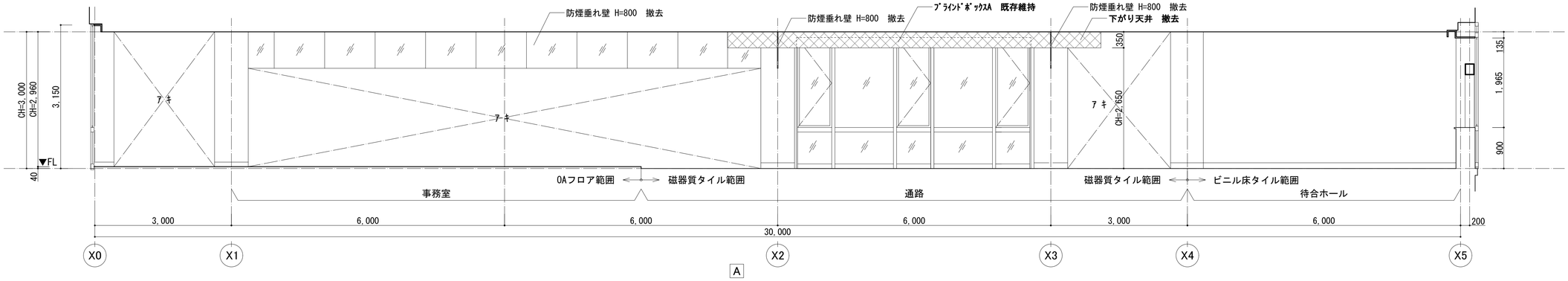


工事名称	消防本部西消防署新築工事【消防本部】		図面番号
図面名称	改修平面詳細図4		A-20
作図日	2026年 2月	縮尺 A1) 1/30 ,A3) 1/60	

待合ホール・事務室・通路 -1

待合ホール

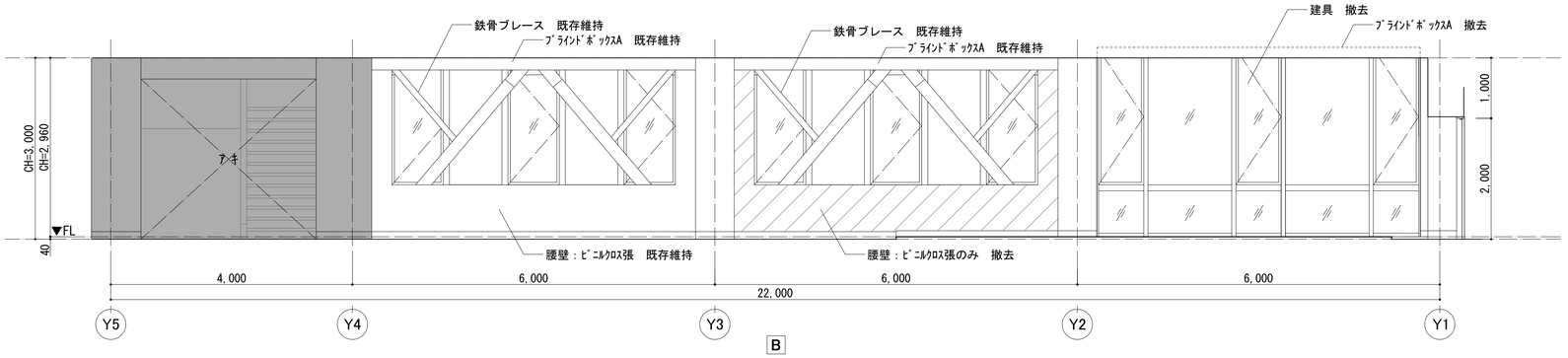
部位	下地	仕上
天井	LGS	t=9.0 直貼DR　撤去(LGS天井下地共)
廻縁	-	塩ﾋﾞ　撤去
壁	C LGS C	可とう形改修塗材E　既存維持 腰壁：ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ張　既存維持 t=12.5+12.5 GB-R　既存維持 一部腰壁：ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ張　撤去 t=12.5+12.5 GB-R　既存維持 柱型：吹付ﾀｲﾙ　既存維持
巾木	-	ｿﾌﾄ巾木・ﾓﾙﾀﾙ巾木　既存維持
床	M	磁器ﾀｲﾙ 100角　既存維持 ﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ 300角　既存維持 一部、ﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ 300角　撤去
備考	-	ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞﾎﾞｯｸｽA 木製 D150xH120 OP 既存維持



A

事務室

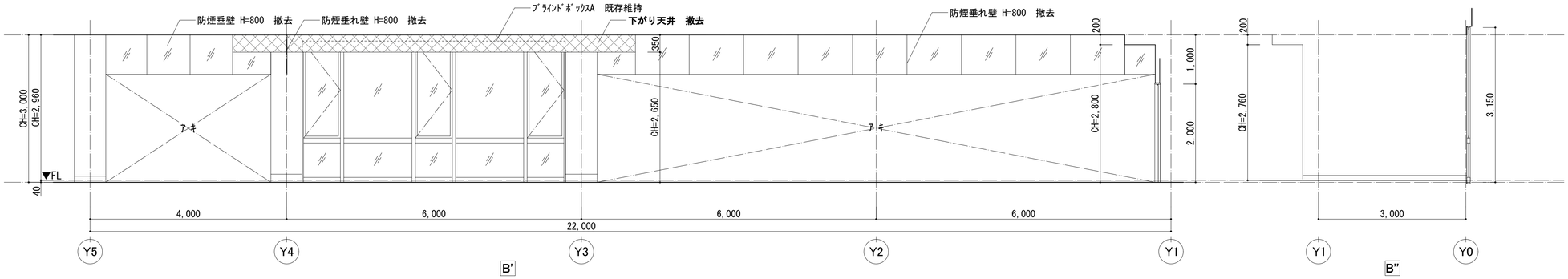
部位	下地	仕上
天井	LGS	t=9.0 直貼DR　撤去(LGS天井下地共) 下がり天井：EP塗装、t=12.5 GB-R　一部撤去 防煙垂れ壁 H=800 撤去
廻縁	-	塩ﾋﾞ　撤去
壁	C LGS LGS LGS LGS	可とう形改修塗材E　既存維持 内壁①：ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ張(又は可とう形改修塗材E) 既存維持、t=12.5 GB-R　既存維持 内壁②：ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ張　撤去、 t=12.5 GB-R　既存維持 内壁③：ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ張(又は可とう形改修塗材E) 撤去、t=12.5　撤去(下地共) 腰壁①：ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ張　撤去、 t=12.5+12.5 GB-R　既存維持
巾木	-	ｿﾌﾄ巾木 H=100 撤去
床	M	ﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄ貼　撤去 H=40 OAﾌﾛｱ　撤去 ﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ 300角　撤去
備考	-	ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞﾎﾞｯｸｽA 木製 D150xH120 OP 既存維持 ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞﾎﾞｯｸｽB 木製 D250xH150 OP 既存維持



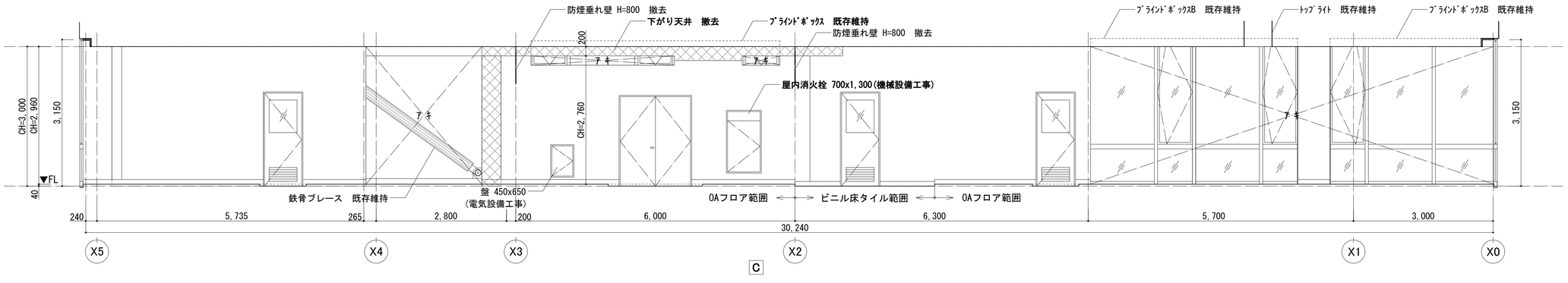
B

通路

部位	下地	仕上
天井	LGS	t=9.0 直貼DR　撤去(LGS天井下地共) 下がり天井：t=12.5 GB-R EP　撤去 防煙垂れ壁 H=800 撤去
廻縁	-	塩ﾋﾞ　撤去
壁	C	可とう形改修塗材E　既存維持 柱型：吹付ﾀｲﾙ　既存維持
巾木	-	ｿﾌﾄ巾木 H=100 撤去
床	M	磁器ﾀｲﾙ 100角　一部撤去
備考	-	ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞﾎﾞｯｸｽA 木製 D150xH120 OP 既存維持



B'　B''



C

凡例

部位	仕上
	壁：ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ張のみ撤去範囲を示す
	壁、下がり天井： 仕上材及びLGS下地共撤去範囲を示す
	工事対象範囲外を示す

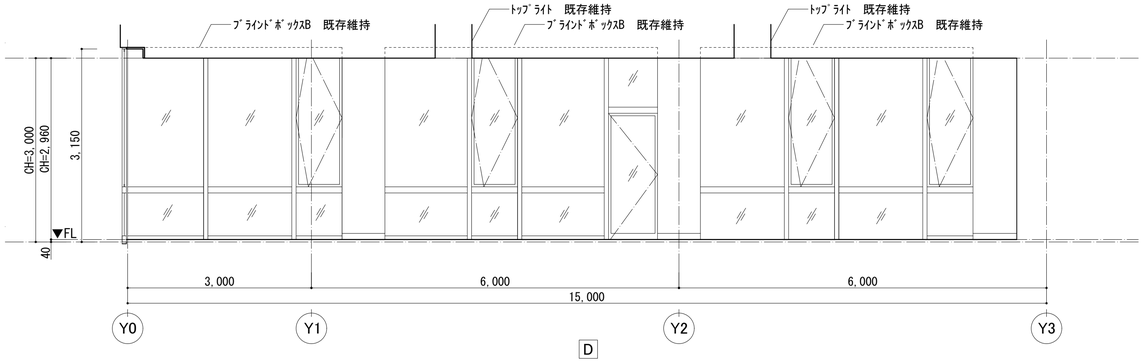
※壁仕上は特記なき限り、既存維持とする。
※建具は特記なき限り、既存維持とする。
※ﾄｯﾌﾟﾗｲﾄの詳細な改修内容は部分詳細図参照。

工事名称	消防本部西消防署新築工事【消防本部】	図面番号
図面名称	解体展開図1	Aa-01
作図日	2026年 2月　縮尺 A1) 1/50　,A3) 1/100	

待合ホール・事務室・通路 -2

待合ホール

部位	下地	仕上
天井	LGS	t=9.0 直貼DR　撤去(LGS天井下地共)
廻縁	-	塩ﾋﾞ　撤去
壁	C LGS C	可とう形改修塗材E　既存維持 腰壁：ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ張　既存維持 t=12.5+12.5 GB-R　既存維持 一部腰壁：ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ張　撤去 t=12.5+12.5 GB-R　既存維持 柱型：吹付ﾀｲﾙ　既存維持
巾木	-	ｿﾌﾄ巾木・ﾓﾙﾀﾙ巾木　既存維持
床	M	磁器ﾀｲﾙ 100角　既存維持 ﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ 300角　既存維持 一部、ﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ 300角　撤去
備考	-	ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞﾎﾞｯｸｽA 木製 D150xH120 OP 既存維持



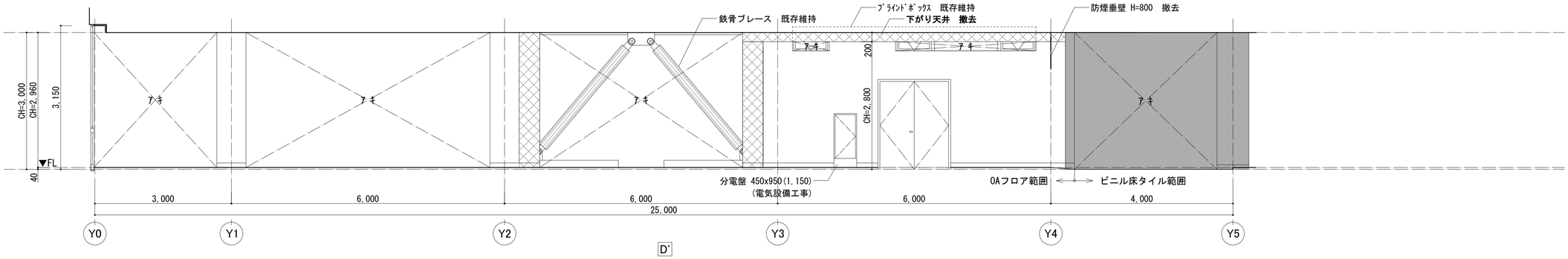
凡例

部位	仕上
	壁：ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ張のみ撤去範囲を示す
	壁、下がり天井： 仕上材及びLGS下地共撤去範囲を示す
	工事対象範囲外を示す

※壁仕上は特記なき限り、既存維持とする。
※建具は特記なき限り、既存維持とする。
※ﾄｯﾌﾟﾗｲﾄの詳細な改修内容は部分詳細図参照。

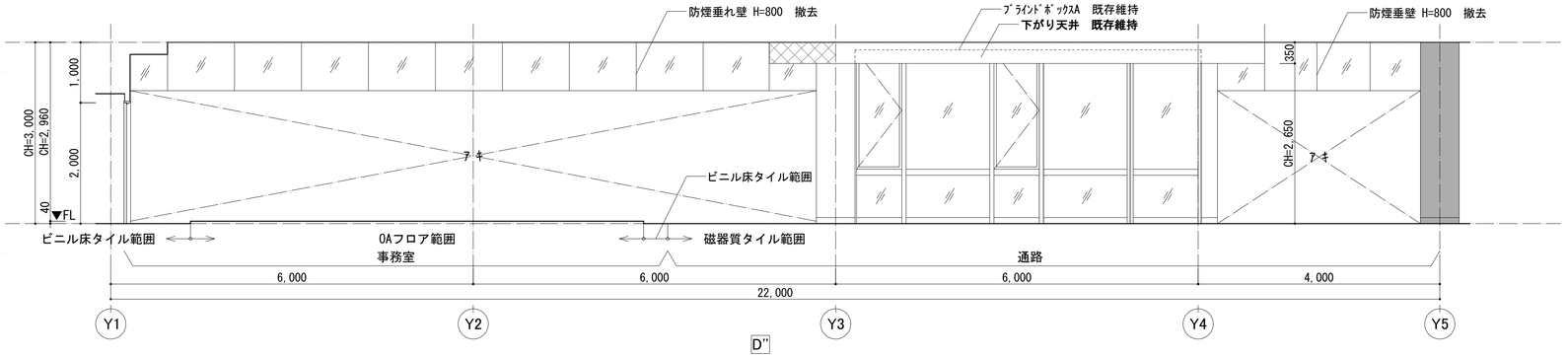
事務室

部位	下地	仕上
天井	LGS	t=9.0 直貼DR　撤去(LGS天井下地共) 下がり天井：EP塗装、t=12.5 GB-R　一部撤去 防煙垂れ壁 H=800 撤去
廻縁	-	塩ﾋﾞ　撤去
壁	C LGS LGS LGS LGS	可とう形改修塗材E　既存維持 内壁①：ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ張(又は可とう形改修塗材E) 既存維持、t=12.5 GB-R　既存維持 内壁②：ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ張　撤去、 t=12.5 GB-R　既存維持 内壁③：ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ張(又は可とう形改修塗材E) 撤去、t=12.5　撤去(下地共) 腰壁①：ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ張　撤去、 t=12.5+12.5 GB-R　既存維持
巾木	-	ｿﾌﾄ巾木 H=100 撤去
床	M	ﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄ貼　撤去 H=40 OAﾌﾛｱ　撤去 ﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ 300角　撤去
備考	-	ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞﾎﾞｯｸｽA 木製 D150xH120 OP 既存維持 ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞﾎﾞｯｸｽB 木製 D250xH150 OP 既存維持



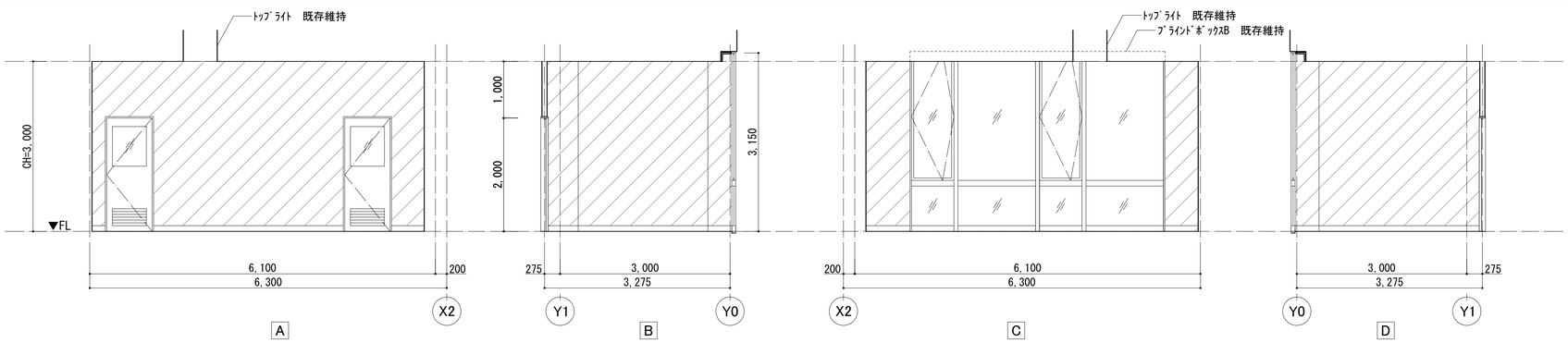
通路

部位	下地	仕上
天井	LGS	t=9.0 直貼DR　撤去(LGS天井下地共) 下がり天井：t=12.5 GB-R EP　撤去 防煙垂れ壁 H=800 撤去
廻縁	-	塩ﾋﾞ　撤去
壁	C	可とう形改修塗材E　既存維持 柱型：吹付ﾀｲﾙ　既存維持
巾木	-	ｿﾌﾄ巾木 H=100 撤去
床	M	磁器ﾀｲﾙ 100角　一部撤去



相談室2

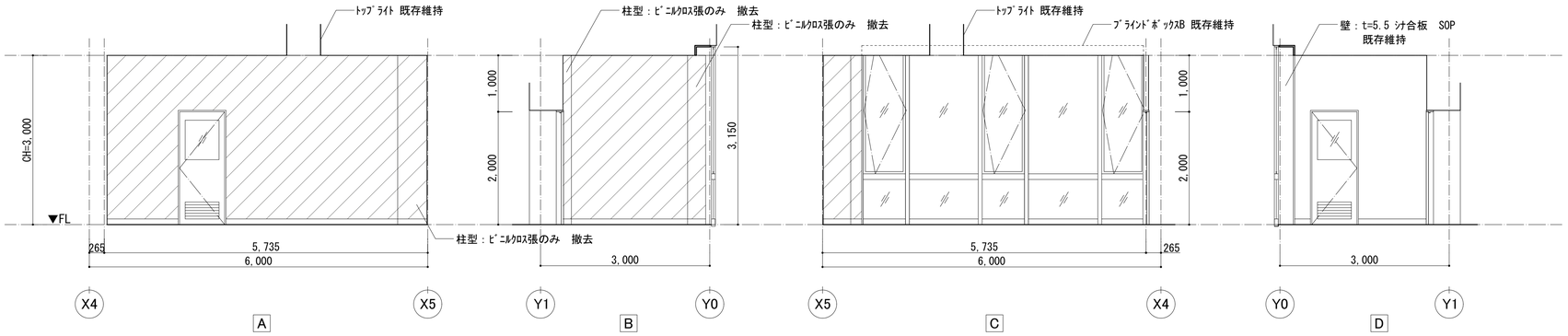
部位	下地	仕上
天井	LGS	t=9.0 直貼DR　撤去(LGS天井下地共)
廻縁	-	塩ﾋﾞ　撤去
壁	LGS	ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ張　撤去 t=12.5 GB-R　既存維持 柱型：ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ張　撤去 t=12.5 GB-R　既存維持
巾木	-	ｿﾌﾄ巾木　H=100　撤去
床	M	ﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ 300角　撤去
備考	-	ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞﾎﾞｯｸｽB 木製 D250xH150 OP 既存維持



工事名称	消防本部西消防署新築工事【消防本部】		図面番号
図面名称	解体展開図2		Aa-02
作図日	2026年 2月	縮尺 A1) 1/50　,A3) 1/100	

相談室3-1

部位	下地	仕上
天井	LGS	t=9.0 直貼DR　撤去(LGS天井下地共)
廻縁	-	塩ﾋﾞ撤去
壁	LGS	ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ張　撤去 t=12.5 GB-R　既存維持 柱型：ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ張　撤去 t=12.5 GB-R　既存維持
巾木	-	ｿﾌﾄ巾木 H=100　撤去
床	M	ﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ 300角　撤去
備考	-	ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞﾎﾞｯｸｽB 木製 D250xH150 OP 既存維持



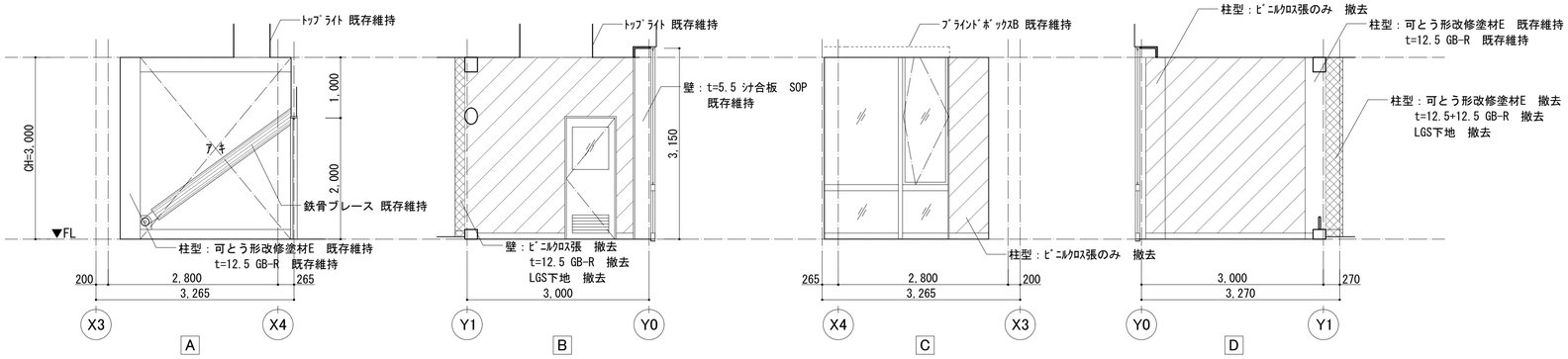
凡例

部位	仕上
	壁：ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ張のみ撤去範囲を示す
	壁、下がり天井： 仕上材及びLGS下地共撤去範囲を示す
	工事対象範囲外を示す

※壁仕上は特記なき限り、既存維持とする。
※建具は特記なき限り、既存維持とする。
※ﾄｯﾌﾟﾗｲﾄの詳細な改修内容は部分詳細図参照。

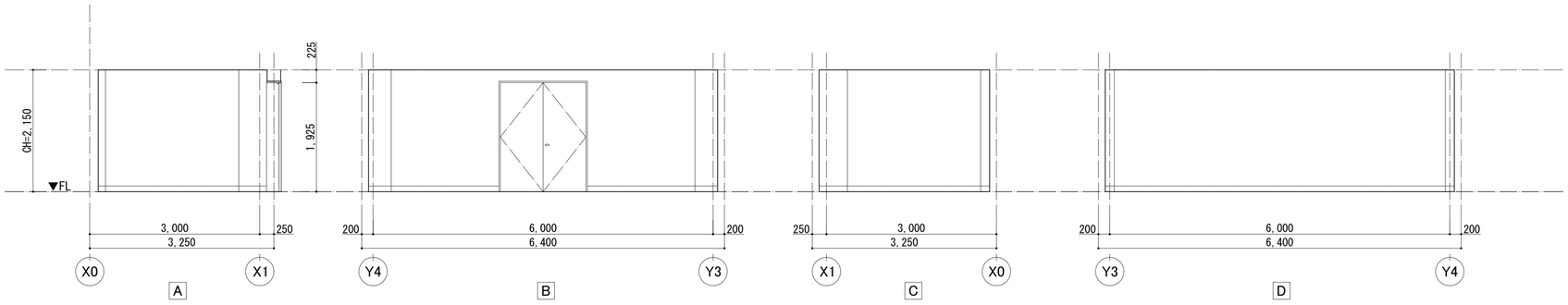
相談室3-2

部位	下地	仕上
天井	LGS	t=9.0 直貼DR　撤去(LGS天井下地共)
廻縁	-	塩ﾋﾞ撤去
壁	LGS	ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ張　撤去 t=12.5 GB-R　既存維持 柱型：ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ張　撤去 t=12.5 GB-R　既存維持
巾木	-	ｿﾌﾄ巾木 H=100　撤去
床	M	ﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ 300角　撤去
備考	-	ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞﾎﾞｯｸｽB 木製 D250xH150 OP 既存維持



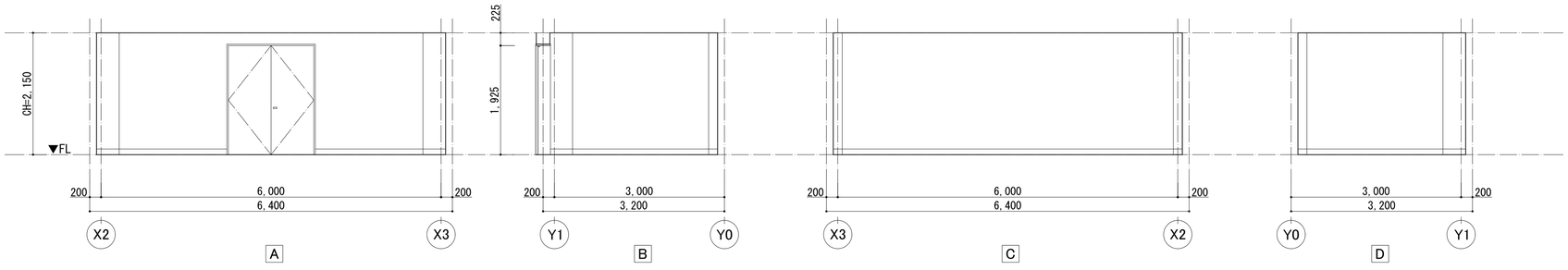
書庫(D)

部位	下地	仕上
天井	LGS	木毛板（天井表し）　既存維持
廻縁	-	
壁	C	ﾓﾙﾀﾙｺﾃ　VP（耐震スリット部　EP） 既存維持 柱型：ﾓﾙﾀﾙｺﾃ　VP　既存維持
巾木	-	ｿﾌﾄ巾木 H=100　既存維持
床	M	ﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ 300角　既存維持
備考	-	



書庫(E)

部位	下地	仕上
天井	LGS	木毛板（天井表し）　既存維持
廻縁	-	
壁	M	ﾓﾙﾀﾙｺﾃ　VP（耐震スリット部　EP） 既存維持 柱型：ﾓﾙﾀﾙｺﾃ　VP　既存維持
巾木	-	ｿﾌﾄ巾木 H=100　既存維持
床	M	ﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ 300角　既存維持
備考	-	



工事名称	消防本部西消防署新築工事【消防本部】		図面番号
図面名称	解体展開図3		Aa-03
作図日	2026年 2月	縮尺 A1) 1/50　,A3) 1/100	

研修室・ホール

部位	下地	仕上
天井	LGS	t=9.0 DR 撤去 t=9.5 GB-R 撤去 (LSG天井下地 既存維持)
廻縁	-	塩ﾋﾞ(目) 撤去
壁	LGS	準不燃ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ張(GL工法) 既存維持 t=12.5 GB-R 既存維持 t=30 発砲ｳﾚﾀﾝ吹付 既存維持 柱型：準不燃ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ張(GL工法) 既存維持 t=12.5 GB-R 既存維持 t=30 発砲ｳﾚﾀﾝ吹付 既存維持
巾木	-	ｿﾌﾄ巾木 H=75 撤去
床	M	ﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄ 500角 一部撤去 H=100 ｽﾁｰﾙ製OAﾌﾛｱ 耐荷重300kg/㎡ 一部撤去
備考	-	ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞﾎﾞｯｸｽA 木製 D150xH120 OP 既存維持

凡例

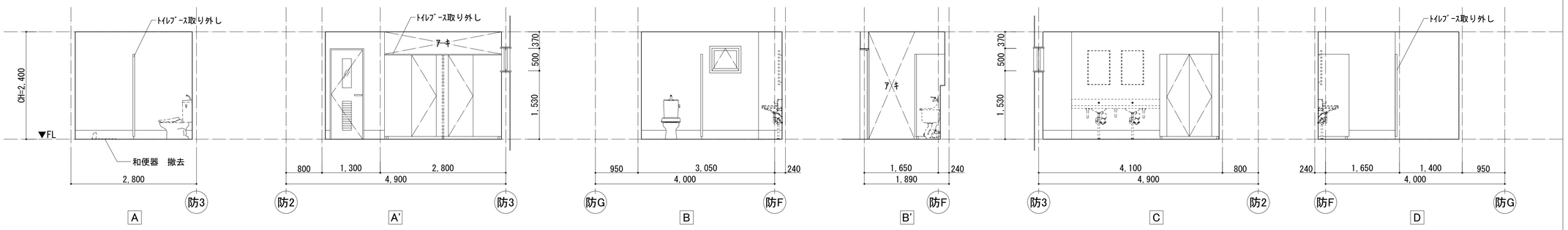
部位	仕上
	壁：ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ張のみ撤去範囲を示す
	壁、下がり天井： 仕上材及びLGS下地共撤去範囲を示す
	工事対象範囲外を示す

※壁仕上は特記なき限り、既存維持とする。
※建具は特記なき限り、既存維持とする。
※ﾄｯﾌﾟﾗｲﾄの詳細な改修内容は部分詳細図参照。

工事名称	消防本部西消防署新築工事【消防本部】
図面名称	解体展開図4
作図日	2026年 2月
縮尺	A1) 1/50 ,A3) 1/100
図面番号	Aa-04

女子便所

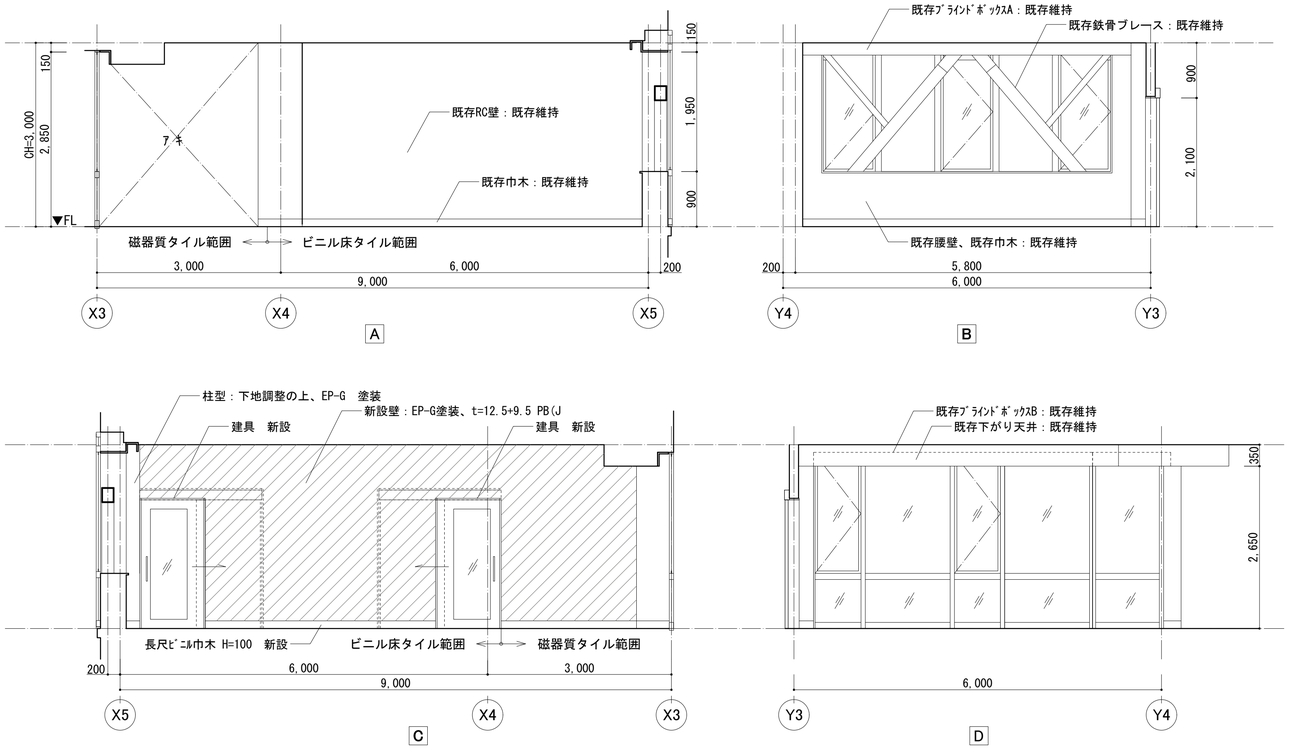
部位	下地	仕上
天井	LGS	t=9.0 DR　既存維持 t=9.5 GB-R　既存維持
廻縁	-	塩ﾋﾞ(目)　既存維持
壁	M/LGS	t=5.0 NTｸﾞﾗｻﾙ(同等品)ﾊﾟﾀｰﾝ貼　一部撤去 t=9.0 耐水合板(T-1)　下地　一部撤去 (接着ｼｰﾘﾝｸﾞ工法・防ｶﾋﾞ材入りｼｰﾘﾝｸﾞ) 一部撤去 巾木見切　既存維持
巾木	-	ﾀｲﾙ 50角貼　一部撤去　H=200
床	C	磁器質ﾀｲﾙ 50角貼　一部撤去 t=30～55 ﾓﾙﾀﾙ木ｺﾞﾃ下地　一部撤去 t=20 養生ﾓﾙﾀﾙ　一部撤去 t=4.0 ｳﾚﾀﾝ塗膜防水(ｸﾛｽ入り)　一部撤去 t=15 ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾞﾃ　一部撤去 ｺﾝｸﾘｰﾄｽﾗﾌﾞ　一部撤去
備考	-	和便器　撤去 ※その他衛生機器は既存維持 ※詳細は平面詳細を参照



工事名称	消防本部西消防署新築工事【消防本部】		図面番号
図面名称	解体展開図5		Aa-05
作図日	2026年 2月	縮尺 A1) 1/50　,A3) 1/100	

消防啓発コーナー

部位	下地	仕上
天井	LGS	t=9.0 直貼DR(目)　新設 下がり天井：下地調整の上、EP塗装
廻縁	-	塩ﾋﾞ(目) 新設
壁	C LGS LGS C	既存RC壁：既存維持 既存腰壁、外壁側：既存維持 新設壁：EP-G　塗装、t=12.5+9.5 PB(J) 新設 柱型：下地調整の上、EP-G　塗装
巾木	LGS	長尺ﾋﾞﾆﾙ巾木 H=100　一部新設
床	M	下地調整の上、t=2.0 ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ　新設
備考	-	既存ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞﾎﾞｯｸｽA：既存維持 既存ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞﾎﾞｯｸｽB：既存維持



凡例

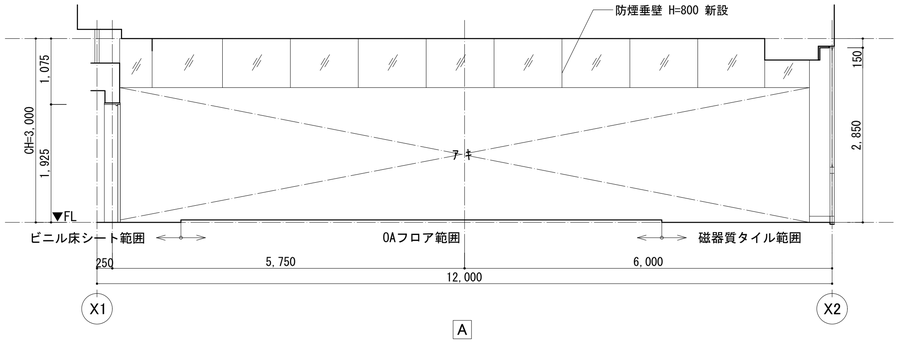
部位	仕上
	壁：ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ張のみ新設範囲を示す
	壁、下がり天井： 仕上材及びLGS下地共新設範囲を示す
	工事対象範囲外を示す

※建具は特記なき限り、既存維持とする。
※ﾄｯﾌﾟﾗｲﾄの詳細な改修内容は部分詳細図参照。

事務室・通路-1

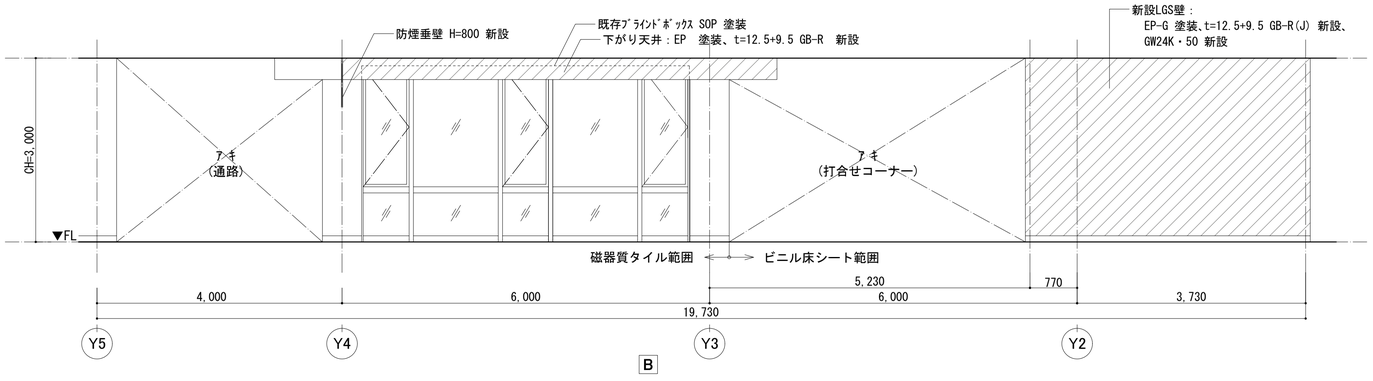
事務室

部位	下地	仕上
天井	LGS	t=9.0 直貼DR(目)　新設 下がり天井：EP　塗装、 t=12.5+9.5 GB-R　新設 防煙垂れ壁　H=800　新設
廻縁	-	塩ﾋﾞ(目) 新設
壁	LGS C	EP-G塗装、t=12.5+9.5 GB-R(J) 新設 既存RC壁：下地調整の上、EP-G塗装 型：下地調整の上、EP-G　塗装
巾木	-	長尺ﾋﾞﾆﾙ巾木 H=100 新設
床	M	t=7.0 ﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄ張り 500角　新設、 H=40 既存OAﾌﾛｱ 一部、ﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ 300角　既存維持 ｱﾙﾐ上り框 10x40　一部新設
備考	-	ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞﾎﾞｯｸｽB SOP塗装、木製 D250xH150　新設



通路

部位	下地	仕上
天井	LGS	t=9.0 直貼DR(目)　新設 下がり天井：EP　塗装、 t=12.5+9.5 GB-R　新設 防煙垂れ壁 H=800 新設
廻縁	-	塩ﾋﾞ(目) 新設
壁	C LGS LGS C	既存RC壁：下地調整の上、EP-G　塗装 新設LGS壁： EP-G 塗装、t=12.5+9.5 GB-R(J) 新設、 GW24K・50 新設 既存LGS壁(相談室兼消防団長室側)： EP-G　塗装、t=12.5 GB-R　新設(増張り) 柱型：下地調整の上、EP-G　塗装
巾木	-	長尺ﾋﾞﾆﾙ巾木 H=100　新設
床	M	下地調整の上、 t=2.0 ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ張(耐摩耗)　新設
備考	-	既存ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞﾎﾞｯｸｽ 下地調整の上、SOP塗装

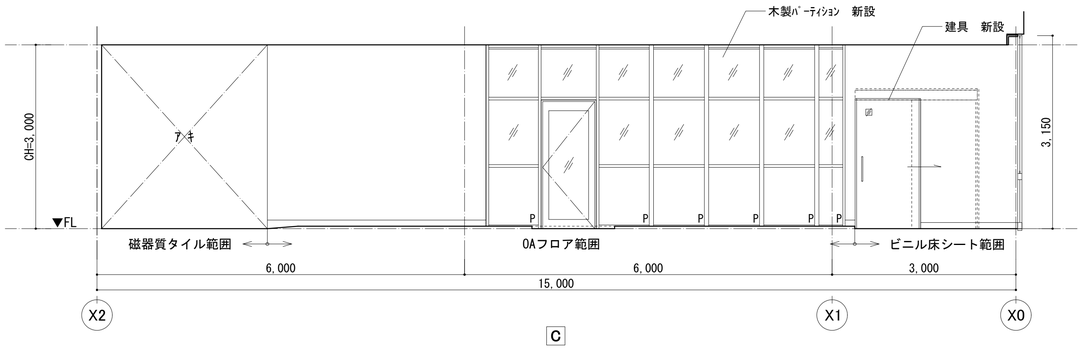


工事名称	消防本部西消防署新築工事【消防本部】	図面番号
図面名称	改修展開図1	Aa-06
作図日	2026年 2月　縮尺 A1) 1/50　,A3) 1/100	

事務室・通路-2

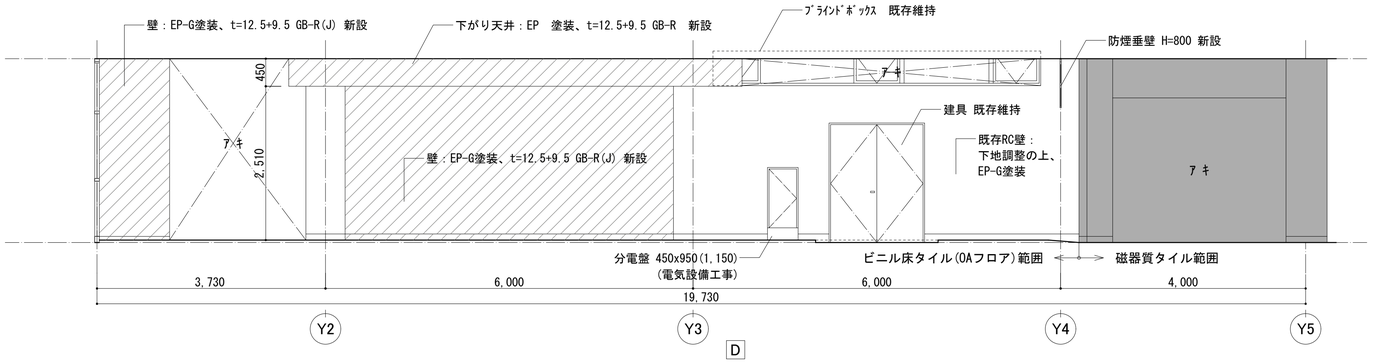
事務室

部位	下地	仕上
天井	LGS	t=9.0 直貼DR(目) 新設 下がり天井：EP 塗装、 t=12.5+9.5 GB-R 新設 防煙垂れ壁 H=800 新設
廻縁	-	塩ﾋﾞ(目) 新設
壁	LGS C	EP-G塗装、t=12.5+9.5 GB-R(J) 新設 既存RC壁：下地調整の上、EP-G塗装 型：下地調整の上、EP-G 塗装
巾木	-	長尺ﾋﾞﾆﾙ巾木 H=100 新設
床	M	t=7.0 ﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄ張り 500角 新設、 H=40 既存OAﾌﾛｱ 一部、ﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ 300角 既存維持 ｱﾙﾐ上り框 10x40 一部新設
備考	-	ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞﾎﾞｯｸｽB SOP塗装、木製 D250xH150 新設



通路

部位	下地	仕上
天井	LGS	t=9.0 直貼DR(目) 新設 下がり天井：EP 塗装、 t=12.5+9.5 GB-R 新設 防煙垂れ壁 H=800 新設
廻縁	-	塩ﾋﾞ(目) 新設
壁	C LGS LGS C	既存RC壁：下地調整の上、EP-G 塗装 新設LGS壁： EP-G 塗装、t=12.5+9.5 GB-R(J) 新設、 GW24K・50 新設 既存LGS壁(相談室兼消防団長室側)： EP-G 塗装、t=12.5 GB-R 新設(増張り) 柱型：下地調整の上、EP-G 塗装
巾木	-	長尺ﾋﾞﾆﾙ巾木 H=100 新設
床	M	下地調整の上、 t=2.0 ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ張(耐摩耗) 新設
備考	-	既存ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞﾎﾞｯｸｽ 下地調整の上、SOP塗装



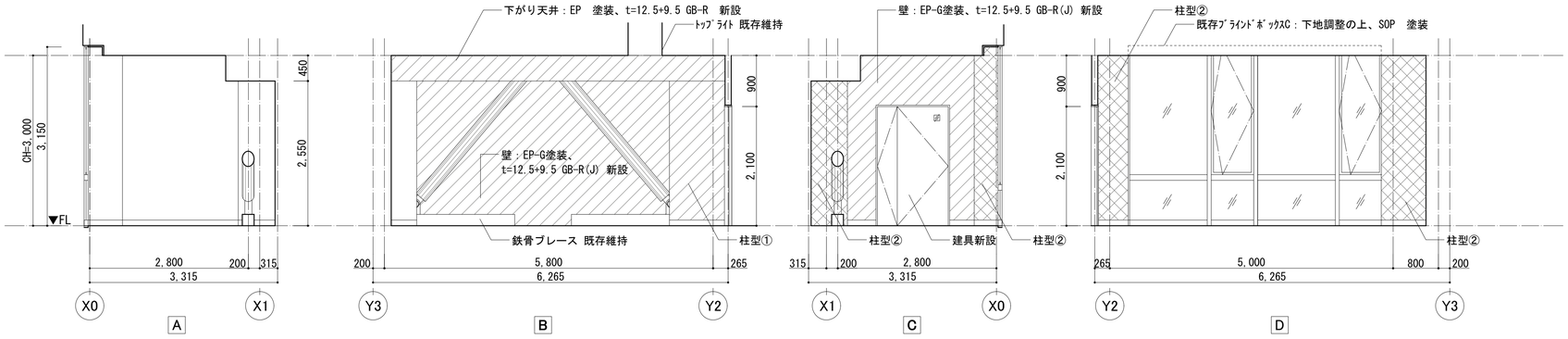
凡例

部位	仕上
	壁：ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ張のみ新設範囲を示す
	壁、下がり天井： 仕上材及びLGS下地共新設範囲を示す
	工事対象範囲外を示す

※建具は特記なき限り、既存維持とする。
※ﾄｯﾌﾟﾗｲﾄの詳細な改修内容は部分詳細図参照。

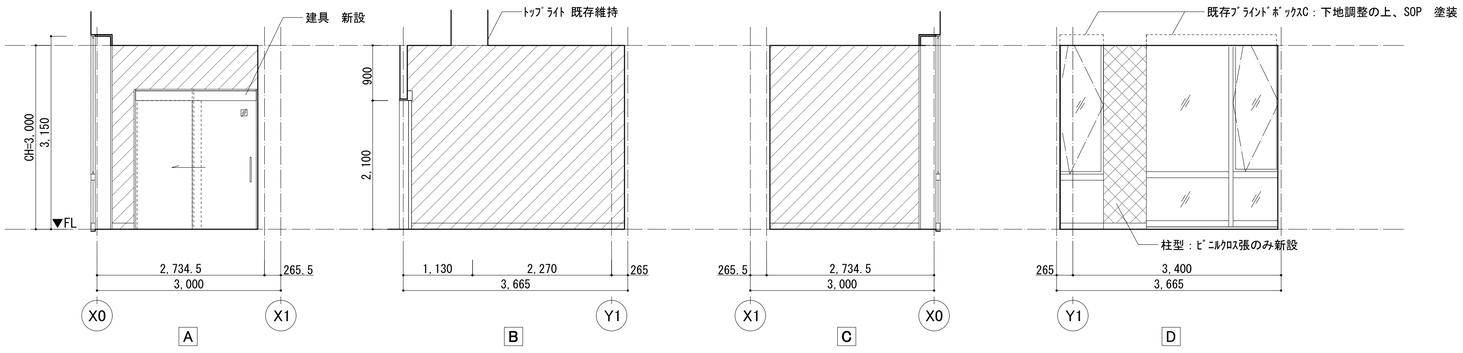
本部準備室

部位	下地	仕上
天井	LGS	t=9.5 GB-D(目) 新設 下がり天井：EP 塗装、 t=12.5+9.5 GB-R 新設
廻縁	-	塩ﾋﾞ(突) 新設
壁	LGS LGS LGS LGS	ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ張 新設、t=12.5+9.5 GB-R(J) 新設 既存LGS壁：下地調整の上、ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ張 新設 柱型①：ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ張 新設、 t=12.5+9.5 GB-R(J) 新設 柱型②：下地調整の上、ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ張 新設
巾木	-	長尺ﾋﾞﾆﾙ巾木 H=100 新設
床	M	下地調整の上、t=2.0 ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ 新設
備考	-	既存ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞﾎﾞｯｸｽC 木製 D250xH150： 下地調整の上、SOP 塗装



更衣室兼物入

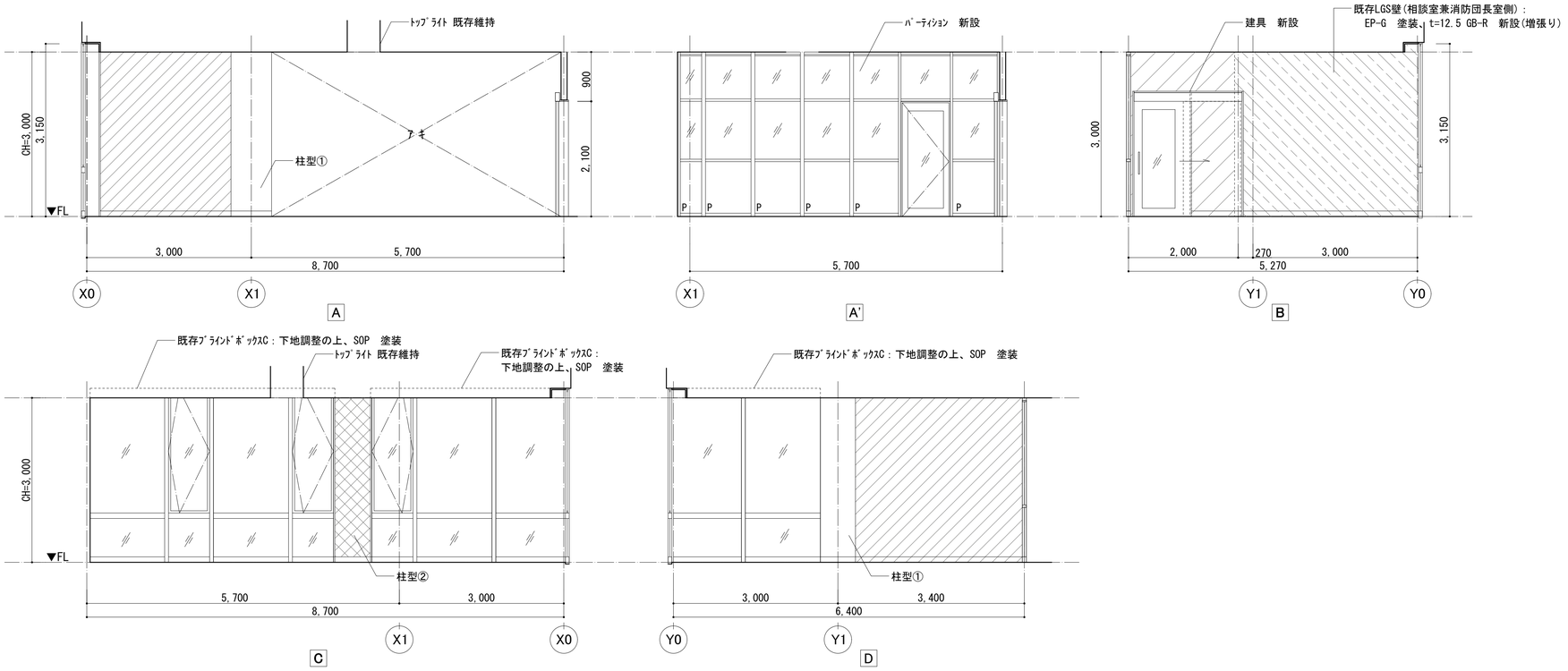
部位	下地	仕上
天井	LGS	t=9.5 GB-D(目) 新設
廻縁	-	塩ﾋﾞ(突) 新設
壁	LGS LGS	ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ張 新設、t=12.5+9.5 GB-R(J) 新設 柱型：下地調整の上、ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ張 新設
巾木	-	長尺ﾋﾞﾆﾙ巾木 H=100 新設
床	M	下地調整の上、t=2.0 ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ 新設
備考	-	既存ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞﾎﾞｯｸｽC 木製 D250xH150： 下地調整の上、SOP 塗装



工事名称	消防本部西消防署新築工事【消防本部】		図面番号
図面名称	改修展開図2		Aa-07
作図日	2026年 2月	縮尺 A1) 1/50 ,A3) 1/100	

消防長室

部位	下地	仕上
天井	LGS	t=9.0 直貼DR(目) 新設
廻縁	-	塩ﾋﾞ(目) 新設
壁	LGS C	EP-G 塗装、t=12.5+9.5 GB-R(J) 新設 既存LGS壁(相談室兼消防団長室側): EP-G 塗装、t=12.5 GB-R 新設(増張り) 柱型①:下地調整の上、EP-G 塗装 柱型②:下地調整の上、ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ張 新設
巾木	-	長尺ﾋﾞﾆﾙ巾木 H=100 新設
床	M	下地調整の上、t=2.0 ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ 新設
備考	-	ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞﾎﾞｯｸｽB SOP塗装、木製 D250xH150 新設



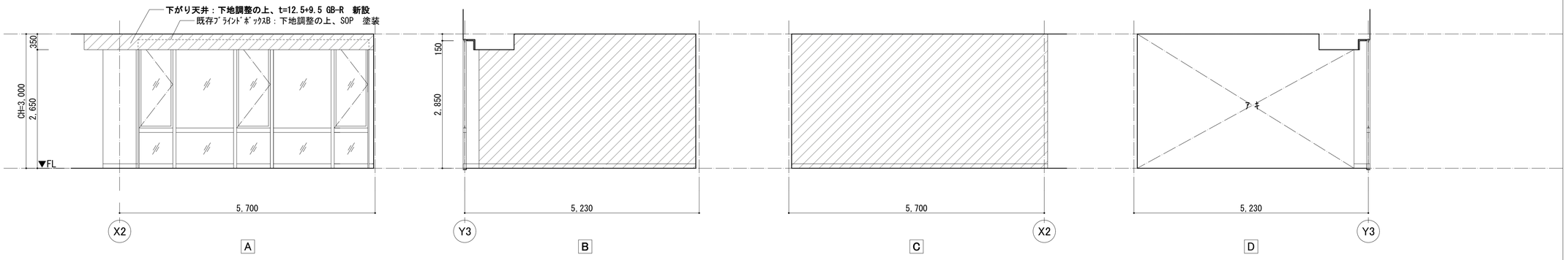
凡例

部位	仕上
	壁:ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ張のみ新設範囲を示す
	壁:仕上材及びLGS下地共新設範囲を示す
	壁:EP-G 塗装、t=12.5 GB-R 新設(増張り)範囲を示す
	工事対象範囲外を示す

※建具は特記なき限り、既存維持とする。
※ﾄｯﾌﾟﾗｲﾄの詳細な改修内容は部分詳細図参照。

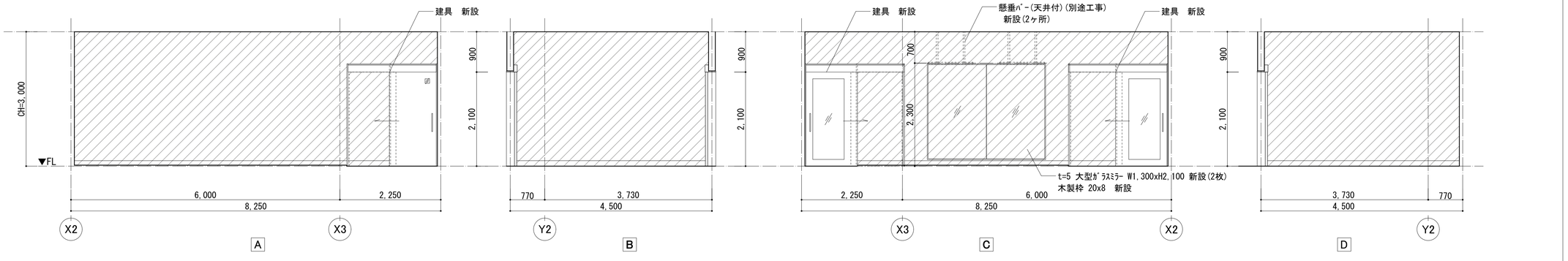
打合せコーナー

部位	下地	仕上
天井	LGS	t=9.0 直貼DR(目) 新設 下がり天井:EP 塗装、 t=12.5+9.5 GB-R 新設
廻縁	-	塩ﾋﾞ(目) 新設
壁	LGS	ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ張 新設、 t=12.5+9.5 GB-R(J) 新設
巾木	LGS	長尺ﾋﾞﾆﾙ巾木 H=100 新設
床	M	下地調整の上、t=2.0 ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ 新設
備考	-	既存ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞﾎﾞｯｸｽB 木製 D150xH210: 下地調整の上、SOP 塗装



トレーニングルーム

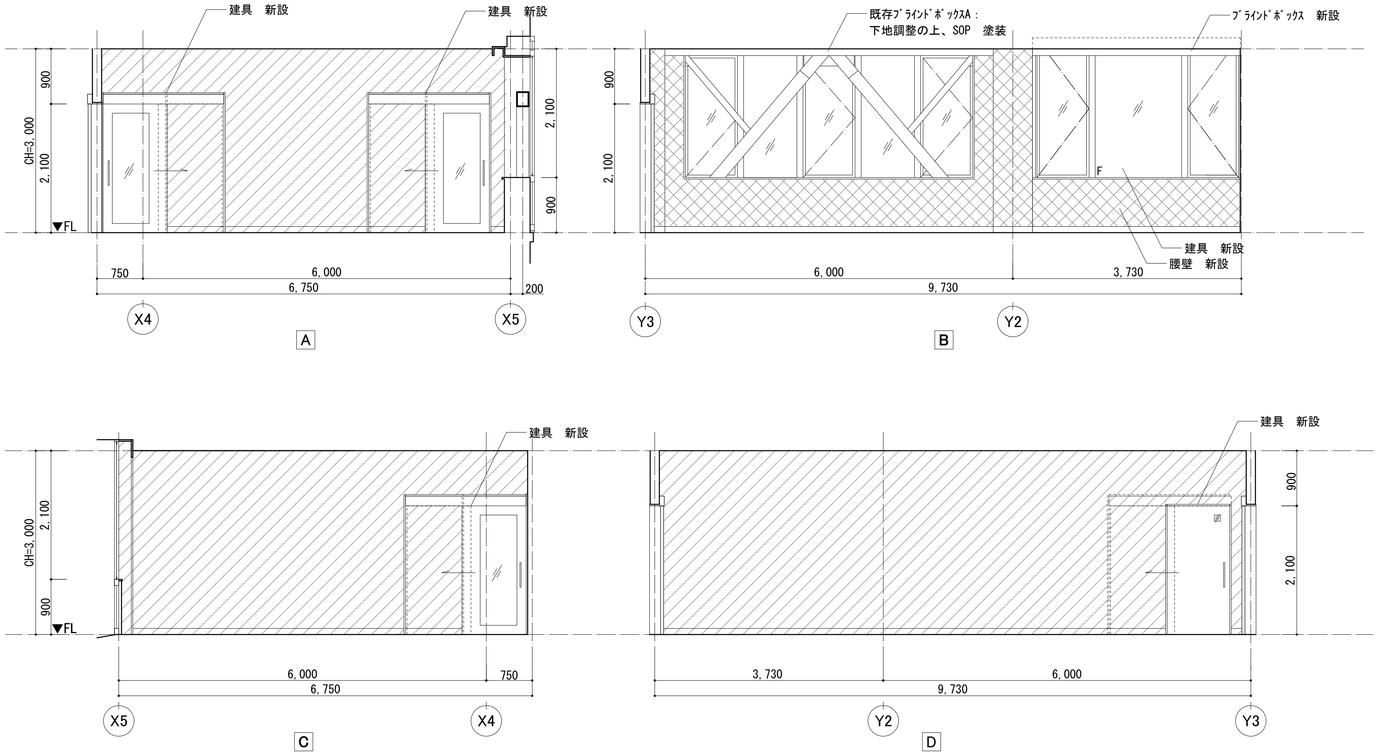
部位	下地	仕上
天井	LGS	t=9.0 DR(突)(不燃) 新設 t=9.5 GB-R階張(不燃) 新設 GW24K・50(不燃) 新設 一部、天井下地補強
廻縁	-	塩ﾋﾞ(目) 新設
壁	LGS	(遮音壁・不燃) EP-G 塗装、 t=12.5+9.5 GB-R(J) 新設、 GW24K・50 新設
巾木	-	長尺ﾋﾞﾆﾙ巾木 H=100 新設
床	M	t=12 複合ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞ(直張り) 新設、 t=10 ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ
備考	-	懸垂ﾊﾟｰ(天井付) SUS304 φ38.0x2.0 L=1,000 新設 反復横跳びﾗｲﾝ 新設(別途工事) t=5 大型ｶﾞﾗｽﾐﾗｰ W1,300xH2,100 2枚 木製枠 20x8



工事名称	消防本部西消防署新築工事【消防本部】		図面番号
図面名称	改修展開図3		Aa-08
作図日	2026年 2月	縮尺 A1) 1/50 ,A3) 1/100	

職員用研修室

部位	下地	仕上
天井	LGS	t=9.0 直貼DR(目) 新設
廻縁	-	塩ﾋﾞ(目) 新設
壁	LGS	(遮音壁)EP-G 塗装、 t=12.5+9.5 GB-R(J) 新設、 GW24K・50 新設 既存外壁側、腰壁： 下地調整の上、ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ張 新設 新設腰壁：ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ張、 t=12.5+9.5 GB-R(J) 新設
巾木	-	長尺ﾋﾞﾆﾙ巾木 H=100 新設
床	M	下地調整の上、t=2.0 ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ 新設
備考	-	既存ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞﾎﾞｯｸｽA 木製 D150xH120： 下地調整の上、SOP 塗装 ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞﾎﾞｯｸｽ： SOP 塗装、木製 D250xH265 新設

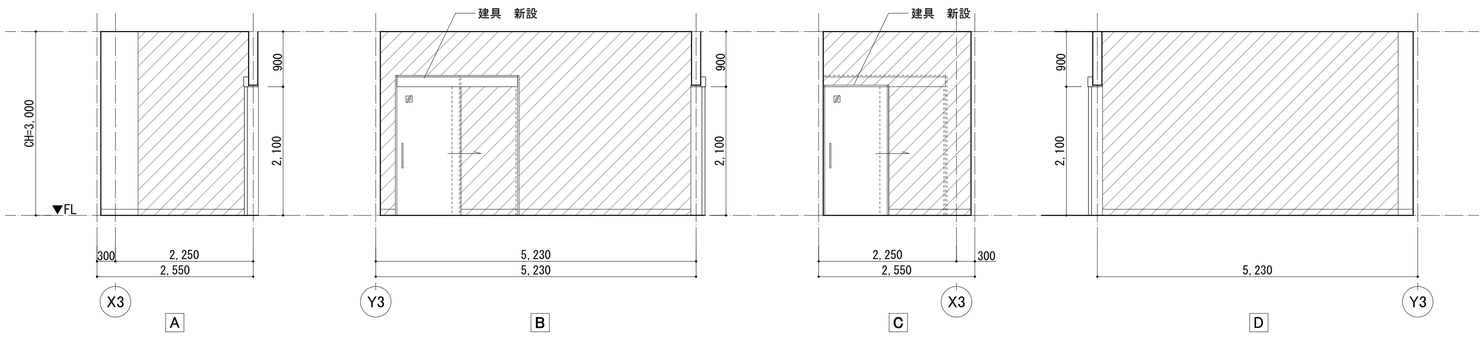


凡例	
部位	仕上
	壁：ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ張のみ新設範囲を示す
	壁、下がり天井： 仕上材及びLGS下地共新設範囲を示す
	工事対象範囲外を示す

※建具は特記なき限り、既存維持とする。
※ﾄｯﾌﾟﾗｲﾄの詳細な改修内容は部分詳細図参照。

物入

部位	下地	仕上
天井	LGS	t=9.0 直貼DR(目) 新設
廻縁	-	塩ﾋﾞ(突) 新設
壁	LGS	EP-G塗装、t=12.5+9.5 GB-R(J) 新設
巾木	-	長尺ﾋﾞﾆﾙ巾木 H=100 新設
床	M	下地調整の上、t=2.0 ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ 新設
備考	-	

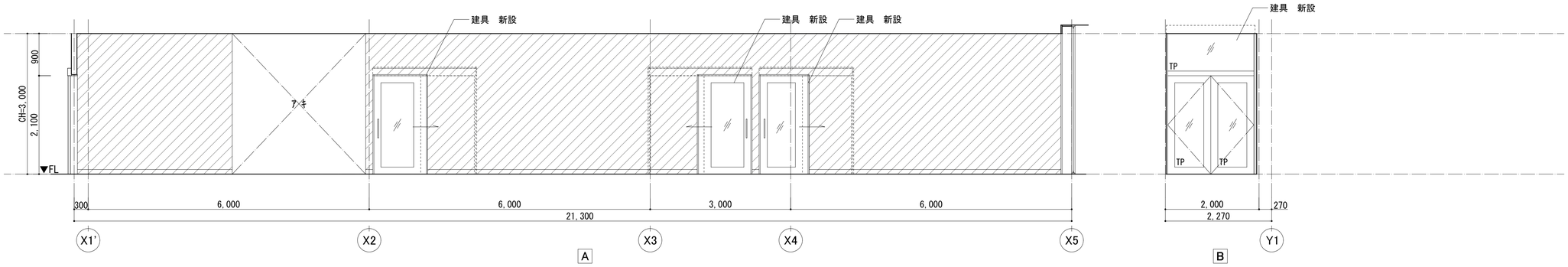


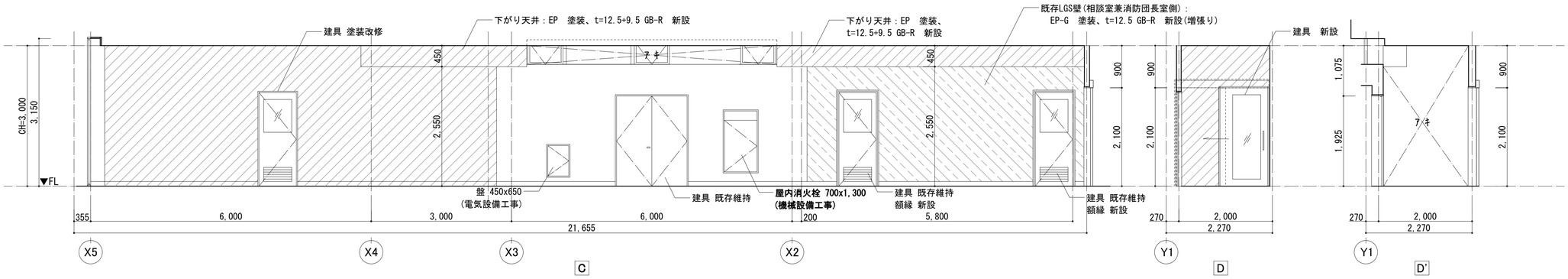
工事名称	消防本部西消防署新築工事【消防本部】		図面番号
図面名称	改修展開図4		Aa-09
作図日	2026年 2月	縮尺 A1) 1/50 ,A3) 1/100	

通路・風除室

通路

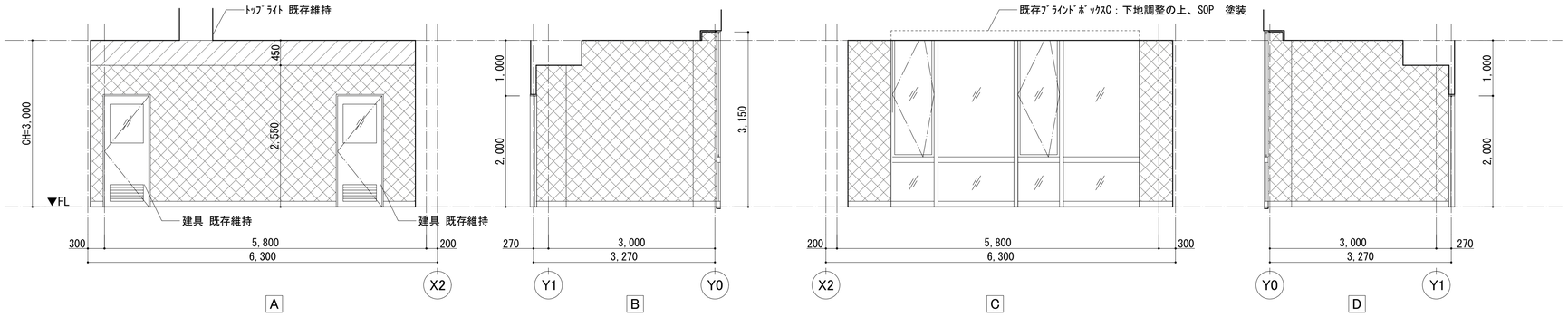
部位	下地	仕上
天井	LGS	t=9.0 直貼DR(目) 新設 下がり天井：EP 塗装、 t=12.5+9.5 GB-R 新設
廻縁	-	塩ﾋﾞ(目) 新設
壁	C LGS LGS C	既存RC壁：下地調整の上、EP-G 塗装 新設LGS壁： EP-G 塗装、t=12.5+9.5 GB-R(J) 新設、 GW24K・50 新設 既存LGS壁(相談室兼消防団長室側)： EP-G 塗装、t=12.5 GB-R 新設(増張り) 柱型：下地調整の上、EP-G 塗装
巾木	-	長尺ﾋﾞﾆﾙ巾木 H=100 新設
床	M	下地調整の上、 t=2.0 ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ張(耐摩耗) 新設
備考	-	既存ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞﾎﾞｯｸｽ 下地調整の上、SOP塗装





相談室兼消防団長室

部位	下地	仕上
天井	LGS	t=9.5 GB-D(目) 新設 下がり天井：EP 塗装、 t=12.5+9.5 GB-R 新設
廻縁	-	塩ﾋﾞ(目) 新設
壁	LGS LGS	下地調整の上、ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ張 新設 柱型：下地調整の上、ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ張 新設
巾木	-	長尺ﾋﾞﾆﾙ巾木 H=100 新設
床	M	下地調整の上、t=2.0 ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ 新設
備考	-	既存ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞﾎﾞｯｸｽC 木製 D250xH150： 下地調整の上、SOP 塗装



凡例

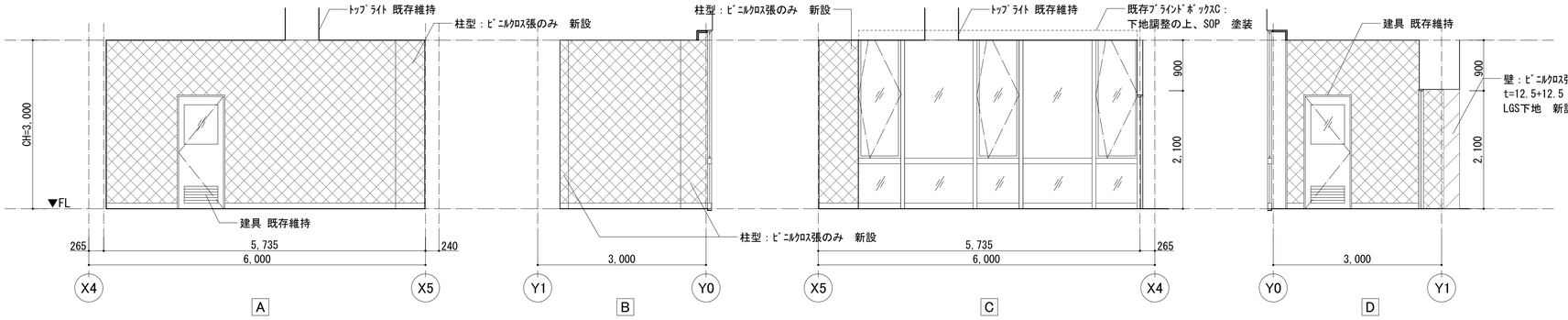
部位	仕上
	壁：ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ張のみ新設範囲を示す
	壁：仕上材及びLGS下地共新設範囲を示す
	壁：EP-G 塗装、t=12.5 GB-R 新設(増張り)範囲を示す
	工事対象範囲外を示す

※建具は特記なき限り、既存維持とする。
※ﾄｯﾌﾟﾗｲﾄの詳細な改修内容は部分詳細図参照。

工事名称	消防本部西消防署新築工事【消防本部】		図面番号
図面名称	改修展開図5		Aa-10
作図日	2026年 2月	縮尺 A1) 1/50 ,A3) 1/100	

休憩室

部位	下地	仕上
天井	LGS	t=9.5 GB-D(目) 新設
廻縁	-	塩ﾋﾞ(目) 新設
壁	LGS	下地調整の上、ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ張 新設 柱型：下地調整の上、ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ張 新設
巾木	-	長尺ﾋﾞﾆﾙ巾木 H=100 新設
床	M	下地調整の上、t=2.0 ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ 新設
備考	-	既存ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞﾎﾞｯｸｽC 木製 D250xH150： 下地調整の上、SOP 塗装



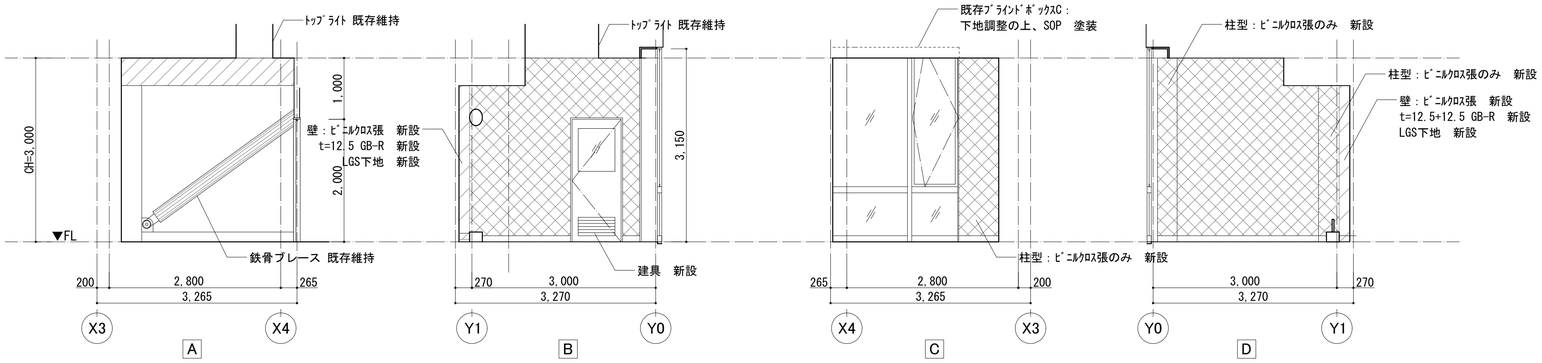
凡例

部位	仕上
	壁：ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ張のみ新設範囲を示す
	壁、下がり天井： 仕上材及びLGS下地共新設範囲を示す
	工事対象範囲外を示す

※建具は特記なき限り、既存維持とする。
※ﾄｯﾌﾟﾗｲﾄの詳細な改修内容は部分詳細図参照。

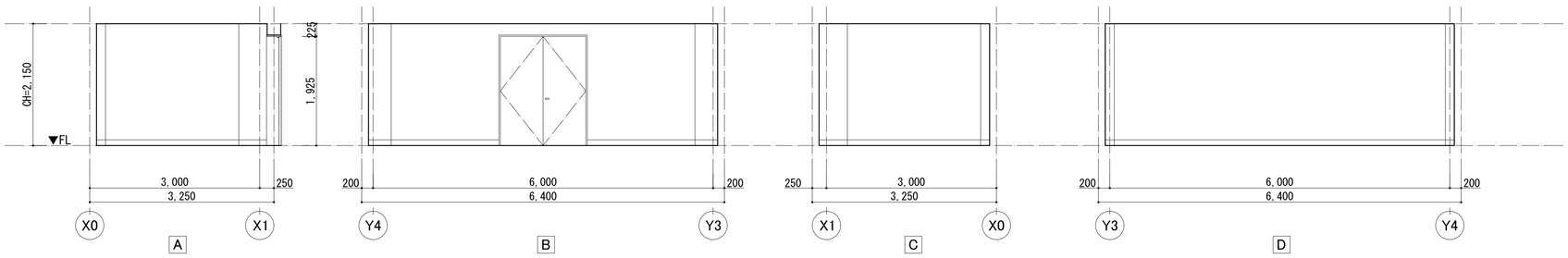
倉庫

部位	下地	仕上
天井	LGS	t=9.5 GB-D(目) 新設 下がり天井：EP 塗装、 t=12.5+9.5 GB-R 新設
廻縁	-	塩ﾋﾞ(目) 新設
壁	LGS	下地調整の上、ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ張 新設
巾木	-	長尺ﾋﾞﾆﾙ巾木 H=100 新設
床	M	下地調整の上、t=2.0 ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ 新設
備考	-	既存ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞﾎﾞｯｸｽC 木製 D250xH150： 下地調整の上、SOP 塗装



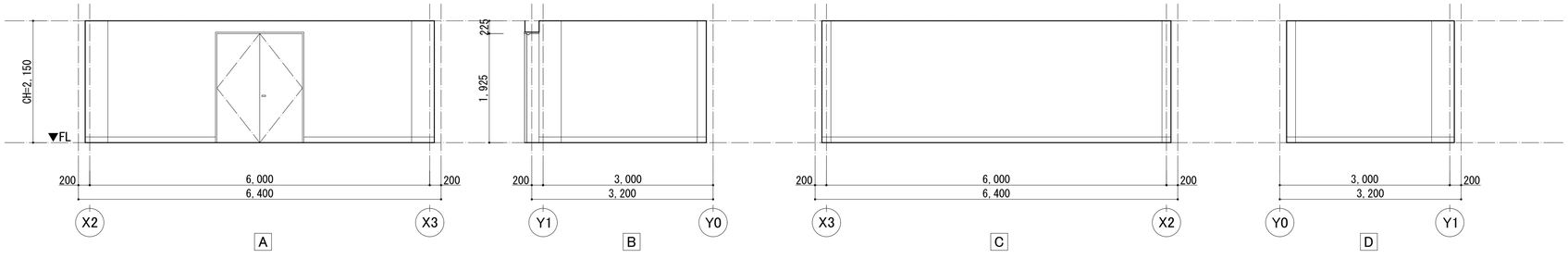
予防課用書庫

部位	下地	仕上
天井	LGS	木毛板（天井表し） 既存維持
廻縁	-	
壁	M	ﾓﾙﾀﾙｺﾃ VP（耐震スリット部 EP） 既存維持
巾木	-	ｿﾌﾄ巾木 H=100 既存維持
床	M	ﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ 300角 既存維持
備考	-	



書庫（本部共有）

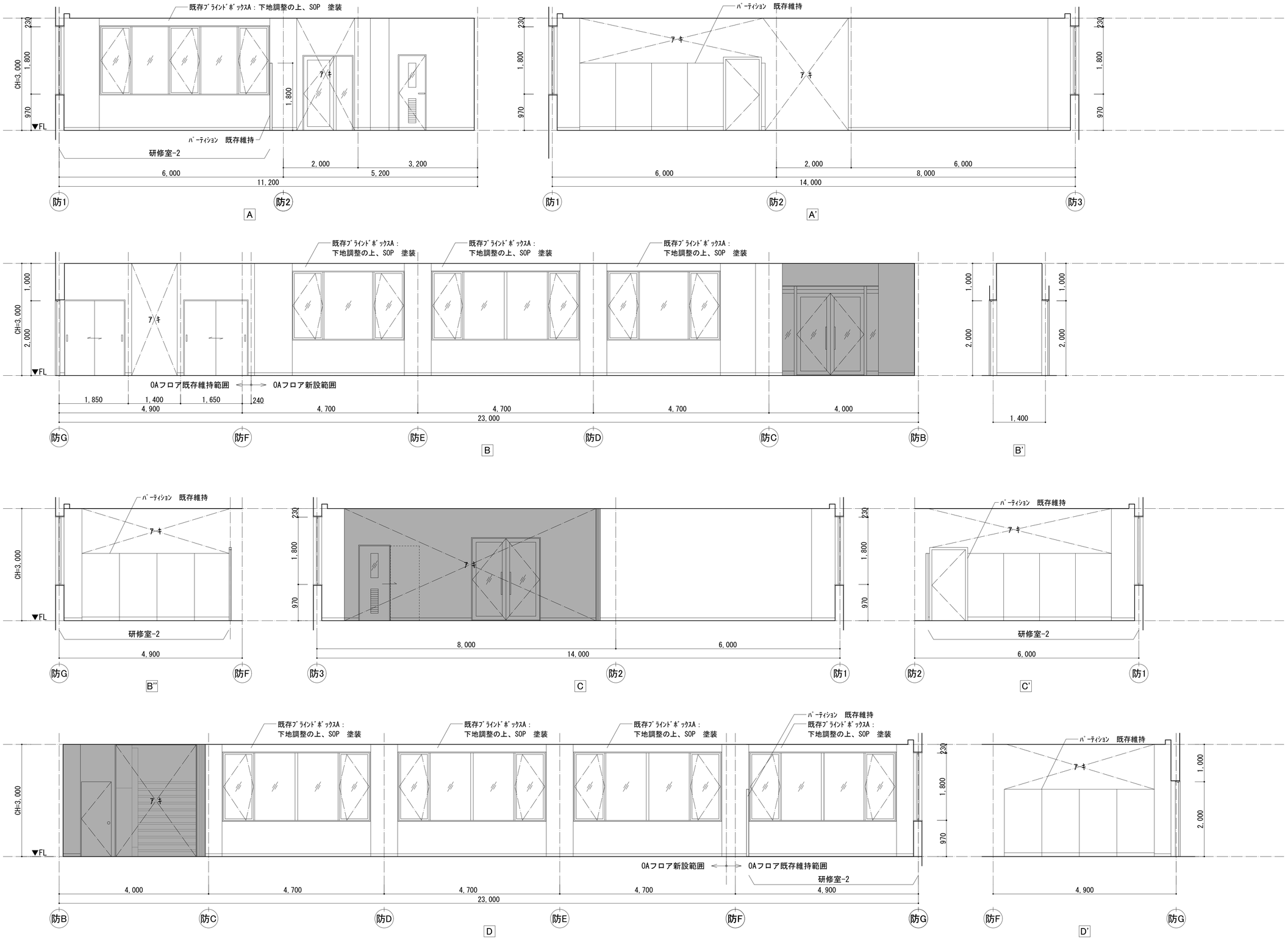
部位	下地	仕上
天井	LGS	木毛板（天井表し） 既存維持
廻縁	-	
壁	M	ﾓﾙﾀﾙｺﾃ VP（耐震スリット部 EP） 既存維持
巾木	-	ｿﾌﾄ巾木 H=100 既存維持
床	M	ﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ 300角 既存維持
備考	-	



工事名称	消防本部西消防署新築工事【消防本部】		図面番号
図面名称	改修展開図6		Aa-11
作図日	2026年 2月	縮尺 A1) 1/50 ,A3) 1/100	

研修室-1・ホール

部位	下地	仕上
天井	LGS	t=9.0 DR(突)　新設 t=9.5 GB-R捨張　新設
廻縁	-	塩ﾋﾞ(目)　新設
壁	LGS	既存ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ張　既存維持(下地共)
巾木	-	ｿﾌﾄ巾木　H=75　新設
床	M	t=6.5 ﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄ 500角　一部新設 H=100 ｽﾁｰﾙ製OAﾌﾛｱ 耐荷重300kg/㎡ 一部新設
備考	-	既存ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞﾎﾞｯｸｽA 木製 D150xH120： 下地調整の上、SOP　塗装



凡例

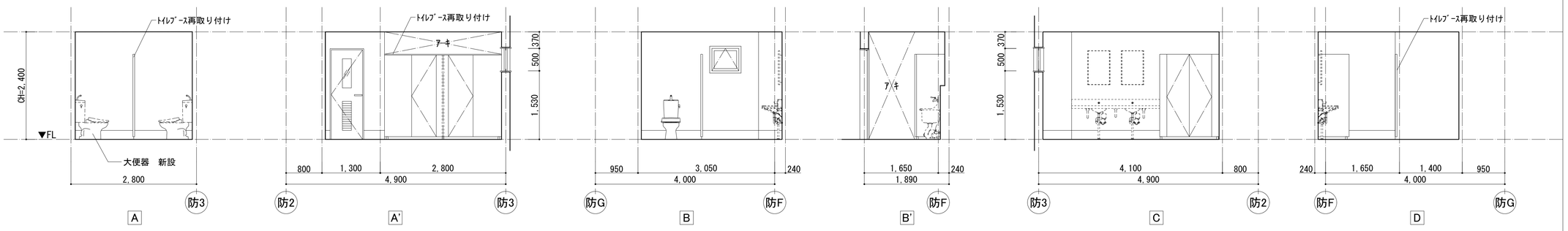
部位	仕上
	壁：ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ張のみ新設範囲を示す
	壁、下がり天井： 仕上材及びLGS下地共新設範囲を示す
	工事対象範囲外を示す

※建具は特記なき限り、既存維持とする。
※ﾄｯﾌﾟﾗｲﾄの詳細な改修内容は部分詳細図参照。

工事名称	消防本部西消防署新築工事【消防本部】		図面番号
図面名称	改修展開図7		Aa-12
作図日	2026年 2月	縮尺 A1) 1/50　,A3) 1/100	

女子便所

部位	下地	仕上
天井	LGS	t=9.0 DR　既存維持 t=9.5 GB-R　既存維持
廻縁	-	塩ﾋﾞ(目)　既存維持
壁	M/LGS	t=5.0 NTｸﾞﾗｻﾑ(同等品)ﾊﾟﾀｰﾝ貼　既存維持 t=9.0 耐水合板(T-1)　下地　既存維持 巾木見切　既存維持
巾木	-	ﾀｲﾙ 50角貼　既存維持
床	C	磁器質ﾓｻﾞｲｸﾀｲﾙ 50角貼　一部新設、 ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾞﾃ仕上　一部新設、 t=4.0 ｳﾚﾀﾝ塗膜防水(ｸﾛｽ入り)　一部新設、 t=15 ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾞﾃ　一部新設、 ｺﾝｸﾘｰﾄｽﾗﾌﾞ　一部新設
備考	-	大便器　新設 トイレブース　一部再取り付け ※その他衛生機器は既存維持 ※詳細は平面詳細を参照



凡例

部位	仕上
	壁：ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ張のみ新設範囲を示す
	壁、下がり天井： 仕上材及びLGS下地共新設範囲を示す
	工事対象範囲外を示す

※建具は特記なき限り、既存維持とする。
※ﾄｯﾌﾟﾗｲﾄの詳細な改修内容は部分詳細図参照。

工事名称	消防本部西消防署新築工事【消防本部】		図面番号
図面名称	改修展開図8		Aa-13
作図日	2026年 2月	縮尺 A1) 1/50　,A3) 1/100	

建具特記事項（凡例、略号、改修内容）

【図面表示建具符号】
建具略号 — 防 防火設備
整理番号

【図面表示建具符号 改修内容】
撤去　取外し　既存維持

【建具略号】

種　別	戸	窓	その他			
アルミ製	AD	AW				
鋼　製	SD					
鋼　製　防火設備	FSD					
鋼製軽量	LSD					
トイレブース			TB			

工事名称	消防本部西消防署新築工事【消防本部】		図面番号
図面名称	解体建具キープラン		AT-01
作図日	2026年 2月	縮尺 A1) 1/150 ,A3) 1/300	

番号	AWK-1	AW-2	AW-7	AW-8
名称	5連はめ殺し窓腰付片開き窓	7連腰窓付片開き窓	7連腰窓付袖付竪軸回転窓	5連袖付内押倒し窓
アルミ製建具 姿図	[撤去] 引き抜き撤去	[既存維持]	[既存維持]	[改修] アルミパネルのみ撤去・新設
仕上 仕上材	アルミ 見込70	アルミ 見込70	アルミ 見込70	アルミ 見込70
仕上 表面処理		アルマイト仕上、t=3.0 アルミパネル		
使用場所	千代田庁舎 1階 事務室	千代田庁舎 1階 事務室	千代田庁舎 1階 事務室	千代田庁舎 1階 事務室
ヶ所数	1ヶ所	2ヶ所	1ヶ所	2ヶ所
金物 開閉機構等	丁番		丁番	丁番
金物 握玉錠前等	ハンドル、調整機	ｶﾑﾗｯﾁﾊﾝﾄﾞﾙ(ﾀﾞﾌﾞﾙﾛｯｸ式)	ﾊﾝﾄﾞﾙ	
金物 その他		付属金物一式	調整機	付属金物一式
硝子	t=5.0 サンブロンズ、 t=6.8 サンブロンズ網入	t=5.0 熱線吸収板ガラス	サンブロンズ 75.0、 サンブロンズ網入 76.8	サンブロンズ 75.0 既存維持、 アルミパネル 73.0 撤去・新設
備考	ブラインド 撤去	アルミパネル部分断熱材裏打 720 ブラインド 撤去、新設	ブラインド 撤去、新設	ランマ開閉鎖付 カーテン 撤去、ロールスクリーン 新設

番号	AW-9a, 9b (AW-9bはAW-9aの線対照とする。ただし、縦軸の軸は全て同一方向とする。)	AW-12	AW-13	AW-14
名称	4連腰窓付袖付縦軸回転連窓	4連欄間付腰窓付袖付縦軸回転連窓付片開き扉	6連腰窓付袖付縦軸回転連窓	5連腰窓付袖付片開き窓
アルミ製建具 姿図	[既存維持]	[既存維持]	[既存維持]	[既存維持]
仕上 仕上材	アルミ 見込70	アルミ 見込70	アルミ 見込70	アルミ 見込70
仕上 表面処理				
使用場所	千代田庁舎 1階 事務室	千代田庁舎 1階 事務室	千代田庁舎 1階 事務室	千代田庁舎 1階 事務室
ヶ所数	AW-9a：2ヶ所、AW-9b：1ヶ所	1ヶ所	1ヶ所	1ヶ所
金物 開閉機構等	丁番	丁番	丁番	丁番
金物 握玉錠前等	ﾚﾊﾞｰﾊﾝﾄﾞﾙ	本締錠、ﾚﾊﾞｰﾊﾝﾄﾞﾙ、ﾄﾞｱﾁｪｯｸ	本締錠、ﾚﾊﾞｰﾊﾝﾄﾞﾙ	ﾊﾝﾄﾞﾙ
金物 その他	調整機	調整機	調整機	調整機
硝子	サンブロンズ 75.0、 サンブロンズ網入 76.8	サンブロンズ 75.0、 サンブロンズ網入 76.8	サンブロンズ 75.0、 サンブロンズ網入 76.8	サンブロンズ 75.0、 サンブロンズ網入 76.8
備考	ブラインド 撤去、新設	ブラインド 撤去、新設	ブラインド 撤去、新設	ブラインド 撤去、新設

番号	AW-15	AW-16	AW-17	AW-18	AW-37
名称	5連腰窓付袖付片開き窓	4連腰窓付袖付片開き窓	腰窓付はめ殺し窓	4連腰窓付袖付片開き窓	はめ殺し天窓
アルミ製建具 姿図	[既存維持]	[既存維持]	[既存維持]	[既存維持]	[既存維持]
仕上 仕上材	アルミ 見込70	アルミ 見込70	アルミ 見込70	アルミ 見込70	アルミ 見込70
仕上 表面処理					
使用場所	千代田庁舎 1階 事務室	千代田庁舎 1階 事務室	千代田庁舎 1階 事務室	千代田庁舎 1階 事務室	千代田庁舎 1階 事務室、相談室2・3
ヶ所数	1ヶ所	1ヶ所	1ヶ所	1ヶ所	6ヶ所
金物 開閉機構等	丁番	丁番		丁番	丁番
金物 握玉錠前等	ﾊﾝﾄﾞﾙ	ﾊﾝﾄﾞﾙ		ﾊﾝﾄﾞﾙ	ﾊﾝﾄﾞﾙ
金物 その他	調整機	調整機		調整機	調整機
硝子	サンブロンズ 75.0、 サンブロンズ網入 76.8	サンブロンズ 75.0、 サンブロンズ網入 76.8	サンブロンズ 75.0、 サンブロンズ網入 76.8	サンブロンズ 75.0、 サンブロンズ網入 76.8	サンブロンズ 75.0、 サンブロンズ網入 76.8
備考	ブラインド 撤去、新設				電動ロールスクリーン 新設（3ヶ所）

【ガラス略号】

FL	フロート板ガラス	TP	強化ガラス
F	型板ガラス	Low-E	低放射ガラス
PW	網入磨き板ガラス	A*	空気層 * mm
FW	網入型板ガラス		

【建具金物など略号】

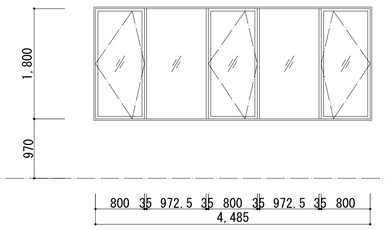
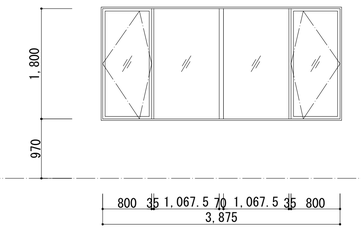
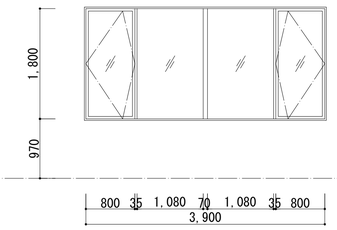
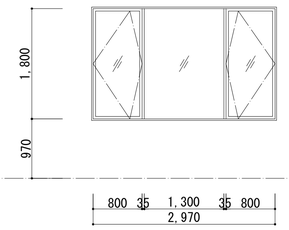
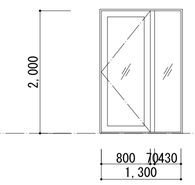
サ	サムターン錠	PB	プッシュブルハンドル	FH	フロアヒンジ
シ	シリンダー錠	LH	レバーハンドル	PH	ピボットヒンジ
DC	ドアクローザ(ストップなし)	HH	平面ハンドル		
DC(S)	ドアクローザ(ストップ付き)				

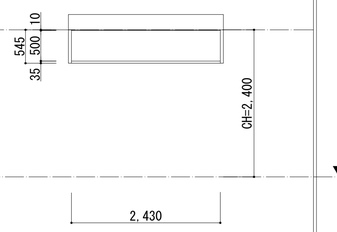
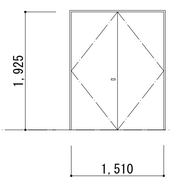
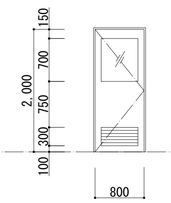
【姿図略号】

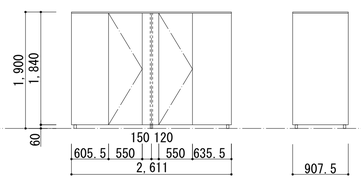
F	はめ殺し
P	t=3.0 ｱﾙﾐﾊﾟﾈﾙ、t=20 断熱材裏打ち

【特記事項】
- 既存建具の状態により更新が必要な部分は、監督員と協議の上、改修を行うこと。
- 改修後ガラス及び建具のクリーニングを行う。
- 既存建具の建具廻りシーリング及びガラス廻りシーリングは撤去、新設とする。
- ステンレス沓摺はSUS304 t=2.0 HLとする。
- 断熱パネルは73.0 アルミパネル + 712.0 発泡スチロール + 73.0 アルミパネルとする。
- 鍵は監督員と協議の上、マスターキー合わせとする。
- 衝突防止マークはサイン工事とする
- 特記なきクレセントはFL+800～1,500取付とする。
- ※印 複層サッシ空気層厚みは、打合にて確定とする。

工事名称	消防本部西消防署新築工事【消防本部】	図面番号
図面名称	解体建具表1	AT-02
作図日	2026年 2月 縮尺 A1) 1/50 ,A3) 1/100	

番　号		防AW-2	防AW-3	防AW-4	AW-5	防AD-5
名　称		5連袖付縦軸回転連窓	4連袖付縦軸回転連窓	4連袖付縦軸回転連窓	3連袖付縦軸回転連窓	袖付片開き扉
アルミ製建具	姿図	[既存維持] 	[既存維持] 	[既存維持] 	[既存維持] 	[既存維持] 
仕上	仕上材	アルミ（ブロンズ）　見込70	アルミ（ブロンズ）　見込70	アルミ（ブロンズ）　見込70	アルミ（ブロンズ）　見込70	スチール t1.6　見込86　扉40
	表面処理					SOP
使用場所		防災センター　1階　研修室	防災センター　1階　研修室	防災センター　1階　研修室	防災センター　1階　研修室	防災センター　1階　研修室
ヶ所数		1ヶ所	1ヶ所	4ヶ所	2ヶ所	1ヶ所
金物	開閉機構等	内部四方アルミアングル	内部四方アルミアングル	内部四方アルミアングル	内部四方アルミアングル	ｽﾃﾝﾚｽ丁番(127mm 6枚)、DC、AS、ﾌﾗﾝｽ落とし
	握玉錠前等					本締錠付ﾓﾉﾛｯｸ
	その他	付属金物一式、ブラインド（タチカワ　シルキー同等品）	付属金物一式、ブラインド（タチカワ　シルキー同等品）	付属金物一式、ブラインド（タチカワ　シルキー同等品）	付属金物一式、ブラインド（タチカワ　シルキー同等品）	ｽﾃﾝﾚｽ容摺D
硝　子		サンブロンズ 75.0、 サンブロンズ網入 76.8	サンブロンズ 75.0	サンブロンズ 75.0	サンブロンズ 76.0、サンブロンズ 75.0	
備　考		ビル用サッシ	ビル用サッシ	ビル用サッシ	ビル用サッシ	防雨ゴム付(ネオプレンゴム)
		ブラインド　撤去、新設	ブラインド　撤去、新設	ブラインド　撤去、新設	ブラインド　撤去、新設	

番　号		SF-1	SDK-1	LSDK-1	
名　称		巻取式防煙垂れ壁（埋め込み・固定型ガイドレール）（煙感連動型）	両開きフラッシュ扉	片引き扉	
鋼製建具	姿図	[撤去]　ケース、ガイドレール共 	[既存維持] 	[既存維持] 	
仕上	仕上材	垂れ壁:ガラスクロス+塩化ビニル被膜（不燃第1445号）	t=1.6 溶融亜鉛メッキ鋼板　見込70	t=0.6 鋼板、芯材：ペーパーコア　見込40	
	表面処理	-	焼付塗装	焼付塗装	
使用場所		防災センター　1階　連絡通路	千代田庁舎　1階　書庫(本部共有)、予防課用書庫	千代田庁舎　1階　休憩室、相談室兼消防団長室	
ヶ所数		1ヶ所	2ヶ所	4ヶ所	
金物	開閉機構等	手動閉鎖装置（埋込み型）、ガイドレール:アルミ製	面付丁番、DC	DC、PH	
	握玉錠前等		LH、本締錠(外:ｼ、内:ｻ)	LH、本締錠(外:ｼ、内:ｻ)	
	その他	付属金物一式、座板・まぐさ:アルミ製	戸当りゴム、戸当り	戸当り、SUS沓摺	
硝　子				FL3	
備　考		文化シャッター巻取式防煙垂れ壁（同等品）、手動復帰式		ガラリ付	

番　号		TBK-1	
名　称		トイレブース	
その他	姿図	[取外し] 	
仕上	仕上材	メラミン化粧合板フラッシュ　見込40	
	表面処理		
使用場所		防災センター　1階　女子便所	
ヶ所数		1ヶ所	
金物	開閉機構等	ｹﾞﾚﾋﾞﾃｨﾋﾝｼﾞ(ｽﾃﾝﾚｽ製)	
	握玉錠前等	表示付ｽﾗｲﾄﾞﾛｯｸ(非常開錠付)	
	その他	ｱﾙﾐ笠木、ｱﾙﾐ丸型ｴｯｼﾞ、ｽﾃﾝﾚｽ製金具、付属金物一式	
硝　子			
備　考		ナカエ業　トイレブース　同等品	

【ガラス略号】

FL	フロート板ガラス	TP	強化ガラス
F	型板ガラス	Low-E	低放射ガラス
PW	網入磨き板ガラス	A*	空気層 * mm
FW	網入型板ガラス		

【建具金物など略号】

サ	サムターン錠	PB	プッシュブルハンドル
シ	シリンダー錠	LH	レバーハンドル
DC	ドアクローザ(ストップなし)	HH	平面ハンドル
DC(S)	ドアクローザ(ストップ付き)		

【姿図略号】

FH	フロアヒンジ	F	はめ殺し
PH	ピボットヒンジ	P	t=3.0 ｱﾙﾐﾊﾟﾈﾙ、t=20 断熱材裏打ち

【特記事項】

- 既存建具の状態により更新が必要な部分は、監督員と協議の上、改修を行うこと。
- 改修後ガラス及び建具のクリーニングを行う。
- 既存建具の建具廻りシーリング及びガラス廻りシーリングは撤去、新設とする。
- ステンレス沓摺はSUS304 t=2.0 HLとする。
- 断熱パネルは73.0 アルミパネル + 712.0　発泡スチロール + 73.0 アルミパネルとする。
- 鍵は監督員と協議の上、マスターキー合わせとする。
- 衝突防止マークはサイン工事とする
- 特記なきクレセントはFL+800～1,500取付とする。
- ※印 複層サッシ空気層厚みは、打合にて確定とする。

工事名称	消防本部西消防署新築工事【消防本部】	図面番号
図面名称	解体建具表2	AT-03
作図日	2026年 2月　縮尺 A1) 1/50　,A3) 1/100	

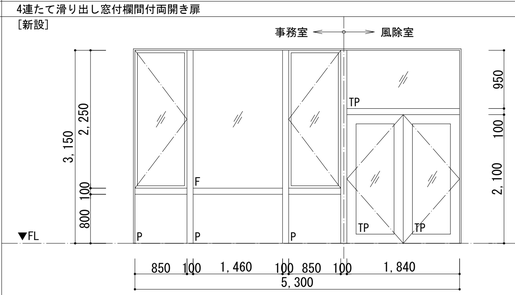
建具特記事項（凡例、略号、改修内容）

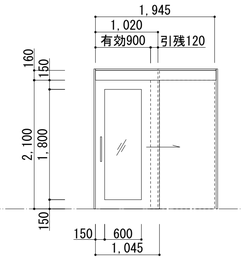
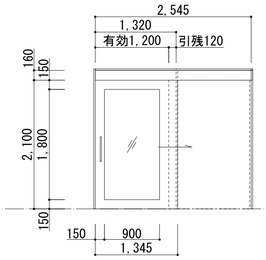
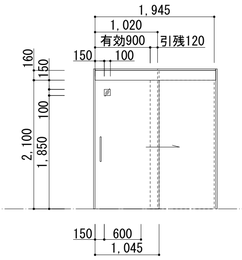
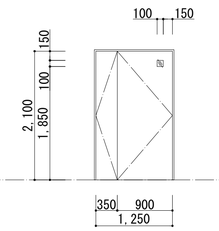
【図面表示建具符号】
建具略号 ㊀ 防火設備
整理番号
【図面表示建具符号 改修内容】
新設　塗装改修　再取付け

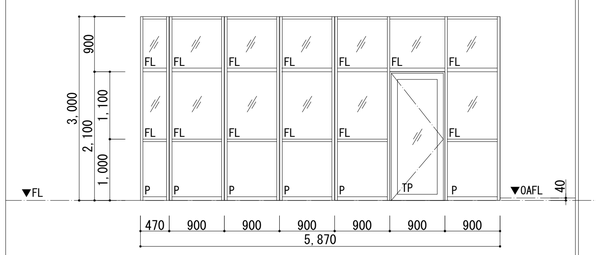
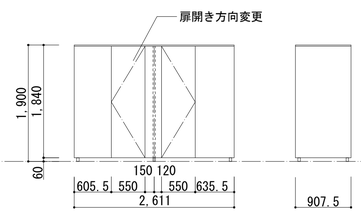
【建具略号】

種　別	戸	窓	その他
アルミ製	AD	AW	
鋼　製	SD		
鋼　製　防火設備	FSD		
鋼製軽量	LSD		
トイレブース			TB

工事名称	消防本部西消防署新築工事【消防本部】	図面番号
図面名称	改修建具キープラン	AT-04
作図日	2026年 2月　縮尺 A1) 1/150 ,A3) 1/300	

番　号		AD-1
名　称		4連たて滑り出し窓付欄間付両開き扉
アルミ製建具	姿図	[新設] 
仕上	仕上材	アルミ　　見込70
	表面処理	アルマイト
使用場所		千代田庁舎　1階　職員研修室
ヶ所数		1ヶ所
金物	開閉機構等	ステンレス丁番(3枚)、パラレル型DC、DS
	握玉錠前等	レバーハンドル、本締錠(ｻﾑﾀｰﾝ:ｼﾘﾝﾀﾞｰ、内:ｻﾑﾀｰﾝ)
	その他	附属金物一式
硝　子		t=5.0 熱線吸収板ガラス、TP5
		断熱パネル
備　考		ブラインド　新設

番　号		LSD-1	LSD-2	LSD-3	LSD-4
名　称		軽量鋼板片引きドア	軽量鋼板片引きドア	軽量鋼板片引きドア	軽量鋼板親子ドア
軽量鋼製建具	姿図	[新設]  	[新設]  	[新設]  	[新設] 
仕上	仕上材	ﾍﾟｰﾊﾟｰｺｱ芯　両面化粧鋼板貼り　　扉厚40	ﾍﾟｰﾊﾟｰｺｱ芯　両面化粧鋼板貼り　　扉厚40	ﾍﾟｰﾊﾟｰｺｱ芯　両面化粧鋼板貼り　　扉厚40	ﾍﾟｰﾊﾟｰｺｱ芯　両面化粧鋼板貼り　　見込40
	表面処理	ｱｸﾘﾙ樹脂焼付塗装	焼付塗装	焼付塗装	焼付塗装
使用場所		千代田庁舎　1階　廊下、職員用研修室	千代田庁舎　1階　トレーニングルーム	千代田庁舎　1階　物入、更衣室兼物入	千代田庁舎　1階　本部準備室
ヶ所数		4ヶ所	2ヶ所	3ヶ所	1ヶ所
金物	開閉機構等	傾斜レール、制御装置エアダンパ	傾斜レール、制御装置エアダンパ	傾斜レール、制御装置エアダンパ	ステンレス丁番(3枚)、パラレル型DC、フランス落とし
	握玉錠前等	取手(ｽﾃﾝﾚｽﾊﾝﾄﾞﾙφ25)、鎌錠(ｻﾑﾀｰﾝ:ｼ、内:ｻ)	取手(ｽﾃﾝﾚｽﾊﾝﾄﾞﾙφ25)、鎌錠(ｻﾑﾀｰﾝ:ｼ、内:ｻ)	取手(ｽﾃﾝﾚｽﾊﾝﾄﾞﾙφ25)、鎌錠(ｻﾑﾀｰﾝ:ｼ、内:ｻ)	LH、本締錠(ｻﾑﾀｰﾝ:ｼ、内:ｻ)
	その他	附属金物一式、SUS沓摺	附属金物一式、SUS沓摺	附属金物一式、SUS沓摺	附属金物一式、SUS沓摺
硝　子		TP5	TP5	FL3	FL3
備　考					

番　号		WWD-1	TBK-1
名　称		木製ガラススクリーン	トイレブース
その他	姿図	[新設]  	[再取り付け]　扉付け替え 
仕上	仕上材	シナ合板フラッシュ　見込36、　スプルス方立　見付40、　無目　見付60	メラミン化粧合板フラッシュ　　見込40
	表面処理	CL塗装	
使用場所		千代田庁舎　1階　消防長室	防災センター　1階　女子便所
ヶ所数		1ヶ所	1ヶ所
金物	開閉機構等	ステンレス丁番(3枚)	ｹﾞﾚﾋﾞﾃｨｾﾝｼﾞ(ｽﾃﾝﾚｽ製)
	握玉錠前等	ﾚﾊﾞｰﾊﾝﾄﾞﾙ錠	表示付ｽﾗｲﾄﾞﾛｯｸ(非常開錠付)
	その他	ｽﾃﾝﾚｽ沓摺	ｱﾙﾐ笠木、ｱﾙﾐ丸型ｴｯｼﾞ、ｽﾃﾝﾚｽ製金具、付属金物一式
硝　子		扉：TP4	
		欄間、窓：FL4	
備　考		ロールスクリーン　新設	ナカ工業　トイレブース　同等品

【ガラス略号】

FL	フロート板ガラス	TP	強化ガラス
F	型板ガラス	Low-E	低放射ガラス
PW	網入磨き板ガラス	A*	空気層 ＊mm
FW	網入型板ガラス		

【建具金物など略号】

サ	サムターン錠	PB	プッシュブルハンドル	FH	フロアヒンジ
シ	シリンダー錠	LH	レバーハンドル	PH	ピボットヒンジ
DC	ドアクローザ(ストップなし)	HH	平面ハンドル		
DC(S)	ドアクローザ(ストップ付き)				

【姿図略号】

F	はめ殺し
P	t=3.0 ｱﾙﾐﾊﾟﾈﾙ、t=20 断熱材裏打ち

【特記事項】
- 既存建具の状態により更新が必要な部分は、監督員と協議の上、改修を行うこと。
- 改修後ガラス及び建具のクリーニングを行う。
- 既存建具の建具廻りシーリング及びガラス廻りシーリングは撤去、新設とする。
- ステンレス沓摺はSUS304 t=2.0 HLとする。
- 断熱パネルは73.0 アルミパネル + 712.0　発泡スチロール + 73.0 アルミパネルとする。
- 鍵は監督員と協議の上、マスターキー合わせとする。
- 衝突防止マークはサイン工事とする
- 特記なきクレセントはFL+800～1,500取付とする。
- ※印 複層サッシ空気層厚みは、打合にて確定とする。

工事名称	消防本部西消防署新築工事【消防本部】		図面番号
図面名称	改修建具表1		AT-05
作図日	2026年 2月	縮尺 A1) 1/50 ,A3) 1/100	

凡例

分類	記号	名称	設置場所	数量 本部1階	数量 防災1階	数量 合計	仕上
表示	▲ 内I-1	室名表示	壁面	2	-	2	ｱﾙﾐﾌﾚｰﾑ+ｱｸﾘﾙ板、ｽﾗｲﾄﾞ可変表示 265x80
案内	● 既G-1	棟案内	天井	-	3	3	t=3 ｱｸﾘﾙ板 200x400 取外し

工事名称	消防本部西消防署新築工事【消防本部】	図面番号
図面名称	解体サインキープラン	AS-01
作図日	2026年 2月	縮尺 A1) 1/150 ,A3) 1/300

凡例

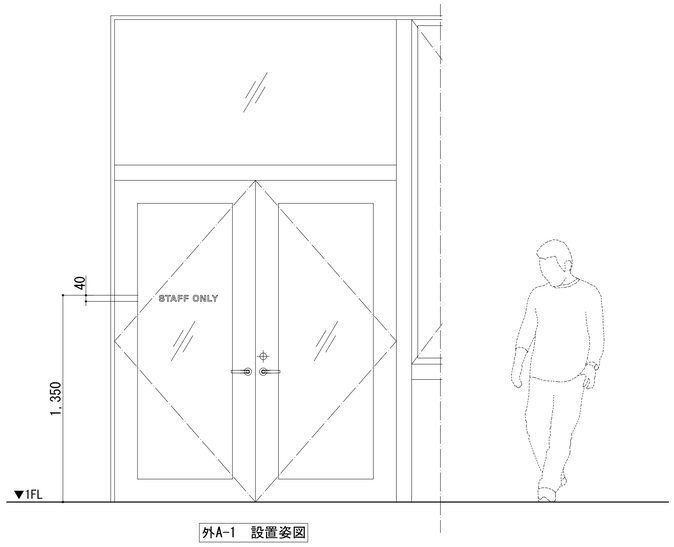
分類	記号	名称	設置場所	数量 本部1階	数量 防災1階	数量 合計	仕上
表示	▲ 内I-1	室名表示	ｶﾞﾗｽ面/扉面	17	-	17	ｼｰﾄ切文字　新設
案内	● 既G-1	棟案内	天井	-	3	3	t=3 ｱｸﾘﾙ板 200x400　再取付
注意	△ 外A-1	注意表示	ｶﾞﾗｽ面	1	-	1	ｼｰﾄ切文字

工事名称	消防本部西消防署新築工事【消防本部】	図面番号
図面名称	改修サインキープラン	AS-02
作図日	2026年 2月　縮尺 A1) 1/150 ,A3) 1/300	

外A 1　室名表示:シート切文字張　S=1/10 S=1/20

40 STAFF ONLY

シート
文字レーザー抜き



外A-1　設置姿図

内I 1　室名表示:シート切文字張　S=1/10 S=1/20

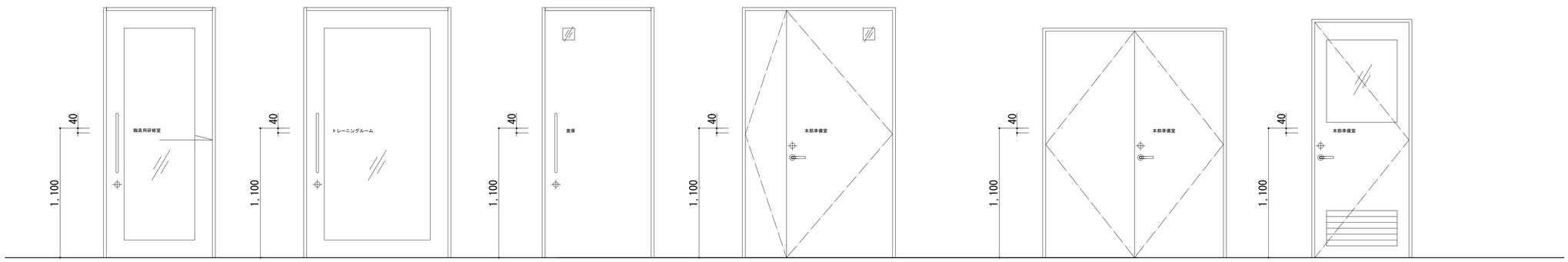
40 職員用研修室

シート
文字レーザー抜き

職員用研修室：3ヶ所
物入：2ヶ所
トレーニングルーム：2ヶ所
休憩室
倉庫
書庫(本部共有)
相談室兼消防団長室：2ヶ所
消防長室：2ヶ所
更衣室兼物入
本部準備室
予防課用書庫

消防本部:計17ヶ所

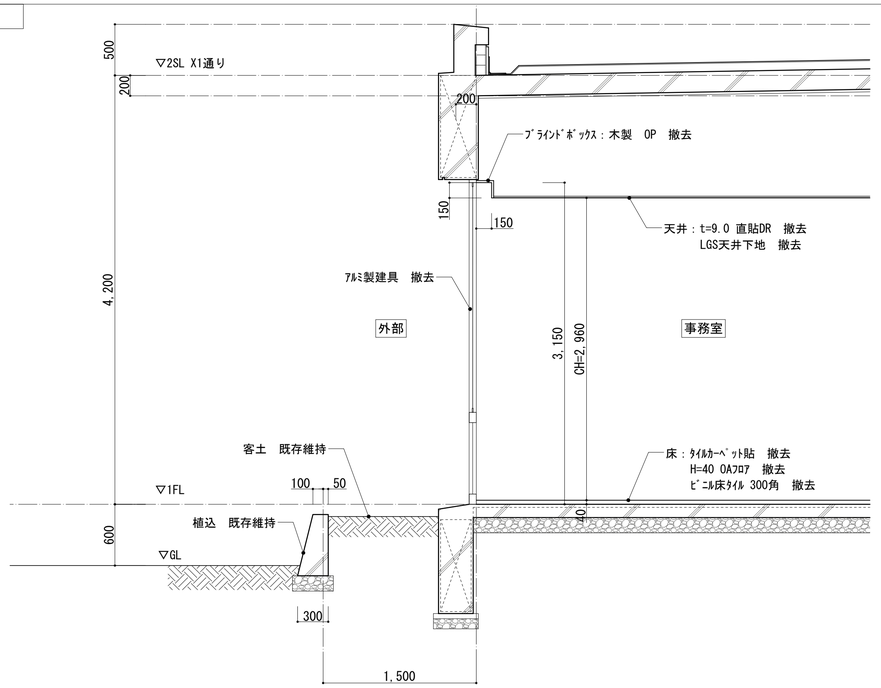
正面図



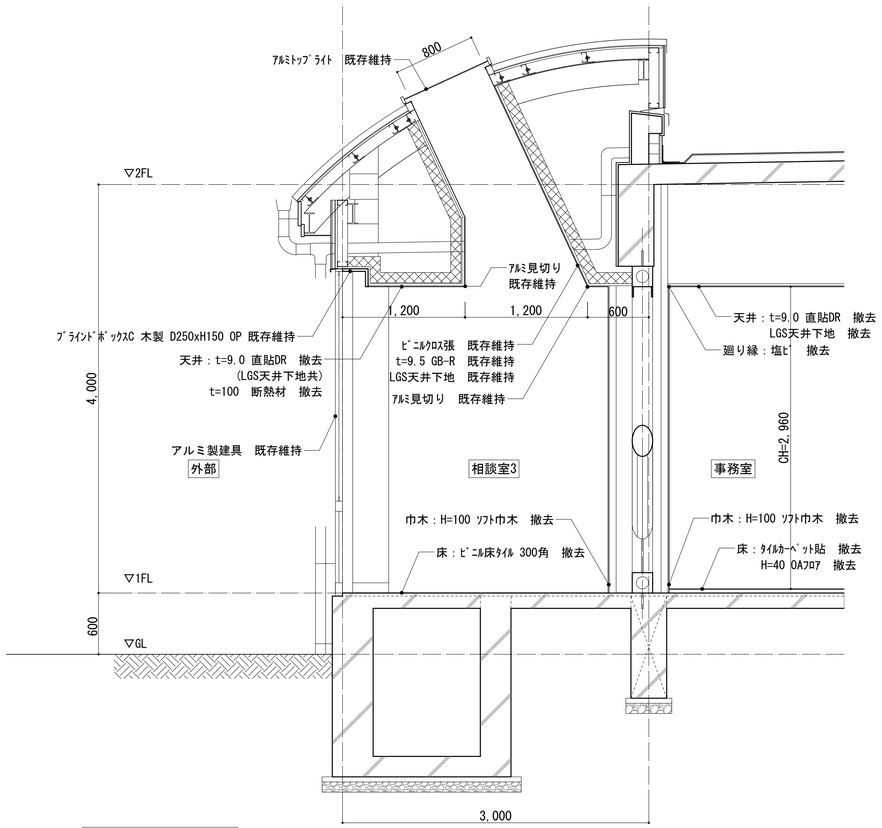
LSD-1　設置姿図　LSD-2　設置姿図　LSD-3　設置姿図　LSD-4　設置姿図　SDK-1　設置姿図　LSDK-1　設置姿図

工事名称	消防本部西消防署新築工事【消防本部】	図面番号
図面名称	サイン詳細図	AS-03
作図日	2026年 2月　縮尺 A1) 図示　,A3) 図示	

現況・解体図

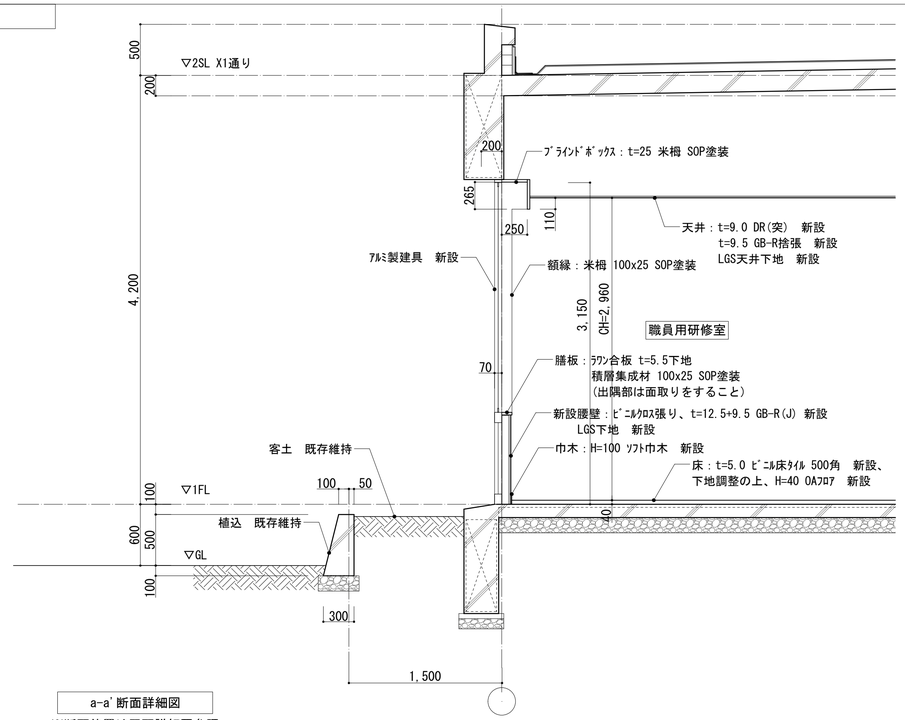


a-a'断面詳細図
※断面位置は平面詳細図参照

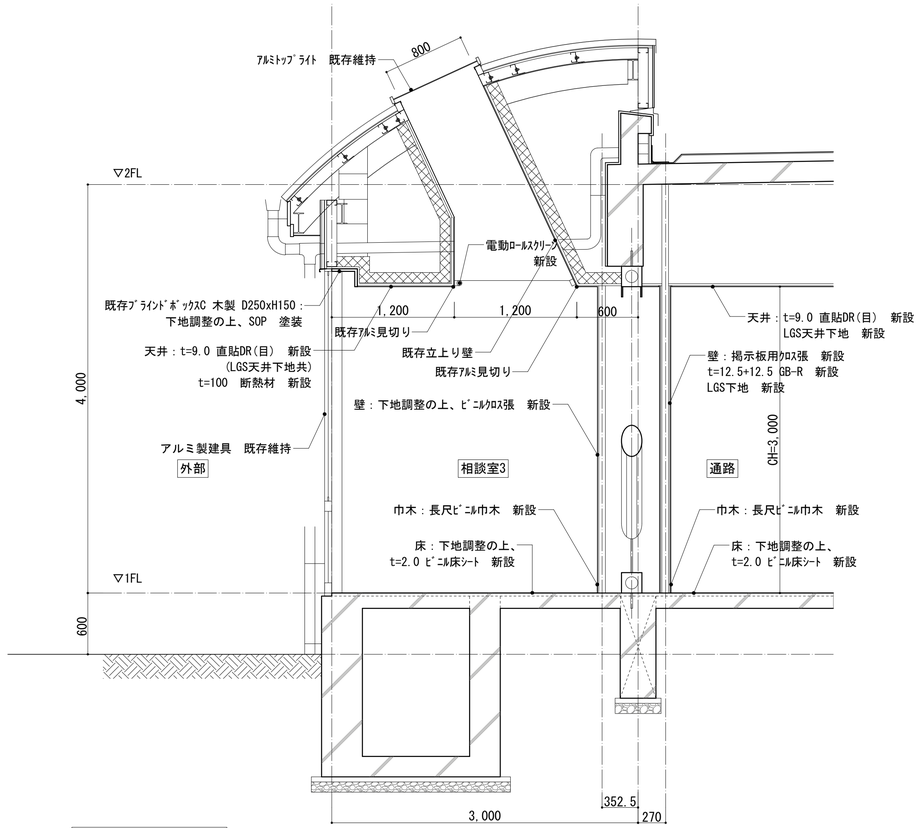


b-b'断面詳細図
※断面位置は平面詳細図参照

改修図

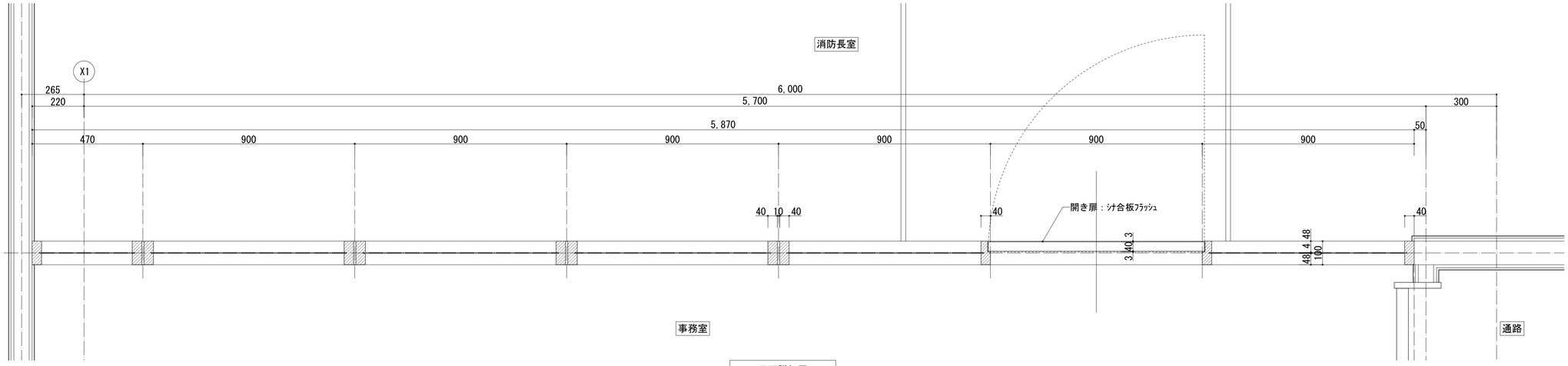


a-a'断面詳細図
※断面位置は平面詳細図参照

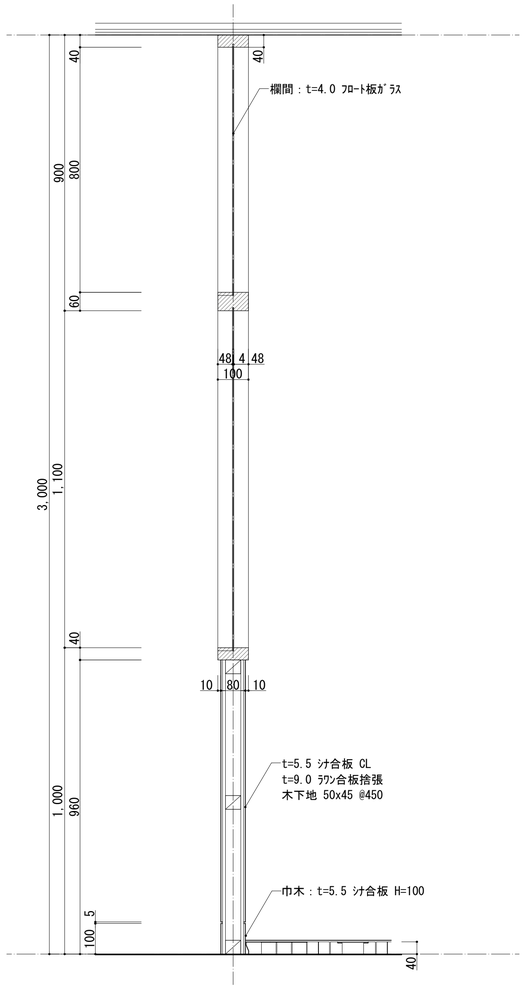


b-b'断面詳細図
※断面位置は平面詳細図参照

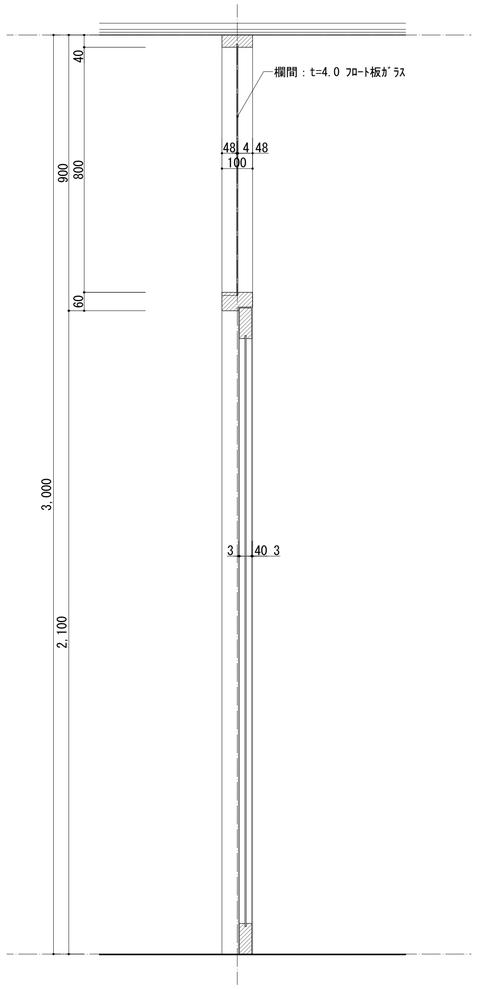
工事名称	消防本部西消防署新築工事【消防本部】	図面番号
図面名称	部分詳細図1（改修建具周り、トップライト）	AD-01
作図日	2026年 2月 縮尺 A1) 1/30 ,A3) 1/60	



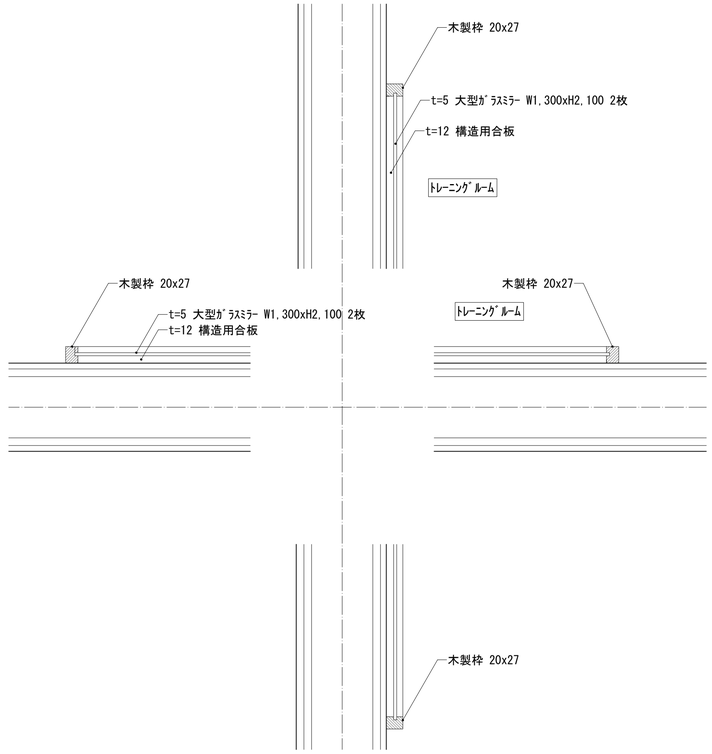
平面詳細図



断面詳細図1



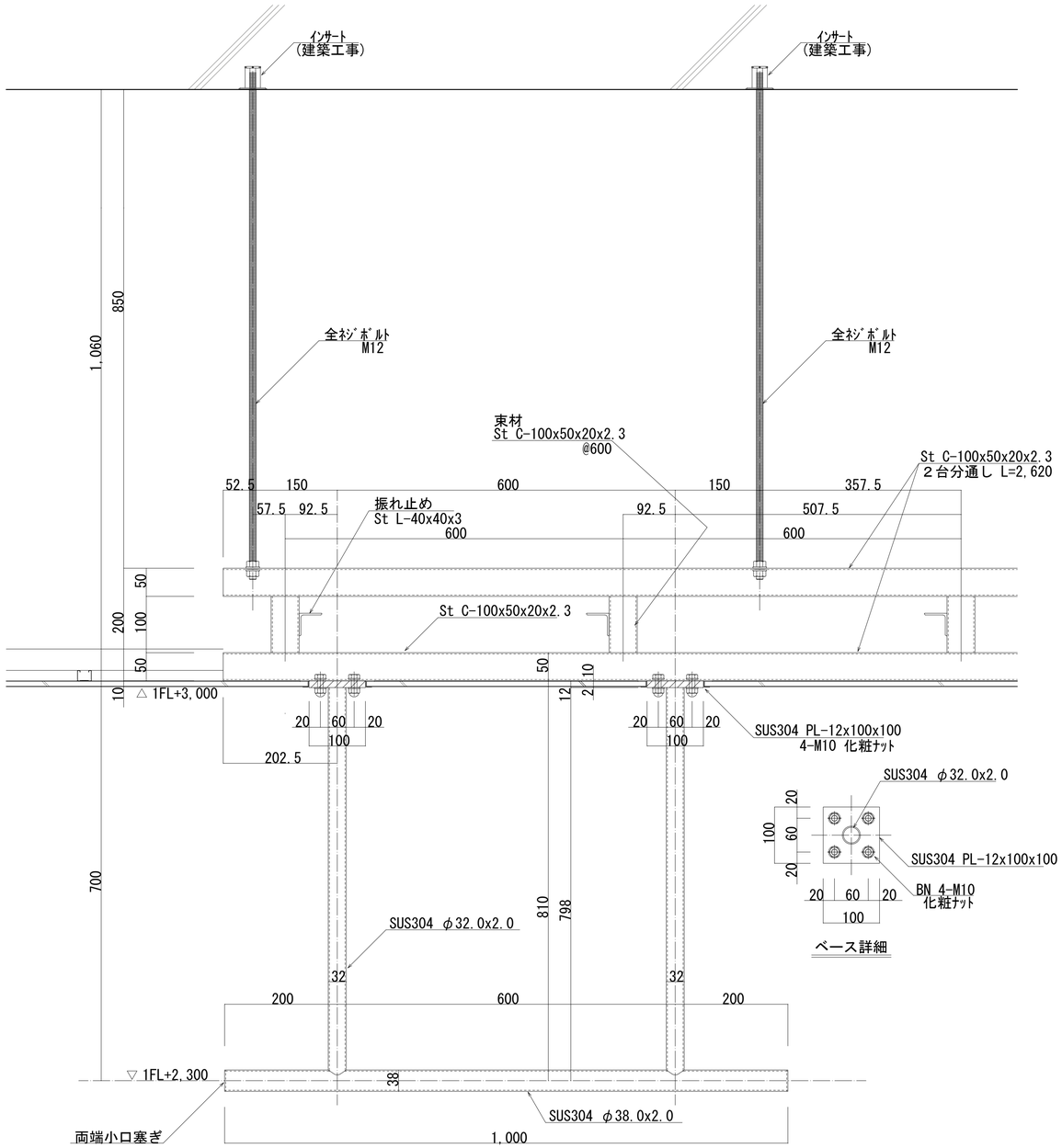
断面詳細図2



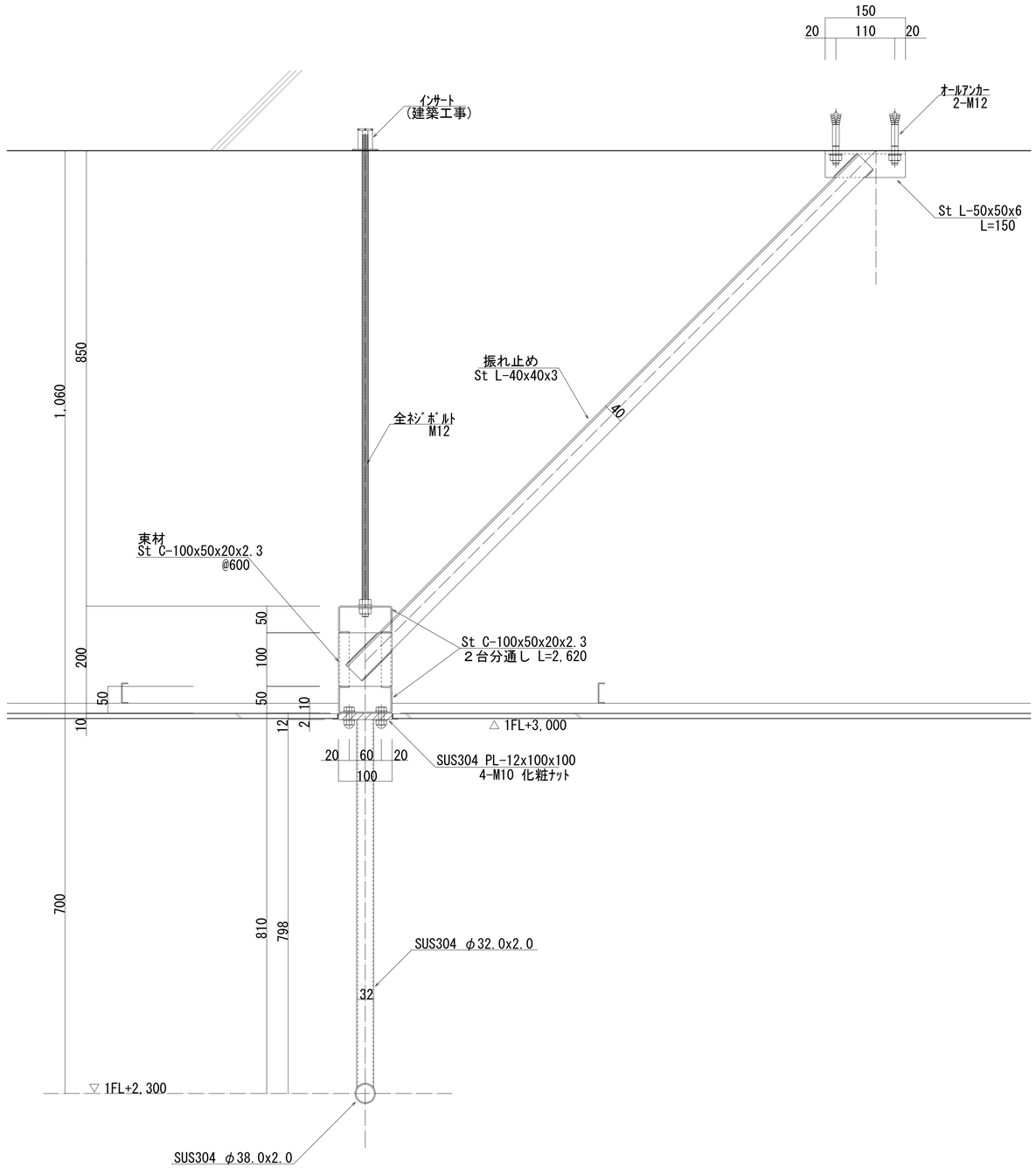
姿見鏡　断面詳細図

S=A1:1/5,A3:1/10

工事名称	消防本部西消防署新築工事【消防本部】		図面番号
図面名称	部分詳細図2（木製パーティション、姿見鏡）		AD-02
作図日	2026年 2月	縮尺 A1) 1/10 ,A3) 1/20	



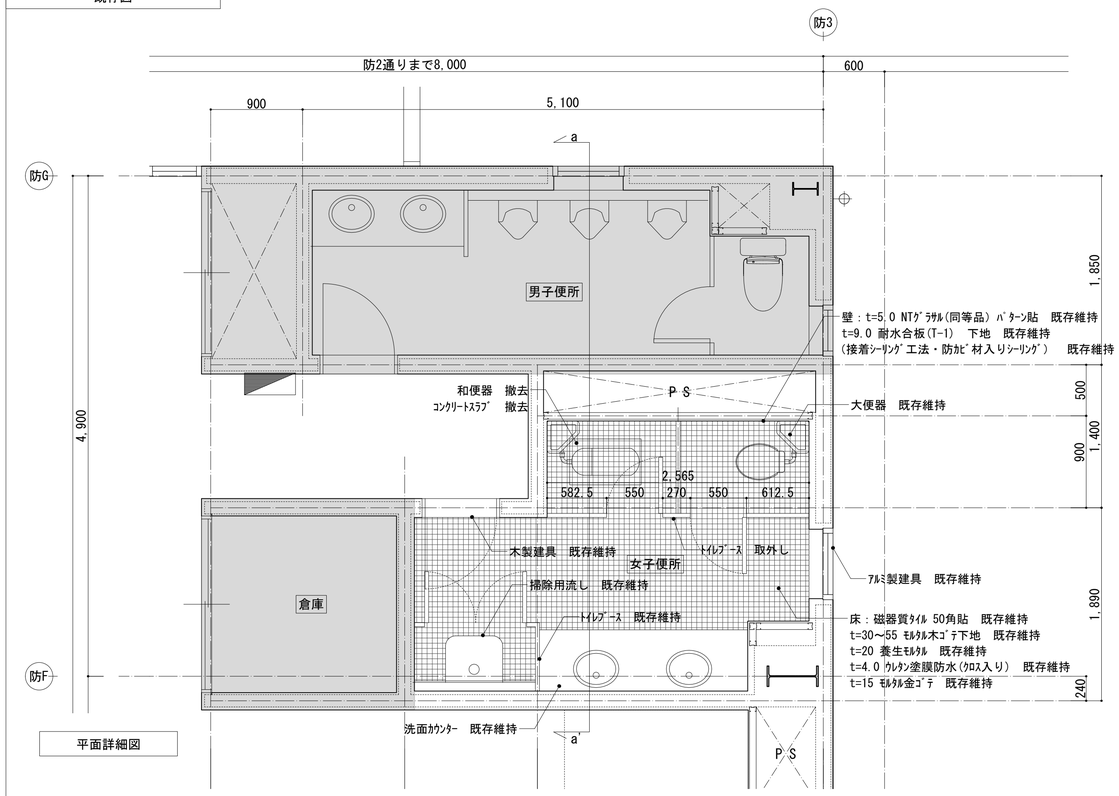
断面詳細(1) S=1/5



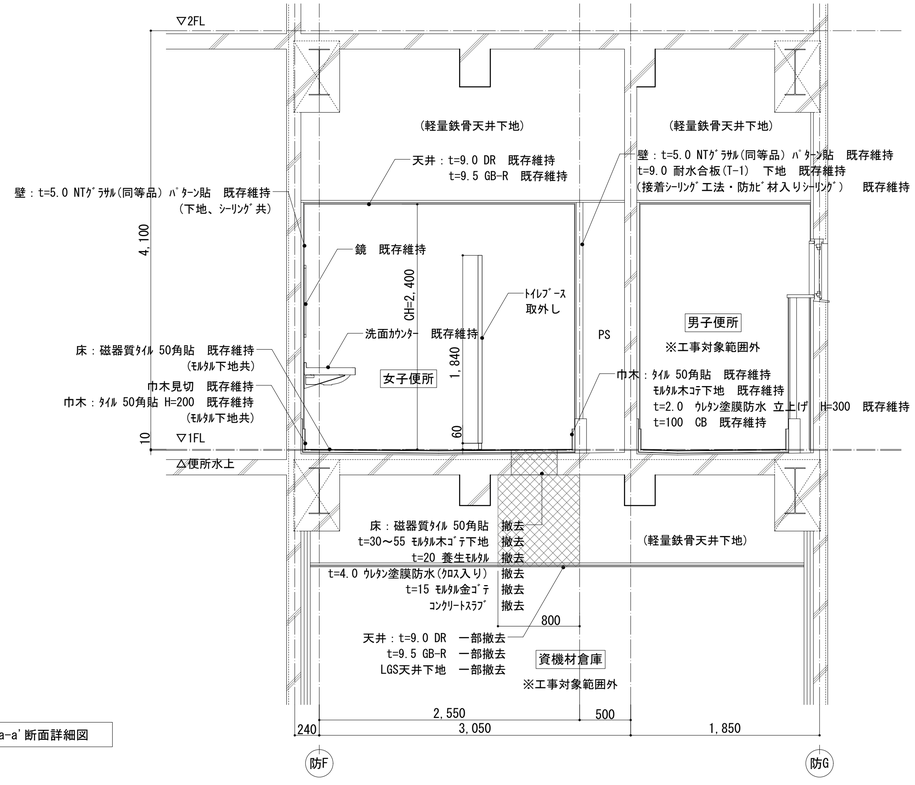
断面詳細(2) S=1/5

工事名称	消防本部西消防署新築工事【消防本部】		図面番号
図面名称	部分詳細図3（懸垂バー）		AD-03
作図日	2026年 2月	縮尺 A1) 1/5 ,A3) 1/10	

既存図

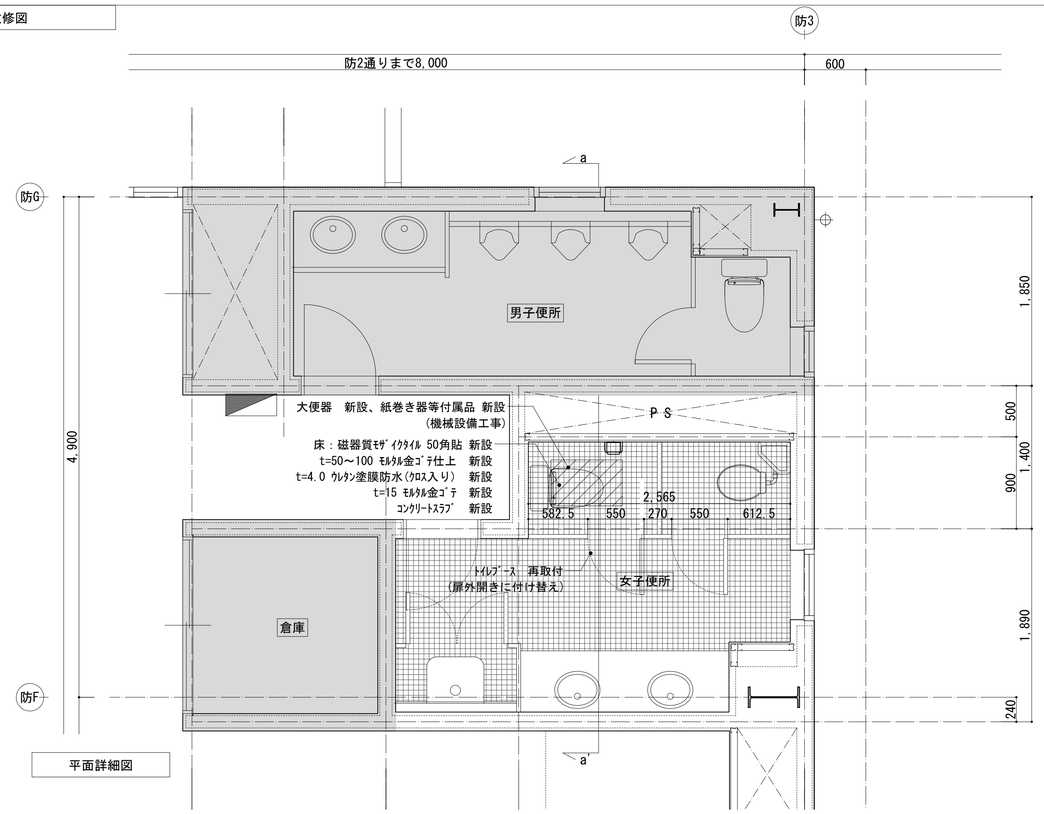


平面詳細図

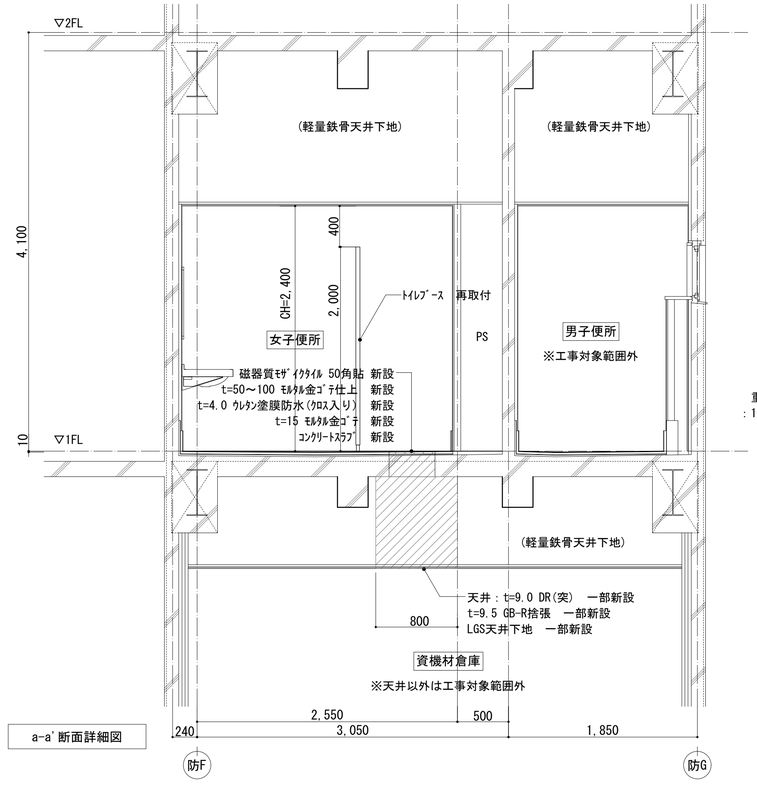


a-a' 断面詳細図

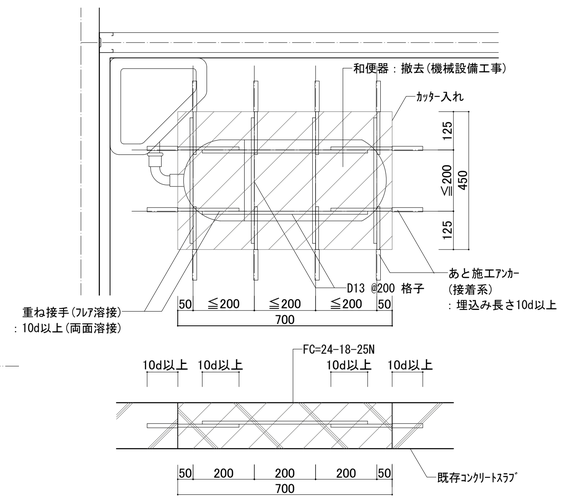
改修図



平面詳細図



a-a' 断面詳細図



和便器廻り詳細図

工事名称	消防本部西消防署新築工事【消防本部】	図面番号
図面名称	部分詳細図4（防災センター　女子便所）	A-04
作図日	2026年 2月　縮尺 A1) 1/30　,A3) 1/60	

床凡例	
記号	内容
	工事対象範囲外を示す

凡例	
記号	表示事項
FL	計画レベル
△	出入口

壁凡例	
記号	内容
	RC壁
	LGS下地壁
	仮設間仕切を示す (軽鉄下地、合板張り、 B種、 片開き扉W800xH2,000)

工事名称	消防本部西消防署新築工事【消防本部】		図面番号
図面名称	仮設計画図（参考図）		AK-01
作図日	2026年 2月	縮尺 A1) 1/150 ,A3) 1/300	